

令和5年度

教育要覧



日本遺産フェスティバル in 関門
(令和4年10月29日、30日開催)

下関市教育委員会

下 関 市 民 憲 章

平成 19 年 2 月 13 日 制 定

わたしたちは、美しい自然と古い歴史に恵まれたふるさと下関市を愛します。

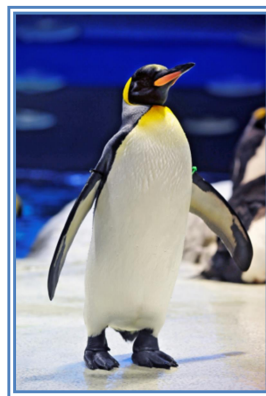
わたしたちは、下関市民であることに誇りと責任を持って、互いに心を寄せあい、新しい理想のまちづくりをめざしてこの憲章をかかげます。

- わたしたちは **し** 自然の恵みを大切にします。
- わたしたちは **も** 燃え立つ心を大切にします。
- わたしたちは **の** 伸びゆく力を大切にします。
- わたしたちは **せ** 先人の訓えを大切にします。
- わたしたちは **き** 協働の営みを大切にします。

市の花「ハマユウ」



市の鳥「ペンギン」



市の木「クスノキ」



市の動物「クジラ」



市の花木「ツツジ」



市の花木「サクラ」



市の虫「ホタル」



市の魚「フク」

はじめに

本市では、「まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ 輝き海峡都市・しものせき」を基本理念とし、その実現に向けたまちづくりを推進しております。そのまちづくりの基礎となる教育について、本市教育委員会では「夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志 ～学びが好きな子ども 学びの街・下関～」を教育理念とし、様々な教育課題に取り組んでいるところです。

私は、教育行政を推進するにあたり、本市教育委員会の教育理念を基盤として、「子どもを育てるなら学びのまち下関で」と言われるような下関市教育の実現に向けて力を尽くして参りたいと考えています。また、「学校は、魅力ある、わくわくする場所でなければならない」と考えています。

子どもを真ん中において、大人が子どもを見る視点と、真ん中にいる子どもから見る景色を大切にし、子どもたちがわくわくするような魅力ある学びの街・下関の実現、学びが大好きな子どもの育成を図ることで、子どもたちの元気を下関市に発信してまいります。

令和2年度からの新型コロナウイルス感染症の影響により、図書館、公民館をはじめ、社会教育施設の利用は減少していますが、アフターコロナの取り組みを強化し、「誰もが、いくつになっても学べる環境」を提供してまいります。

本市には、世界に誇れる歴史と文化があり、去年は「日本遺産フェスティバル in 関門」が本市と北九州市で開催されました。今後も博物館を中心に文化財の調査・研究を進め、これらの魅力を発信してまいります。

このたび刊行いたします本書は、教育委員会の取組を紹介するとともに、委員会内各課所館で取り組んできた事業の成果を取りまとめた内容となっております。

皆様方におかれては、本書をご高覧いただき、本市教育行政に対してなお一層のご理解とご協力を賜われますようお願い申し上げます。

下関市教育委員会
教育長 磯部 芳規

目 次

～ 本 編 ～

◆ 下関市の教育

1	下関市の概要	1
2	教育委員会	2
	(1)教育長・教育委員	2
	(2)教育委員会議決事項等	3
3	下関市教育理念	5
4	令和4年度教育施策の実施状況	6
	1. 子どもたち一人ひとりの生き抜く力を育てます	6
	2. 学校の教育力を高めます	12
	3. 社会全体の教育力を高めます	17
	4. 生涯を通じて学ぶ機会を提供します	20

～ 資料編 ～

I 学校教育関連資料

1	下関市学校教育指導上の努力点	29
2	市立学校一覧	30
	(1)幼稚園	30
	(2)幼保連携型認定こども園	32
	(3)小学校	34
	(4)中学校	36
	(5)高等学校	36
3	令和5年度研修計画	38
4	令和5年度研究事業一覧	39
5	外国語指導助手派遣推進事業	40
6	特別支援教育	40
	(1)特別支援学級設置状況	40
	(2)通級指導教室活動実態	43
	(3)令和5年度就学支援状況	43
	(4)特別支援学級生徒の進路状況	44
	(5)下関市特別支援教育支援員配置状況	44
	(6)令和5年度に新設された特別支援学級	44
7	就学援助	44
	(1)就学援助費	44
	(2)特別支援教育就学奨励費	44
8	下関市奨学金制度	45
9	園・学校訪問	45
10	学校保健	46

	(1)令和4年度健康診断における疾患・異常	46
	(2)令和4年度負傷・疾病の種類別災害発生状況	47
	(3)令和4年度児童・生徒の体位比較	48
11	学校給食	48
	(1)学校給食実施状況	48
	(2)献立の作成から実施まで	48
	(3)令和4年度就学援助費(給食費)	49
	(4)学校給食共同調理場	49
12	生徒指導	50
13	教育相談	51
	(1)相談体制	51
	(2)令和4年度教育相談受理状況	51

II 生涯学習関連資料

1	社会教育委員	52
2	図書館	52
	(1)中央図書館	52
	(2)彦島図書館	53
	(3)長府図書館	53
	(4)菊川図書館	53
	(5)豊田図書館	54
	(6)豊浦図書館	54
	(7)豊北図書館	54
3	公民館活動	55
	(1)公民館運営審議会	55
	(2)公民館設置状況	55
	(3)公民館利用状況	56
4	下関市生涯学習プラザ	57
5	生涯学習センター	58
	(1)豊田生涯学習センター	58
	(2)豊北生涯学習センター	58
6	菊川ふれあい会館	59
7	その他社会教育施設	59
	(1)豊浦ふれあいセンター	59
	(2)宇賀ふれあいセンター	60
	(3)小野ふれあいセンター	60
8	成人教育	60
	(1)生涯学習まちづくり出前講座	60
	(2)市民文化セミナー	63

(3) 関門海峡・温故知新塾	63
(4) 市民学級	63
(5) 社会教育関係団体	65
(6) P T A地域活動	65
9 家庭教育	65
(1) 令和4年度地域ふれあい活動	65
(2) 家庭教育学級【幼稚園・こども園】	67
(3) 家庭教育学級【小学校】	67
(4) 女性団体の育成	68
10 青少年教育	69
(1) 青少年健全育成事業	69
(2) 青少年非行防止対策業務	71
(3) 青少年教育施設	71

III 学術文化関係資料

1 美術館	73
2 歴史博物館	75
3 東行記念館	77
4 考古博物館	78
5 土井ヶ浜遺跡・ 人類学ミュージアム	81
6 烏山民俗資料館	83
7 豊北歴史民俗資料館	85
8 豊田ホテルの里ミュージアム	87
9 文化財保護	89
(1) 下関市文化財保護審議会	89
(2) 施設	90
(3) 調査・保存修理	90
(4) 市内の文化財	91
10 埋蔵文化財調査	101
(1) 埋蔵文化財調査実績	101
(2) 周知の埋蔵文化財包蔵地 (遺跡)件数	101
(3) 愛護・普及活動	102
(4) 主な埋蔵文化財発掘調査 成果概要	102
(5) 史跡等管理・保存活用	102
11 文化財総合調査(日本遺産)	104

IV その他資料

1 教育委員会	106
(1) 機構及び事務分掌	106
(2) 職員配置	107
(3) 教育費予算	118
2 教育年譜	109

表紙

「日本遺産フェスティバル in 関門」
 地域の特色ある有形・無形の文化財を活用
 した日本遺産ストーリーをPRする全国イ
 ベントである「日本遺産フェスティバル in
 関門」を令和4年10月29日と30日の日程
 で開催しました。来場者は、2日間で延べ
 36,446人で大勢の来場者で賑わいました。

◆ 下関市の教育

1 下関市の概要

(1) 下関市の概況

本州の最西端に位置し、日本海・関門海峡・瀬戸内海と三方を海に開かれた下関市は、早くから大陸文化流入の先進地として開け、各域に多くの遺跡・文化財が残されている。

気候は温暖で、緑に富んだ景観は海の青とともに美しく、風水害の少ない住み良い自然環境をもつ都市である。

特に関門海峡は、対岸の門司と「呼べば応える」といわれるほどに狭く、関門橋の架橋下ではわずか700mたらずであり、また、この海峡は幾度も歴史上の舞台となった。

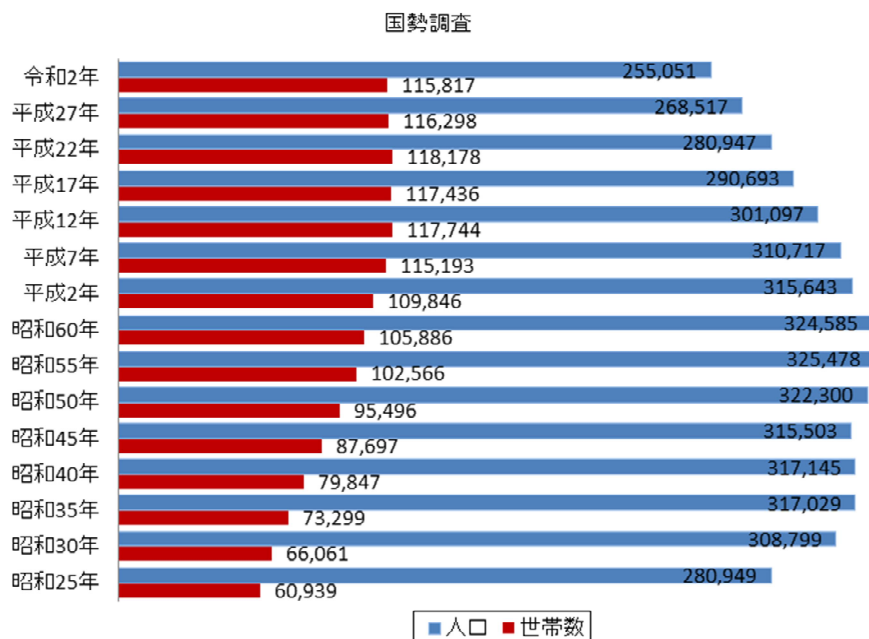
本市は、明治22年全国で初めて市制が施かれた31市の中の一つ赤間関市として誕生した。やがて山陽本線の開通、関門連絡船や関釜連絡船の就航等によって、九州はもとより大陸への門戸として再び活況を呈した。昭和20年、戦災によっていったんは市街が焼土と化したのが、まもなく復旧を遂げ関門国道トンネルや中国縦貫自動車道・関門橋の開通、関釜フェリー航路の開設や山陽新幹線の乗入れなどと、交通体系も大規模な整備がなされた。

平成17年2月には、豊浦郡4町（菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町）との合併により新しい下関市が誕生し、平成17年10月には中核市へ移行した。

現在、下関市は、関門海峡や響灘をはじめとする豊かな自然や歴史、地場産業に蓄積された高度な技術などを活用し、中核市にふさわしい「まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ輝き海峡都市」を目指して躍進している。

【面積】	716.18 k m ²	(令和5年4月1日現在)
【人口】	245,541人	(令和5年5月1日現在)
【世帯】	114,510世帯	(令和5年5月1日現在)

(2) 人口・世帯数の推移



2 教育委員会

(1) 教育長



教 育 長
磯 部 芳 規

教育委員



教育長職務代理者
小 田 耕 一



委 員
吉 村 邦 彦



委 員
佐 々 木 猛



委 員
畚 野 美 香 子

(令和5年5月1日現在)

役 職 名	氏 名	職 業	任 期
教 育 長	磯 部 芳 規	公 務 員	自 令和5年5月1日 至 令和6年4月14日
教 育 長 職 務 代 理 者	小 田 耕 一	農 業	自 令和3年4月20日 至 令和7年4月19日
委 員	吉 村 邦 彦	会 社 役 員	自 令和4年4月20日 至 令和8年4月19日
委 員	佐 々 木 猛	保 險 代 理 店 代 表 者	自 令和2年4月20日 至 令和6年4月19日
委 員	畚 野 美 香 子	薬 剤 師	自 令和5年4月20日 至 令和9年4月19日

(2) 教育委員会議決事項等（令和4年度）

開催日	会議区分	議 案 件 名
R4. 4. 20	定例会	下関市立図書館の設置等に関する条例の一部を改正する条例
		下関市立図書館の設置等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R4. 5. 25	定例会	令和4年度教育予算の補正（6月）について
		令和4年度下関市教育支援委員会委員の委嘱について
		令和5年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について
		下関市立公民館運営審議会委員の委嘱について
		下関市立考古博物館協議会委員の解職及び委嘱について
		下関市立歴史博物館協議会委員の解職及び委嘱について
		下関市立豊北歴史民俗資料館運営協議会委員の委嘱について
		下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の解職及び委嘱について
R4. 6. 30	定例会	令和4年度教育予算の補正（7月）について
		令和4年度下関市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について
		教育機関の職員の任命について
R4. 7. 28	定例会	教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検評価報告書について
		下関市立幼稚園教員被服貸与規則の一部を改正する規則
		下関市立図書館協議会委員の委嘱について
R4. 8. 24	定例会	令和5年度使用下関市立小・中学校一般図書の採択について
		令和5年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について
		下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例
R4. 9. 30	定例会	教育功労者表彰について
		豊浦四町公民館運営審議会委員の解職及び委嘱について
R4. 10. 26	定例会	下関市立美術館の設置等に関する条例等の一部を改正する条例
		下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
R4. 11. 29	定例会	令和4年度教育予算の補正（12月）について
		教育功労者表彰（篤行表彰）について
		第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画変更計画について
		第2次下関市立図書館基本計画の策定について
R4. 12. 23	定例会	教育功労者表彰（篤行表彰）について
		令和5年度下関市立幼稚園人事異動方針について
		令和4年度下関市立学校教材審査会委員の委嘱について
		下関市教育委員会事務局職員の懲戒処分について
R5. 1. 25	定例会	下関市学校職員の分限に関する手続及び効果等に関する条例の一部を改正する条例
		下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例
		下関市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則
		下関市立歴史博物館協議会委員の委嘱について

開催日	会議区分	議 案 件 名
R5. 2. 28	定例会	令和5年度教育予算について
		令和4年度教育予算の補正（3月）について
		下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
		製造請負契約の一部変更について
		下関市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則
R5. 3. 3	臨時会	令和5年度小・中学校教職員の人事異動について
		令和5年度幼稚園教員の人事異動について
R5. 3. 29	定例会	教育委員会及び教育機関の職員の任免について
		下関市立小中学校小規模特認校制度に関する規則
R5. 3. 29	臨時会	教育長の辞職の承認について

3 下関市教育理念

夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志 ～学びが好きな子ども 学びの街・下関～

現在、少子高齢化の進行やグローバル化・高度情報化の進展に伴い、家庭や地域社会の変容、個人の生活スタイルの多様化等、私たちがとりまく環境は大きく変化しています。

こうした変化や複雑化・多様化する様々な課題に柔軟に対応し、誰もが未来に向けてよりよく生きることができるよう、生涯にわたって学び続けることが大切です。そして、学びから得た力を自分のためだけでなく、社会全体のために役立てようとする心情・態度を育てることが、現在求められています。

そこで、下関市教育委員会では、上記の教育理念を掲げ、教育のさらなる充実・発展に努めてまいります。

「夢への挑戦」には、自分の可能性を信じ、夢に向かってあきらめずに挑戦してほしいという願いが込められています。

夢へ挑戦するためには、「生き抜く力」が必要となります。

【生き抜く力】

- どのような状況においても、主体的に課題を探求する力
- 柔軟に物事をとらえ、的確に判断し、行動する力
- 他者を思いやり、感謝する心や感動する心等の豊かな人間性
- たくましく生きるための健康や体力
- 世界的な視野をもち、多様な集団において人間関係を形成し、協働する力

このような力を身につけて、郷土の自然や人、歴史、伝統、文化に「誇り」をもち、「志」を胸に抱いて社会で活躍する人材を育てていきたいと考えます。

社会の変化に合わせて自分を変化させ、成長するために必要な資質は、「学ぶ力」です。一人ひとりが「学ぶ力」を身につけ、学び続けることが、より豊かな人生を歩むためには欠かせません。

しかし、その「学ぶ力」は、自分の幸せだけでなく、より豊かな郷土・下関の形成に寄与できる力でなければなりません。

夢に挑戦し、夢を叶えるのは、学び続けることで成長した、未来の自分です。

「学ぶ力」を育成し、「学びが好きな子ども」を育て、「学びの街・下関」の実現に向けて下関市教育に力を尽くしてまいります。

4 令和4年度教育施策の実施状況

基本目標Ⅰ 子どもたち一人ひとりの生き抜く力を育てます

基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	①基礎・基本の定着と学力の向上
主な取組	主な内容
①学習指導の充実 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○各学校における授業改善を推進し、授業力を向上させるため、「下関スタンダード～授業を振り返る～」を配布、効果的な活用方法などの研修会を開催 ○指導主事による計画的な学校訪問、研修支援訪問の実施 ○若手育成1000日プラン（たんぼぼ作戦）の実施による、定期的な助言指導 <p>【補足】 ・「下関スタンダード～授業を振り返る～」：市内の学力向上推進リーダー、教員、英語教育推進教員を中心に作成したリーフレット。①これまでの指導観を見直し、新しい視点を意識する、②市内の児童生徒の実態から最低限身に付ける力を再確認する、③「学びが好きな子ども」の育成の視点から「下関市らしさ」の視点を共通理解する、という3つの目的を踏まえて完成</p>
②学力調査の活用 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○全国学力・学習状況調査については、予定どおり4月19日に実施した。山口県確認問題（4月）と山口県学力定着状況確認問題（10月）は例年とおりの時期に実施した。 ○調査結果を活用して、各校で実情に応じて学力向上に向けた取組を行っており、県教育委員会と協力しながら支援を行っているところである。
③学力向上プランの活用 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○教員の授業力向上を目指し下関市学力向上プランを作成し、各学校における活用について、年間2回の検証・改善のサイクルを確立 <p>【補足】 ・下関市学力向上プラン5つの柱：①学習指導の充実、②校内研修の活性化、③「学び続ける教職員」に向けた取組の推進、④校種間連携の推進、⑤地域・家庭との連携</p>
④家庭学習の充実 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○学びの習慣化に向けて指導の工夫・改善を図るため、各校における「家庭学習の手引き」の作成とその活用の奨励 ○中学校区での小中連携の9年間の学びを意識した「家庭学習の手引き」を作成

主要施策	②時代の進展に対応した教育の推進
主な取組	主な内容
①小中連携の促進 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティ・スクールの取組がより一層進み、小・中学校の共通課題に応じ各中学校区での協議会設置や合同の研修会、熟議を開催 ○小・中学校間における「乗り入れ授業」や「出前授業」を実施 ○県教育委員会の小中連携に関わる指定事業を受け、授業力向上の面での連携と研修会等による情報の共有化 <p>【補足】 ・県教育委員会指定事業「授業力向上実践研究」 令和4年度：一の宮小学校 令和5年度：東部中学校</p>
②へき地・複式教育の充実 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○へき地及び複式学級を有する学校（13校）の学校運営や学習指導等についての改善を図るため、指定校研究協議会を開催し、公開授業及び部会ごとの研究協議、研究の取組紹介を実施 ・令和4年度は、内日小学校が市の研究大会を実施 <p>【補足】 ・令和5年度複式学級を有する学校（12校） 関西小学校、吉母小学校、蓋井小学校、吉田小学校、内日小学校、内日中学校、本村小学校、檜崎小学校、豊田下小学校、室津小学校、小串小学校、宇賀小学校</p>
③情報教育の推進 (教育研修課/学校支援課)	<ul style="list-style-type: none"> ○「教科指導におけるICTの活用推進」及び「校務の情報化の推進」等を図るため、ICT推進委員会を開催 ○1人1台端末環境の整備に伴い、教職員のICT活用スキル向上を図るため、ICT推進委員を講師とした研修会を実施 ○ICT機器を活用した授業の推進に向け、外部業者に委託したICT支援研修員の派遣やヘルプデスクの設置 <p>【補足】 ・令和4年度ICT活用推進研修会〔64人参加〕 日 時 令和4年7月11日（月） 会 場 下関教育センター 研修内容 講義「ICTの活用推進に向けて～Society5.0におけるこれからの学校教育～」 ・令和4年度の主な環境整備 タブレット端末年次更新作業（卒業児童生徒分） 各種デジタル教材等</p>
④外国語教育の充実 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○外国語指導助手（以下「ALT」という。）を下関商業高等学校及び小・中学校に派遣 ○小学校教諭を対象としたALTとのイングリッシュ・チャットルームの開催

主要施策	③キャリア教育の推進
主な取組	主な内容
①心身の成長過程に応じたキャリア教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○「フォローアップ（2年次）研修」及び「中堅教諭等資質向上研修」において、令和2年度から実施となった「キャリア・パスポートの活用」をテーマに講義を開催 ○受講者は、採用2年目の若手教員や学校の中核を担う年代の教員であり、学校のキャリア教育の充実に寄与するために、「キャリア・パスポート」の意義の理解や知識等を修得 ○「キャリア・パスポート」についての準備・各校への周知を行い、全ての学校での実施を確認
(教育研修課)	<p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「キャリア・パスポート」：児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心とし、各教科等と自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたもの

主要施策	④ビジネス教育の推進																						
主な取組	主な内容																						
①ビジネス教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ビジネスに関する専門的な知識・技術の習得、保護者・地域との連携、学校行事・部活動の活性化 ○公認会計士試験や税理士試験、日本商工会議所簿記検定1級、全国経理教育協会主催簿記能力検定上級試験合格又はこれに準ずる専門知識の習得を目的とした学習の推進 																						
(下関商業高等学校)	<p>【補足】</p> <p>特色ある授業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下商チャレンジショップ 生徒が実際に模擬株式会社を設立し、事業発案から配当までの商品仕入れ、販売、収支等を体験することで株式や会社等の制度・仕組みを学習 ・高大連携授業（スーパー・アカウンティング・ハイスクール） 日商簿記を始め難易度の高い検定等に合格を目指す生徒に対し、これに対応できる学習支援環境を提供 																						
②情報処理教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○校内コンピュータシステムを利用できるように、パソコン等電算機器及び校内ネットワークを導入し、1人1台タブレット端末を調達 ・これらを生徒の学びの場に積極的に活用することで情報活用能力等の資質向上を図る。 																						
(下関商業高等学校)	<p>【補足】</p> <p>コンピュータ環境整備状況</p> <table border="1"> <tr> <td>総合実践室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> </tr> <tr> <td>ビジュアルデザイン室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> </tr> <tr> <td>マルチメディア室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> </tr> <tr> <td>ビジネスアプリケーション室</td> <td>パソコン</td> <td>34台など</td> </tr> </table> <p>1人1台タブレット端末等調達状況</p> <table border="1"> <tr> <td>タブレット端末</td> <td>… 生徒学習用</td> <td>491台</td> <td>指導者用</td> <td>52台</td> </tr> <tr> <td>大型提示装置</td> <td>…</td> <td>16台</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	総合実践室	パソコン	34台	ビジュアルデザイン室	パソコン	34台	マルチメディア室	パソコン	34台	ビジネスアプリケーション室	パソコン	34台など	タブレット端末	… 生徒学習用	491台	指導者用	52台	大型提示装置	…	16台		
総合実践室	パソコン	34台																					
ビジュアルデザイン室	パソコン	34台																					
マルチメディア室	パソコン	34台																					
ビジネスアプリケーション室	パソコン	34台など																					
タブレット端末	… 生徒学習用	491台	指導者用	52台																			
大型提示装置	…	16台																					

基本方針	2 豊かな心の育成																		
主要施策	①思いやりのある豊かな心を育む教育の推進																		
主な取組	主な内容																		
①道徳教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○各小・中学校における、学校の道徳教育の目標や重点内容項目の明確化、「考え、議論する道徳」の授業づくり ○道徳教育推進教師の役割や特色ある道徳教育の実践事例・取組の啓発 ○「子供にとっても教師にとっても楽しみになる～下関市版～『考え、議論する道徳』の授業づくり」の作成 ○県教育委員会から「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト（令和3・4年度指定：長府中学校、令和4・5年度指定：生野小学校）の指定を受けるとともに、道徳教育研修会を開催 																		
(教育研修課)	<p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度道徳教育パワーアップ研究協議会【道徳教育推進教師対象】R4.7.27実施 ・道徳授業セミナー（下関地区）長府中学校でR4.11.8午後日程開催（公開授業、全体発表、ワークショップ、講演）参加者90人 																		
②人権教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○各学校における人権教育の現状及び課題を調査・把握するとともに、改善に向けた指導を実施 ○「山口県人権推進指針」、「山口県人権教育推進資料」、県教育委員会作成の「学習展開例」を活用 ○全ての義務研修において人権教育に関する研修講座を実施 																		
(教育研修課)	<p>【補足】</p> <table border="1"> <tr> <td>・令和4年度人権教育研修会 午後日程 講義</td> <td>受講者数</td> <td>62人</td> </tr> <tr> <td>・小学校人権教育部研修会（第1回～第2回）</td> <td>中止</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・中学校人権教育部研修会（第1回～第2回）</td> <td>第1回紙面開催</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>第2回2月14日教育センターで実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・小・中学校等管理職人権教育研究協議会</td> <td>5月31日教育センターで実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・小・中学校等管理職人権教育担当教員等研究協議会</td> <td>6月28日教育センターで実施</td> <td></td> </tr> </table>	・令和4年度人権教育研修会 午後日程 講義	受講者数	62人	・小学校人権教育部研修会（第1回～第2回）	中止		・中学校人権教育部研修会（第1回～第2回）	第1回紙面開催			第2回2月14日教育センターで実施		・小・中学校等管理職人権教育研究協議会	5月31日教育センターで実施		・小・中学校等管理職人権教育担当教員等研究協議会	6月28日教育センターで実施	
・令和4年度人権教育研修会 午後日程 講義	受講者数	62人																	
・小学校人権教育部研修会（第1回～第2回）	中止																		
・中学校人権教育部研修会（第1回～第2回）	第1回紙面開催																		
	第2回2月14日教育センターで実施																		
・小・中学校等管理職人権教育研究協議会	5月31日教育センターで実施																		
・小・中学校等管理職人権教育担当教員等研究協議会	6月28日教育センターで実施																		
③いのちの教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○「下関市いのちの日」における「命の尊厳」について考える取組の充実として、外部講師を招いた講演会を実施するなど、保護者、地域関係機関と連携した取組の推進 																		
(教育研修課)	<p>【補足】</p> <p>令和4年度「下関市いのちの日」取組実施校</p> <p>認定こども園・幼稚園15園 小学校42校 中学校22校 高等学校1校</p>																		

④特別活動の充実 (教育研修課)	○9年間を通した自然体験活動やボランティア活動等、体験活動の充実やA F P Y等、人間関係づくりのプログラムを計画的に実施 【補足】 ・「A F P Y」：他者と関わり合う活動を通して個人の成長を図り、豊かな人間関係を築くための考え方や行動の在り方を学び合う山口県独自の体験学習法
⑤読書活動の充実 (教育研修課)	○朝読書や図書ボランティア等による読み聞かせなど、家庭や地域と連携しながら継続した読書活動を実施 ○学校司書20人を市内全小中学校に兼務配置 ○学校司書の資質向上を図るため、研修会を年間5回実施。ニーズに応じたブロック別研修会を年間延べ18回実施
⑥姉妹校交流 (下関商業高等学校)	○野球部と生徒会が鹿児島商業高等学校を訪問し、コロナ禍で中断を余儀なくされていた姉妹校交流が復活した。 ○韓国の開成高等学校から訪問を受ける予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策で中止 【補足】 姉妹校 鹿児島商業高等学校（昭和36年より姉妹校。令和元年度：66回目の相互訪問） 韓国 開成高等学校（昭和61年より姉妹校。令和元年度：34回目の相互訪問） トルコ共和国 カバタシュ高等学校（平成29年より姉妹校。相互訪問なし）

主要施策	②ふるさと学習の推進
主な取組	主な内容
①ふるさと学習に対する支援 (教育研修課)	○下関歴史マップ（2,300部）を作成し、小学校6年生児童全員に配付 ○夏季休業中の自由課題として「大すき ふるさと下関 歴史マップ」の作品募集を行った。令和3年度までの「維新の部」・「歴史の部」に加えて、下関市内の日本遺産に関わる「ノスタルジックの部」を設けた。32校1129点の応募あり。入賞作品は、ゆめシティなど5会場において展示 【補足】 下関歴史マップ 扱う時代や地域が偏ることなく、調べ学習の意欲を引き出すものとして作成（内容については、歴史博物館学芸員、文化財保護課主任と相談） 表面：高杉晋作の業績やゆかりのある場所を紹介 裏面：古墳や遺跡、神社・仏閣、西洋建築物など歴史の舞台を紹介

主要施策	③つながりを基盤とした青少年健全育成の推進
主な取組	主な内容
①生徒指導推進体制の充実 (学校教育課)	○問題行動、不登校、児童虐待、学校事件・事故など、学校だけでは対応できない事案への支援の充実 ○登下校時を含む児童生徒の安全確保、学校教育に対する保護者からの指摘等に対して、生徒指導推進室等が積極的に学校を訪問し、きめ細やかな学校への指導・支援を実施する。 【補足】 ・指導主事や教育支援教室専門指導員、ガイダンスアドバイザーによる学校訪問 令和4年度 延べ2,557校（問題行動・事故対応等含む。） 令和3年度 延べ3,344校（問題行動・事故対応等含む。） 令和2年度 延べ3,200校（問題行動・事故対応等含む。） ・いじめ認知件数 令和4年度 791件（小学校597件、中学校194件） 令和3年度 906件（小学校651件、中学校255件） 令和2年度 858件（小学校609件、中学校249件） ・暴力行為発生件数 令和4年度 49件（小学校19件、中学校30件） 令和3年度 57件（小学校22件、中学校35件） 令和2年度 58件（小学校22件、中学校36件）
②青少年補導センターにおける補導、相談の実施 (生涯学習課)	○青少年補導センターにおける補導、相談の実施 【補足】 ・街頭補導回数 R4 234回 R3 235回 R2 235回 ・合同補導回数 R4 45回 R3 26回 R2 41回 ・校区補導回数 R4 1,170回 R3 1,138回 R2 1,159回 ・補導件数 R4 1,980件 R3 2,508件 R2 1,350件 ・街頭補導従事者数 R4 436人 R3 441人 R2 451人 ・合同補導従事者数 R4 428人 R3 269人 R2 386人 ・校区補導従事者数 R4 5,001人 R3 5,134人 R2 5,095人 ・ヤングテレホン相談件数 R4 1,028件 R3 708件 R2 446件

<p>主要施策</p>	<p>④不登校児童生徒の適応指導の充実</p>
<p>主な取組</p>	<p>主な内容</p>
<p>①不登校児童生徒への個別支援の実施</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○教育支援教室「かんせい」、「あきね」における体験活動や学習支援、フリースクールとの連携による個に応じた学びの場の提供、「教育相談室」における相談活動等を実施 ※ 令和3年度2学期から教育支援教室「あきね」を開設</p> <p>○学校だけでは対応が困難なケースは「カウンセリングアドバイザー」や「スクールソーシャルワーカー」を派遣</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「カウンセリングアドバイザー」：緊急に市教育委員会から派遣する公認心理士 ・「スクールソーシャルワーカー」：不登校や児童虐待等で家庭環境・生活環境を要因として学校の対応だけでは改善が困難な事案に対して学校に配置・派遣される社会福祉士や精神保健福祉士等の専門家 <p>・不登校児童生徒数 令和4年度 小学生：224人 中学生：454人 令和3年度 小学生：218人 中学生：384人 令和2年度 小学生：188人 中学生：312人</p> <p>・教育支援教室「かんせい」、「あきね」通級者数、訪問支援者数 令和4年度 小学生：12人 中学生：60人 訪問支援：小学生1人 中学生2人 令和3年度 小学生：12人 中学生：66人 訪問支援：小学生0人 中学生3人 令和2年度 小学生：4人 中学生：52人 訪問支援：小学生0人 中学生2人</p> <p>(令和4年度 文洋中学校分教室 通級生9人)</p>
<p>②ふれあいDAYキャンプの実施</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○夏季休業中に、自然体験・社会体験を通して集団や社会に適応する力を養うために「ふれあいDAYキャンプ」を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年8月5日(金)「深坂自然の森」にて実施 参加者数：43人 ・令和3年8月6日(金)「深坂自然の森」にて実施 参加者数：61人 ・令和2年8月7日(金)「深坂自然の森」にて実施 参加者数：48人

<p>基本方針</p>	<p>3 健やかな体の育成</p>																											
<p>主要施策</p>	<p>①体力の向上</p>																											
<p>主な取組</p>	<p>主な内容</p>																											
<p>①体力向上プログラムの充実</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○新体力向上プログラムを作成し、体育科及び保健体育科の授業について改善を図る。</p> <p>○新体力向上プログラムに基づいた「体力向上の取組」、「柔軟性及び投力の向上に向けた取組」、「1校1取組」など、児童生徒や学校の実態に応じた継続的な取組を実施</p> <p>【補足】</p> <table border="1" data-bbox="432 1245 1094 1406"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">比較増減</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>51.6点</td> <td>53.9点</td> <td>51.0点</td> <td>53.1点</td> <td>-0.6点</td> <td>-0.8点</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>40.5点</td> <td>48.4点</td> <td>40.7点</td> <td>46.6点</td> <td>+0.2点</td> <td>-1.8点</td> </tr> </tbody> </table> <p>・資料は、「令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果」より抜粋 ・小学校5年生、中学校2年生が対象</p>		令和3年度		令和4年度		比較増減		男	女	男	女	男	女	小学校	51.6点	53.9点	51.0点	53.1点	-0.6点	-0.8点	中学校	40.5点	48.4点	40.7点	46.6点	+0.2点	-1.8点
	令和3年度		令和4年度		比較増減																							
	男	女	男	女	男	女																						
小学校	51.6点	53.9点	51.0点	53.1点	-0.6点	-0.8点																						
中学校	40.5点	48.4点	40.7点	46.6点	+0.2点	-1.8点																						
<p>②スポーツ大会の運営・支援</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○中学校体育連盟主催の事業に対して支援を行い、生徒の体力・競技力の向上を推進</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校体育連盟補助金 6,260千円 																											
<p>③選手派遣の支援</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○小・中学校体育連盟への補助事業を通して選手派遣を支援することで、保護者の負担を軽減。多くの選手が、より多くの大会に参加しやすい環境づくり</p>																											

主要施策	②健康教育の推進																																				
主な取組	主な内容																																				
①健康教育に関する研修会・調査研究の実施 (教育研修課)	○各学校の健康教育の中核を担う、保健体育科担当教諭及び栄養教諭等を対象とした研修会を開催 【補足】 ・保健体育科担当教諭対象に、小学校1回、中学校1回の研修会を実施 ・栄養教諭、学校栄養職員、各学校食育担当教諭対象の授業研修会を実施 ※食育研修会(隔年実施) R3年7月12日実施、62人参加(次回はR5年実施予定)																																				
②望ましい生活習慣形成の啓発 (教育研修課)	○「早寝、早起き、朝ごはん」など、望ましい生活習慣を形成するために、各校での生活アンケートの活用など、校長会や校内研修会等において指導助言を実施 【補足】 令和2年度、3年度、4年度 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙結果より(いずれも「している・どちらかといえばしている」児童生徒の割合) (質問項目1)朝食を毎日食べていますか。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>94.1%</td> <td>95.3%</td> <td>94.5%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>92.2%</td> <td>92.4%</td> <td>92.3%</td> </tr> </tbody> </table> (質問項目2)毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>79.8%</td> <td>80.4%</td> <td>72.1%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>80.3%</td> <td>81.0%</td> <td>81.4%</td> </tr> </tbody> </table> (質問項目3)毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>88.9%</td> <td>89.6%</td> <td>89.9%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>93.7%</td> <td>92.6%</td> <td>93.4%</td> </tr> </tbody> </table>	対象	R4	R3	R2	小学校6年生	94.1%	95.3%	94.5%	中学校3年生	92.2%	92.4%	92.3%	対象	R4	R3	R2	小学校6年生	79.8%	80.4%	72.1%	中学校3年生	80.3%	81.0%	81.4%	対象	R4	R3	R2	小学校6年生	88.9%	89.6%	89.9%	中学校3年生	93.7%	92.6%	93.4%
対象	R4	R3	R2																																		
小学校6年生	94.1%	95.3%	94.5%																																		
中学校3年生	92.2%	92.4%	92.3%																																		
対象	R4	R3	R2																																		
小学校6年生	79.8%	80.4%	72.1%																																		
中学校3年生	80.3%	81.0%	81.4%																																		
対象	R4	R3	R2																																		
小学校6年生	88.9%	89.6%	89.9%																																		
中学校3年生	93.7%	92.6%	93.4%																																		

主要施策	③食育の推進																		
主な取組	主な内容																		
①地場産給食の推進 (学校保健給食課)	○地場産食材を使用した学校給食を通じて、地元の農林水産物への理解や郷土愛の醸成を推進 【補足】 ・地場産食材の地域品目別使用割合 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県内産品</td> <td>55%</td> <td>58%</td> <td>45%</td> <td>67%</td> <td>65%</td> </tr> <tr> <td>市内産品</td> <td>24%</td> <td>24%</td> <td>23%</td> <td>31%</td> <td>32%</td> </tr> </tbody> </table> ・地場産食材を使用した給食のほか、ふく給食、くじら給食を実施		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	県内産品	55%	58%	45%	67%	65%	市内産品	24%	24%	23%	31%	32%
	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度														
県内産品	55%	58%	45%	67%	65%														
市内産品	24%	24%	23%	31%	32%														
②食育推進ボランティアの活用 (学校保健給食課)	○小・中学校へ食育推進ボランティアを派遣し、食育教室を実施 ○市内の生産者等に対して、食育推進ボランティアへの参加協力を依頼 【補足】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食育教室参加者数(延べ)</td> <td>497人</td> <td>655人</td> <td>347人</td> </tr> <tr> <td>食育推進ボランティア(延べ)</td> <td>5人</td> <td>7人</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度	令和3年度	令和2年度	食育教室参加者数(延べ)	497人	655人	347人	食育推進ボランティア(延べ)	5人	7人	4人						
	令和4年度	令和3年度	令和2年度																
食育教室参加者数(延べ)	497人	655人	347人																
食育推進ボランティア(延べ)	5人	7人	4人																
③食に関する指導の充実 (教育研修課)	○市内全小・中学校において、栄養教諭、学校栄養職員による児童生徒の食生活の実態に沿った食に関する授業実践や指導を実施 ○栄養教諭や学校栄養職員の資質向上、授業力向上につながる研修を実施 ○食に関する指導研修会(栄養教諭配置校訪問)では、授業研究や参加者のグループ協議などを通して、学校の実態に応じた食育推進の取組を支援 【補足】 ・食に関する指導研修会 R4年11月22日実施、24人参加 ・食育研修会(隔年実施) R3年7月12日実施、62人参加 ※次回R5実施予定 ・R4の栄養教諭、学校栄養職員の巡回訪問 152回 ・地場産食材を給食に使用した「下関産を集めた給食の日」 R4年7月8日、12日のいずれかで、市内全小・中学校で実施																		
④学校給食の充実 (学校保健給食課)	○時節に応じた食材や献立を採り入れた行事食を毎月実施し、給食を通じて季節感の醸成や食文化の普及に努め、食育を推進 ○平成25年度から全国各地の郷土料理を紹介する取組を開始し、令和4年度は香川県の郷土料理を給食献立として実施 ○食物アレルギーを有する児童生徒の保護者に対して、要望に基づき、学校給食における取組として、使用食材が詳細にわかる献立表を事前配布 【補足】 詳細献立表配布人数(全児童生徒数に対する割合) <table border="1"> <thead> <tr> <th>校種</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>228人(2.0%)</td> <td>243人(2.1%)</td> <td>194人(1.6%)</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>94人(1.6%)</td> <td>82人(1.4%)</td> <td>70人(1.2%)</td> </tr> </tbody> </table>	校種	令和4年度	令和3年度	令和2年度	小学校	228人(2.0%)	243人(2.1%)	194人(1.6%)	中学校	94人(1.6%)	82人(1.4%)	70人(1.2%)						
校種	令和4年度	令和3年度	令和2年度																
小学校	228人(2.0%)	243人(2.1%)	194人(1.6%)																
中学校	94人(1.6%)	82人(1.4%)	70人(1.2%)																

基本方針	4 子どもたちの状況に応じたきめ細かな教育の推進																																		
主要施策	①特別支援教育の推進																																		
主な取組	主な内容																																		
①下関市教育支援委員会の開催 (学校教育課)	<p>○ 障害のある子どもの状況を正しく理解し、一人ひとりの可能性が最大限に伸長される適切な就学先や必要な教育支援について審議するため、下関市教育支援委員会を開催</p> <p>○ 教育支援委員会前に実施する就学相談会を含め、児童生徒及び保護者への丁寧な聞き取りや、一人ひとりの状況に即した審議を実施</p> <p>【補足】 ・下関市教育支援委員会開催回数と審議した幼児児童生徒数</p> <table border="1"> <tr> <td>令和4年度</td> <td>開催回数 4回</td> <td>審議した幼児児童生徒数</td> <td>271人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>開催回数 4回</td> <td>審議した幼児児童生徒数</td> <td>244人</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>開催回数 4回</td> <td>審議した幼児児童生徒数</td> <td>263人</td> </tr> </table>	令和4年度	開催回数 4回	審議した幼児児童生徒数	271人	令和3年度	開催回数 4回	審議した幼児児童生徒数	244人	令和2年度	開催回数 4回	審議した幼児児童生徒数	263人																						
令和4年度	開催回数 4回	審議した幼児児童生徒数	271人																																
令和3年度	開催回数 4回	審議した幼児児童生徒数	244人																																
令和2年度	開催回数 4回	審議した幼児児童生徒数	263人																																
②小・中学校への特別支援教育支援員の配置 (学校教育課)	<p>○ 特別な支援を必要とする子どもが就学する小・中学校において、生活や学習上の困難を改善・克服するため、適切な支援・介助を行う特別支援教育支援員を配置。学校との情報共有を密に行いながら児童生徒の状況把握に努め、支援の必要性の高い学校へ順次、追加配置を行う等、きめ細かな支援体制を構築</p> <p>【補足】 ・特別支援学級数、児童生徒数推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> </tr> <tr> <th>学級数</th> <th>人数</th> <th>学級数</th> <th>人数</th> <th>学級数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校特別支援</td> <td>120</td> <td>562</td> <td>115</td> <td>494</td> <td>113</td> <td>480</td> </tr> <tr> <td>中学校特別支援</td> <td>55</td> <td>216</td> <td>54</td> <td>228</td> <td>51</td> <td>199</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>175</td> <td>778</td> <td>169</td> <td>722</td> <td>164</td> <td>679</td> </tr> </tbody> </table> <p>・特別支援教育支援員数 令和4年度 143人 令和3年度 143人 令和2年度 143人（特別支援教育支援員に名称変更）</p> <p>・特別支援教育支援員の業務概要 学習指導の補助、生活指導の補助、日常生活における介助業務等</p>		令和4年度		令和3年度		令和2年度		学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	小学校特別支援	120	562	115	494	113	480	中学校特別支援	55	216	54	228	51	199	計	175	778	169	722	164	679
	令和4年度		令和3年度		令和2年度																														
	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数																													
小学校特別支援	120	562	115	494	113	480																													
中学校特別支援	55	216	54	228	51	199																													
計	175	778	169	722	164	679																													
③特別支援学級就学に対する助成 (学校教育課)	<p>○ 児童生徒の特別支援学級への就学について、就学に関しての特別な事情を配慮し、保護者の経済的負担を軽減</p> <p>【補足】 特別支援教育就学奨励費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> </tr> <tr> <th>対象者数</th> <th>事業費</th> <th>対象者数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>522人</td> <td>8,522千円</td> <td>512人</td> <td>10,580千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>154人</td> <td>3,801千円</td> <td>149人</td> <td>4,504千円</td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度		令和3年度		対象者数	事業費	対象者数	事業費	小学校	522人	8,522千円	512人	10,580千円	中学校	154人	3,801千円	149人	4,504千円															
	令和4年度		令和3年度																																
	対象者数	事業費	対象者数	事業費																															
小学校	522人	8,522千円	512人	10,580千円																															
中学校	154人	3,801千円	149人	4,504千円																															
④特別支援学級や通級指導教室の充実 (学校支援課)	<p>○ 小・中学校の特別支援学級や通級指導教室における教育活動に必要な教材や備品などを整備</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校特別支援学級設備整備</td> <td>5,548千円</td> <td>5,551千円</td> <td>6,773千円</td> </tr> <tr> <td>中学校特別支援学級設備整備</td> <td>3,101千円</td> <td>2,850千円</td> <td>2,792千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,649千円</td> <td>8,401千円</td> <td>9,565千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	小学校特別支援学級設備整備	5,548千円	5,551千円	6,773千円	中学校特別支援学級設備整備	3,101千円	2,850千円	2,792千円	計	8,649千円	8,401千円	9,565千円																		
事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																
小学校特別支援学級設備整備	5,548千円	5,551千円	6,773千円																																
中学校特別支援学級設備整備	3,101千円	2,850千円	2,792千円																																
計	8,649千円	8,401千円	9,565千円																																

基本目標Ⅱ 学校の教育力を高めます

基本方針	1 学校の組織力の向上
主要施策	①組織力を高める取組
主な取組	主な内容
①評価を生かした組織的な取組 (学校教育課／教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○各小・中学校において、学校評価、教職員評価、授業評価及び各調査結果を基に学校の状況を明らかにし、学校全体で課題を共有するとともに、学校運営協議会委員等、学校関係者からの意見・要望を取り入れ、実効性のある重点目標を設定 ○学校通信やWebページ、保護者会等を通して学校評価の結果を公表し、学校の課題を家庭、地域と共有した上で、保護者や地域の意見を反映させながら協働的・組織的な取組を推進

主要施策	②教職員の適切な配置																																
主な取組	主な内容																																
①教職員の適切な人事管理 (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> ○教職員一人ひとりがそれぞれのモチベーションやキャリアステージに応じた資質能力の向上を図り、専門性を発揮しながら、特色ある学校づくり、確かな学力の育成や体力の向上、生徒指導の充実、キャリア教育の推進等の諸課題に組織的かつ適切に対応できるよう、全市的な視野に立った人事配置を実施 																																
②非常勤講師等の活用 (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> ○県教育委員会と連携し、学校の実情に応じた、よりきめ細やかな指導が行えるよう非常勤講師を配置 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">【補足】</th> <th style="text-align: center;">令和4年度</th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・小学校</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 学力向上等支援員</td> <td style="text-align: center;">4人</td> <td style="text-align: center;">4人</td> <td style="text-align: center;">4人</td> </tr> <tr> <td> 一般非常勤（複式解消）</td> <td style="text-align: center;">9人</td> <td style="text-align: center;">9人</td> <td style="text-align: center;">10人</td> </tr> <tr> <td> 一般非常勤（特別支援教育）</td> <td style="text-align: center;">4人</td> <td style="text-align: center;">3人</td> <td style="text-align: center;">2人</td> </tr> <tr> <td>・中学校</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般非常勤（許可免解消）</td> <td style="text-align: center;">10人</td> <td style="text-align: center;">8人</td> <td style="text-align: center;">11人</td> </tr> <tr> <td> 一般非常勤（特別支援教育）</td> <td style="text-align: center;">0人</td> <td style="text-align: center;">0人</td> <td style="text-align: center;">0人</td> </tr> </tbody> </table>	【補足】	令和4年度	令和3年度	令和2年度	・小学校				学力向上等支援員	4人	4人	4人	一般非常勤（複式解消）	9人	9人	10人	一般非常勤（特別支援教育）	4人	3人	2人	・中学校				一般非常勤（許可免解消）	10人	8人	11人	一般非常勤（特別支援教育）	0人	0人	0人
【補足】	令和4年度	令和3年度	令和2年度																														
・小学校																																	
学力向上等支援員	4人	4人	4人																														
一般非常勤（複式解消）	9人	9人	10人																														
一般非常勤（特別支援教育）	4人	3人	2人																														
・中学校																																	
一般非常勤（許可免解消）	10人	8人	11人																														
一般非常勤（特別支援教育）	0人	0人	0人																														

主要施策	③校種間の連携の推進																																	
主な取組	主な内容																																	
①なめらかな接続のための体制づくり (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○こ幼保小連携を図るための研修会を開催し、幼児教育長期研修生による報告や校種を越えた意見交流を行い、同じ中学校区の小学校と各園が、取組についての情報交換や連携の在り方について再確認する場を提供 ○小中連携の取組として、小・中学校の共通課題に応じた協議会の設置や合同研修会の開催などにより、小・中学校教職員の相互理解が増し、互いに協力して児童生徒を育てる意識を醸成 ○中高連携を図るため、下関地域中高連携教育推進協議会を年3回開催 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">【補足】</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・幼児教育長期研修生配置校（過去3年）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 令和4年度</td> <td>勝山小学校→もみじ幼稚園</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 令和3年度</td> <td>豊東小学校→豊東幼稚園</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 令和2年度</td> <td>豊北小学校→豊北こども園</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	【補足】			・幼児教育長期研修生配置校（過去3年）			令和4年度	勝山小学校→もみじ幼稚園		令和3年度	豊東小学校→豊東幼稚園		令和2年度	豊北小学校→豊北こども園																			
【補足】																																		
・幼児教育長期研修生配置校（過去3年）																																		
令和4年度	勝山小学校→もみじ幼稚園																																	
令和3年度	豊東小学校→豊東幼稚園																																	
令和2年度	豊北小学校→豊北こども園																																	
②小中一貫教育の推進 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度に「下関市新しい学校づくり推進委員会小中一貫教育部会」を立ち上げ、本市の実情に合った小中一貫教育を研究 ○平成28年度から2年ごとに「小中一貫教育研究推進校」を指定し、よりよい小中一貫教育の在り方を研究 ○平成28年度から小中連携・一貫教育に関する中核市研修を実施 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">【補足】</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・小中一貫教育研究推進校</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 令和4・5年度</td> <td>内日中学校区</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 令和2・3年度</td> <td>豊北中学校区</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 平成30・令和元年度</td> <td>長成中学校区</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 平成28・29年度</td> <td>名陵中学校区</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・小中一貫教育研究推進校（内日中学校区）の取組</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ①小中共通のランドデザイン作成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ②小中合同の運動会や地域清掃活動</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ③中学校教員による小学校への乗り入れ授業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ④内日中校区合同学校運営協議会の開催</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	【補足】			・小中一貫教育研究推進校			令和4・5年度	内日中学校区		令和2・3年度	豊北中学校区		平成30・令和元年度	長成中学校区		平成28・29年度	名陵中学校区		・小中一貫教育研究推進校（内日中学校区）の取組			①小中共通のランドデザイン作成			②小中合同の運動会や地域清掃活動			③中学校教員による小学校への乗り入れ授業			④内日中校区合同学校運営協議会の開催		
【補足】																																		
・小中一貫教育研究推進校																																		
令和4・5年度	内日中学校区																																	
令和2・3年度	豊北中学校区																																	
平成30・令和元年度	長成中学校区																																	
平成28・29年度	名陵中学校区																																	
・小中一貫教育研究推進校（内日中学校区）の取組																																		
①小中共通のランドデザイン作成																																		
②小中合同の運動会や地域清掃活動																																		
③中学校教員による小学校への乗り入れ授業																																		
④内日中校区合同学校運営協議会の開催																																		

基本方針	2 教職員の資質能力の向上
主要施策	①指導力を高める研修の実施
主な取組	主な内容
①教職員の経験に応じた研修の実施 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○「山口県教員育成指標」に基づいて、教職員一人ひとりの資質向上を図るため、「基本研修」・「専門研修」・「希望研修」等、5つの研修体系・研修計画を整え、研修と育成指標の対応関係を意識した「育成指標対応表」を作成 ○教職員のキャリアステージに対応するため、初任者、2年次、3年次、6年次及び中堅教諭を対象に、職務に関する専門的知識と実践上の課題について、それぞれの経験に応じた研修を実施 <p>【補足】 ・初任者（7回）、2年次（2回）・3年次（1回）、6年次（2回）、中堅教諭（4回）</p>
②教職員の専門性を高める研修の実施 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○教職員の資質向上を図り、より質の高い教育を提供するため、認定こども園、幼稚園・小・中・高等学校教職員に対して、中核市として市独自に教職員研修講座を全51講座開催 ○研修内容を整理し、教職員のニーズや学校における様々な教育問題に対応した研修会を実施 <p>【補足】 ・教職員研修 基本研修…悉皆研修（5講座）、専門研修（15講座） 希望研修…22講座 派遣研修（2講座）支援研修（5講座）</p>
③指導主事の派遣による校内研修等への支援体制の充実 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○全ての小・中学校に、年1回研修支援訪問を行うとともに、認定こども園・幼稚園については幼児保育課と連携して、研修支援訪問を行っている。また、園・学校からの要請に応じて、その都度校内研修等に指導主事等を派遣した。 ○担当園・学校や専門分野を決めて日常的に指導主事等が園・学校訪問を行うことにより、学力向上や生徒指導、特別支援教育、学習指導要領に関する情報提供、ICT機器の活用等、園・学校の課題に応じたきめ細かな支援を推進している。 ○県教育委員会の学校訪問にも同行し、県市が協力して、児童生徒の学力向上、学校の研修の充実、教員の授業力向上に向けての支援を実施している。

主要施策	②教育センターの運営
主な取組	主な内容
①教育センターの運営 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> ○教育センター研修室等全体の令和4年度の稼働率は約73.7%、利用延べ人数は36,740人。各種研修・会議等を実施しており、教職員の研修拠点として有効に活用 <p>【補足】 (教育センター施設概要) ・下関市幡生新町1番1号（幡生操車場跡地） ・敷地面積 7,997.52㎡ ・建築面積 1,104.24㎡ ・延床面積 2,916.63㎡ ・構造 鉄筋コンクリート構造 3階+ペントハウス階1階 ・主要機能 教職員研修、教育相談、教育委員会事務局</p> <p>【主な研修会・会議等】 市内公立園長会、小・中校長会、小・中教頭会、下関市教育研究会各教科・領域部会、県教育委員会主催各種研修会、下関市主催各種研修会、教員自主研修会等</p>

基本方針	3 教育環境の整備
主要施策	①市立学校の適正規模・適正配置の推進
主な取組	主な内容
①市立小・中学校の適正規模・適正配置の推進 (教育政策課)	<ul style="list-style-type: none"> ○第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画（計画期間：令和2年度～令和6年度）に基づき学校統合に向けた合意形成を進めるため、「学校統合に関する意見交換会」を12回開催 ○内日中学校区において、「内日小中一貫教育校設置検討協議会」が設立され、「令和6年4月に施設一体型の小中一貫教育校を開校すること」を確認、令和4年6月に市長及び教育長へ内日小中一貫教育校に関する要望書が提出された。 ○玄洋中学校区において、学校統合に向けた合意形成が得られるよう保護者に対する意見交換会を実施した。地域に対しては、次年度に持ち越しとなった。 <p>【補足】 「第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画（令和2年11月策定）」 少子化に伴い、市立小中学校の小規模化が進行する中、将来にわたって義務教育の教育水準の維持・向上を図り、子どもたち一人ひとりの「生き抜く力」を育てることができる、よりよい教育環境を実現することを目的として策定された計画</p>

主要施策	②私学教育の振興												
主な取組	主な内容												
①私学に対する助成 (教育政策課/学校教育課)	○私立学校等の特色ある教育事業を促進し、本市の学校教育の発展を図るため、私立中学校、私立高等学校及び私立専修学校に対し、事業の実施等に係る経費の一部を助成 【補足】 私学助成実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象別</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>私立中・高</td> <td>6,645千円</td> <td>5,408千円</td> <td>5,678千円</td> </tr> <tr> <td>私立専修学校</td> <td>500千円</td> <td>500千円</td> <td>600千円</td> </tr> </tbody> </table>	対象別	令和4年度	令和3年度	令和2年度	私立中・高	6,645千円	5,408千円	5,678千円	私立専修学校	500千円	500千円	600千円
対象別	令和4年度	令和3年度	令和2年度										
私立中・高	6,645千円	5,408千円	5,678千円										
私立専修学校	500千円	500千円	600千円										

主要施策	③学校給食施設の管理運営
主な取組	主な内容
①学校給食施設の衛生管理 (学校保健給食課)	○子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、学校給食従事者の研修や衛生機器の更新を図り、衛生管理の徹底を推進
②給食施設の管理運営 (学校保健給食課)	○子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、厨房機器の更新を行うとともに、給食施設の維持管理や食材調達の見直しを推進

主要施策	④安全な施設、教材教具等の整備																																								
主な取組	主な内容																																								
①学校施設の耐震化 (学校支援課)	○「下関市立小・中学校耐震化計画」に基づき、安心・安全な学校づくりに向けて、計画的かつ効率的に学校施設の耐震化を進める。 【補足】 耐震化状況（令和5年4月1日現在） <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>学校数</th> <th>全棟数</th> <th>昭和56年以前建設の棟数</th> <th>うち耐震性のある棟数</th> <th>昭和57年以降建設の棟数</th> <th>耐震化率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>42校</td> <td>190棟</td> <td>124棟</td> <td>110棟</td> <td>66棟</td> <td>92.6%</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>23校</td> <td>117棟</td> <td>57棟</td> <td>53棟</td> <td>60棟</td> <td>96.6%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>65校</td> <td>307棟</td> <td>181棟</td> <td>163棟</td> <td>126棟</td> <td>94.1%</td> </tr> </tbody> </table> ※蓋井中学校については、学校数は中学校、棟数は小学校に含める。 事業費実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>8,236千円</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>253,737千円</td> <td>31,000千円</td> <td>0千円</td> </tr> </tbody> </table>		学校数	全棟数	昭和56年以前建設の棟数	うち耐震性のある棟数	昭和57年以降建設の棟数	耐震化率	小学校	42校	190棟	124棟	110棟	66棟	92.6%	中学校	23校	117棟	57棟	53棟	60棟	96.6%	計	65校	307棟	181棟	163棟	126棟	94.1%	事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	委託料	0千円	0千円	8,236千円	工事費	253,737千円	31,000千円	0千円
	学校数	全棟数	昭和56年以前建設の棟数	うち耐震性のある棟数	昭和57年以降建設の棟数	耐震化率																																			
小学校	42校	190棟	124棟	110棟	66棟	92.6%																																			
中学校	23校	117棟	57棟	53棟	60棟	96.6%																																			
計	65校	307棟	181棟	163棟	126棟	94.1%																																			
事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																						
委託料	0千円	0千円	8,236千円																																						
工事費	253,737千円	31,000千円	0千円																																						
②学校施設の長寿命化 (学校支援課)	○老朽化により劣化の進行した学校施設の構造体（柱、梁、壁、床等）の耐久性と建物の安全性を向上させながら、内外装を改修し、機能や性能を現在の学校が求められる水準まで引き上げる。 【補足】 事業費実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>33,905千円</td> <td>5,203千円</td> <td>7,579千円</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	委託料	33,905千円	5,203千円	7,579千円	工事費	0千円	0千円	0千円																												
事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																						
委託料	33,905千円	5,203千円	7,579千円																																						
工事費	0千円	0千円	0千円																																						
③学校施設の整備 (学校支援課)	○小・中学校の約9割が建築後30年を経過し老朽化が進む中、安全で安心な教育環境を維持するため学校施設の修繕、改修工事等を実施する。 【補足】 事業費実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕・工事</td> <td>644,878千円</td> <td>142,842千円</td> <td>288,955千円</td> </tr> </tbody> </table> ※令和4年度 うち体育館照明LED化事業 27,737千円 うちトイレ快適化事業 367,227千円	事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	修繕・工事	644,878千円	142,842千円	288,955千円																																
事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																						
修繕・工事	644,878千円	142,842千円	288,955千円																																						
④教材教具の整備 (学校支援課)	○小・中学校における教材教具を整備 【補足】 事業費実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材整備推進業務</td> <td>103,078千円</td> <td>103,010千円</td> <td>107,038千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	教材整備推進業務	103,078千円	103,010千円	107,038千円																																
事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度																																						
教材整備推進業務	103,078千円	103,010千円	107,038千円																																						

<p>⑤学校図書の充実</p> <p>(学校支援課)</p>	<p>○小・中学校の図書室における学校図書を整備</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校図書整備推進業務</td> <td>11,131千円</td> <td>11,415千円</td> <td>10,842千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	学校図書整備推進業務	11,131千円	11,415千円	10,842千円
事業名	令和4年度	令和3年度	令和2年度						
学校図書整備推進業務	11,131千円	11,415千円	10,842千円						

主要施策	⑤就学に対する支援																																																																																
主な取組	主な内容																																																																																
<p>①奨学金の貸付</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 有用な人材育成のため、向学心があるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な者に対し、学資を貸し付け、支援を実施</p> <p>【補足】 貸付状況 (単位：人、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">合 計</th> <th colspan="2">大 学</th> <th colspan="2">高 校</th> </tr> <tr> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10</td> <td>4,368,000</td> <td>7</td> <td>3,720,000</td> <td>3</td> <td>648,000</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>11</td> <td>3,206,000</td> <td>5</td> <td>2,000,000</td> <td>6</td> <td>1,206,000</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>9</td> <td>3,000,000</td> <td>4</td> <td>1,920,000</td> <td>5</td> <td>1,080,000</td> </tr> </tbody> </table>	年度	合 計		大 学		高 校		人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	令和4年度	10	4,368,000	7	3,720,000	3	648,000	令和3年度	11	3,206,000	5	2,000,000	6	1,206,000	令和2年度	9	3,000,000	4	1,920,000	5	1,080,000																																														
年度	合 計		大 学		高 校																																																																												
	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額																																																																											
令和4年度	10	4,368,000	7	3,720,000	3	648,000																																																																											
令和3年度	11	3,206,000	5	2,000,000	6	1,206,000																																																																											
令和2年度	9	3,000,000	4	1,920,000	5	1,080,000																																																																											
<p>②学用品費等の援助</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 経済的理由によって就学が困難な市立学校（山口県立下関中等教育学校を含む。）の児童生徒の保護者へ就学援助を実施</p> <p>【補足】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学用品</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> </tr> <tr> <th>人員</th> <th>金額</th> <th>人員</th> <th>金額</th> <th>人員</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">学用品</td> <td>小学校</td> <td>2,027人</td> <td>44,499千円</td> <td>2,246人</td> <td>54,404千円</td> <td>2,503人</td> <td>58,918千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1,226人</td> <td>68,116千円</td> <td>1,356人</td> <td>60,287千円</td> <td>1,511人</td> <td>64,912千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,253人</td> <td>112,615千円</td> <td>3,602人</td> <td>114,691千円</td> <td>4,014人</td> <td>123,830千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">給食費</td> <td>小学校</td> <td>1,890人</td> <td>48,122千円</td> <td>2,229人</td> <td>80,719千円</td> <td>2,433人</td> <td>65,533千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1,176人</td> <td>30,623千円</td> <td>1,359人</td> <td>50,861千円</td> <td>1,422人</td> <td>40,030千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,066人</td> <td>78,745千円</td> <td>3,588人</td> <td>131,580千円</td> <td>3,855人</td> <td>105,563千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費</td> <td>小学校</td> <td>99人</td> <td>786千円</td> <td>103人</td> <td>835千円</td> <td>169人</td> <td>1,325千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>46人</td> <td>458千円</td> <td>50人</td> <td>494千円</td> <td>44人</td> <td>380千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>145人</td> <td>1,244千円</td> <td>153人</td> <td>1,329千円</td> <td>213人</td> <td>1,705千円</td> </tr> </tbody> </table>	学用品		令和4年度		令和3年度		令和2年度		人員	金額	人員	金額	人員	金額	学用品	小学校	2,027人	44,499千円	2,246人	54,404千円	2,503人	58,918千円	中学校	1,226人	68,116千円	1,356人	60,287千円	1,511人	64,912千円	合計	3,253人	112,615千円	3,602人	114,691千円	4,014人	123,830千円	給食費	小学校	1,890人	48,122千円	2,229人	80,719千円	2,433人	65,533千円	中学校	1,176人	30,623千円	1,359人	50,861千円	1,422人	40,030千円	合計	3,066人	78,745千円	3,588人	131,580千円	3,855人	105,563千円	医療費	小学校	99人	786千円	103人	835千円	169人	1,325千円	中学校	46人	458千円	50人	494千円	44人	380千円	合計	145人	1,244千円	153人	1,329千円	213人	1,705千円
学用品				令和4年度		令和3年度		令和2年度																																																																									
		人員	金額	人員	金額	人員	金額																																																																										
学用品	小学校	2,027人	44,499千円	2,246人	54,404千円	2,503人	58,918千円																																																																										
	中学校	1,226人	68,116千円	1,356人	60,287千円	1,511人	64,912千円																																																																										
	合計	3,253人	112,615千円	3,602人	114,691千円	4,014人	123,830千円																																																																										
給食費	小学校	1,890人	48,122千円	2,229人	80,719千円	2,433人	65,533千円																																																																										
	中学校	1,176人	30,623千円	1,359人	50,861千円	1,422人	40,030千円																																																																										
	合計	3,066人	78,745千円	3,588人	131,580千円	3,855人	105,563千円																																																																										
医療費	小学校	99人	786千円	103人	835千円	169人	1,325千円																																																																										
	中学校	46人	458千円	50人	494千円	44人	380千円																																																																										
	合計	145人	1,244千円	153人	1,329千円	213人	1,705千円																																																																										
<p>③遠距離通学に対する援助</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 片道の通学距離が小学校は4キロメートル以上、中学校は6キロメートル以上の児童生徒を対象に、通学費の援助を実施</p> <p>【補足】 遠距離通学の対象者数</p> <p>令和4年度 134人（小学校114人、中学校20人） 令和3年度 147人（小学校123人、中学校24人） 令和2年度 150人（小学校122人、中学校28人）</p>																																																																																
<p>④スクールバスの運行</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 豊田、豊浦、豊北地区において、スクールバスの運行を実施</p> <p>【補足】 スクールバス運行台数</p> <p>豊田 3台（西市小学校、豊田中学校） 豊浦 2台（川棚小学校1台（リース車両）、夢が丘中学校1台（リース車両）） 豊北 11台（豊北小学校、豊北中学校（うちリース車両1台））</p>																																																																																

基本方針	4 ICT教育の推進																										
主要施策	①情報教育の推進に向けた整備																										
主な取組	主な内容																										
①児童生徒1人1台端末等の整備 (学校支援課)	<p>○国の「GIGAスクール構想」及び「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画」における目標水準の達成に向け、児童生徒及びその指導者に1人1台のタブレット端末の運用実施</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <p>【令和4年度予算分】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>通信運搬費等</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>39,222千円</td> </tr> </table> <p>【令和3年度予算分】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>通信運搬費</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>47,947千円</td> </tr> </table> <p>【令和2年度予算分】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>タブレット端末</th> <th>大型提示装置</th> <th>貸出用モバイルルータ</th> <th>その他端末設定費等</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量</td> <td>18,987台</td> <td>667台</td> <td>1,500台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>854,225千円</td> <td>115,044千円</td> <td>13,035千円</td> <td>231,076千円</td> <td>1,213,380千円</td> </tr> </tbody> </table>		通信運搬費等	事業費	39,222千円		通信運搬費	事業費	47,947千円		タブレット端末	大型提示装置	貸出用モバイルルータ	その他端末設定費等	合計	数量	18,987台	667台	1,500台			事業費	854,225千円	115,044千円	13,035千円	231,076千円	1,213,380千円
	通信運搬費等																										
事業費	39,222千円																										
	通信運搬費																										
事業費	47,947千円																										
	タブレット端末	大型提示装置	貸出用モバイルルータ	その他端末設定費等	合計																						
数量	18,987台	667台	1,500台																								
事業費	854,225千円	115,044千円	13,035千円	231,076千円	1,213,380千円																						
②学習支援ソフトウェアを活用した授業の推進 (教育研修課)	<p>○教員が児童生徒の学習課題への興味関心を高め、学習内容をわかりやすく説明したり、児童生徒が一人ひとりの考えをお互いにリアルタイムで共有し、双方向で意見交換する協働的な学びを進めたりするために、学習支援ソフトウェアを活用した授業の充実を図る。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端末を活用した双方向的な学びを推進するため、学習支援ツール「ロイロノート・スクール」を導入 ・端末及び大型提示装置を有効活用するため、教師用デジタル教科書（算数・数学）の導入 ・端末を活用して個別最適な学びを推進するため、学習者用デジタルドリル教材の導入 																										
③研修環境の整備 (教育政策課／教育研修課)	<p>○ICT機器の操作や学習支援ソフトの利活用のための実践研修だけでなく、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら様々な研修会を実施するために、オンラインツールのアカウントを取得し、状況に合わせた研修会を実施する。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修室のWi-Fiアクセスポイント設置によるネットワーク環境整備 ・研修用大型提示装置の配備 ・オンラインツール（Zoom）のアカウントを取得 																										

基本方針	5 働き方改革の推進
主要施策	①学校における働き方改革の推進
主な取組	主な内容
①業務の見直し・効率化 (学校教育課)	○学校行事・学習活動の精選や内容の見直しを図りながら、事務処理等においてICTを積極的に活用することによって、効率化を推進
②勤務体制等の改善 (学校教育課)	<p>○時間外在校等時間を適切に把握し、教職員の意識改革を進め、柔軟な勤務体制の整備や業務・活動時間のルール化等の取組を推進</p> <p>○応答機能付き留守番電話装置を活用し、業務改善を推進</p> <p>○学校閉庁日や時差出勤、ノー残業デー等の取組を実施し、メリハリのある働き方を推進</p>
③学校支援人材の活用 (学校教育課)	○学校の教育活動における地域の人材活用等、校務や地域連携活動、部活動等を支援する外部人材の更なる活用

基本目標Ⅲ 社会全体の教育力を高めます

基本方針	1 家庭の教育力の向上
主要施策	①家庭への学習支援
主な取組	主な内容
①家庭の教育力を高めるための講座の実施 (生涯学習課)	<p>○ 家庭教育の充実を図るため、こども園、幼稚園及び小学校において保護者を対象に家庭教育学級を開催</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級（こども園、幼稚園）の開催状況 <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度 14会場 開催回数23回 参加者数 671人 令和3年度 15会場 開催回数18回 参加者数 514人 令和2年度 15会場 開催回数23回 参加者数 746人 ・家庭教育学級（小学校）の開催状況 <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> 「幼児期に育みたい力」1回 参加者数 126人 「やさしい心って何？」1回 参加者数 26人 「命が喜ぶとき～生まれてきてくれてありがとう」1回 参加者数 211人 「子どもたちに伝えたい！親として、大人として、地域として」8回 参加者数 622人 「個性をのびて生きる」2回 参加者数 128人 「スマホ・ネットゲーム（情報モラル）の恐ろしさとその対処法」3回 参加者数 461人 「子供たちのこころの成長に大切なこと」3回 参加者数 92人 「小学校入学時まで身に付けさせたい力とは？」1回 参加者数 42人
主要施策	②家庭教育を支える組織の育成
主な取組	主な内容
①社会教育団体の育成 (生涯学習課)	<p>○ 下関市PTA連合会及び下関市連合婦人会に補助金を交付</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度補助金 <ul style="list-style-type: none"> 下関市PTA連合会 690,000円 下関市連合婦人会 730,000円 ・令和3年度補助金 <ul style="list-style-type: none"> 下関市PTA連合会 693,000円 下関市連合婦人会 476,000円 ・令和2年度補助金 <ul style="list-style-type: none"> 下関市PTA連合会 208,000円 下関市連合婦人会 390,000円
②家庭教育支援チームの育成 (生涯学習課)	<p>○ 家庭教育支援チームの活動の支援 新たな家庭教育支援チーム設立に向けての支援</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 家庭教育支援チーム 4チーム(1チーム新設) ・令和3年度 家庭教育支援チーム 3チーム(1チーム新設) ・令和2年度 家庭教育支援チーム 2チーム
主要施策	③関係機関等との連携強化
主な取組	主な内容
①行政機関内での連携 (生涯学習課)	<p>○ 子育て関係課が学校で乳幼児、保護者との交流会を実施するための連絡調整</p> <p>○ 児童家庭支援センターや子育て支援センターとの連携に向けた情報共有を実施</p> <p>【補足】</p> <p>学校における児童生徒と乳幼児、保護者との交流会 令和4年度 2校（中学校1校、高等学校1校）</p>
②関係団体との連携 (生涯学習課)	<p>○ PTAの活動を生かして、家庭教育支援の啓発を実施</p> <p>○ 子育て支援を行うNPO法人等との情報共有を実施</p> <p>【補足】</p> <p>PTAと連携した家庭教育支援チーム 令和4年度 3チーム（中学校区の各小中学校への支援活動）</p>

基本方針	2 地域の教育力の向上
主要施策	①青少年健全育成の体制づくり
主な取組	主な内容
①青少年健全育成のための体制整備と啓発 (生涯学習課)	○ 青少年健全育成のための市民運動を展開し、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、教育・啓発活動を実施 【補足】 ・ 下関市青少年健全育成市民会議 総会85人参加 推進大会183人参加 ・ 健全育成及び非行防止啓発「習字」募集 最優秀5点、優秀10点、佳作15点 ・ 健全育成功労者表彰 個人3人表彰 ・ 成人の日記念事業 対象者：平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ 開催場所：下関市民会館（本庁管内） 菊川ふれあい会館（菊川・豊田総合支所管内） 豊浦夢が丘スポーツセンター（豊浦・豊北総合支所管内）
②青少年団体への支援 (生涯学習課)	○ 青少年団体の育成を図るため、補助金を交付 ○ 海洋少年団育成会に出資（育成会から海洋少年団に補助金） 【補足】 ・ 下関市子ども会連合会事業補助金 760,000円 ・ 下関スカウト育成協議会事業補助金 285,000円 ・ 海洋少年団育成会出資金 20,000,000円

主要施策	②青少年の交流活動の場づくり
主な取組	主な内容
①多様な体験活動の実施 (生涯学習課)	○ 青年の家で、自主性と思いやりの心、規範意識を養い、心身ともに成長することを目的とした野外活動等を実施し、延べ441人が参加 ○ 深坂自然の森「森の家下関」において、市内の小学校4年生から6年生までを対象にして実施予定だった「しものせき 夢冒険 チャレンジキャンプ」については荒天のため中止 【補足】 令和4年度 ・ 野外活動クラブ（青年の家） 参加者延べ148人（全8回登録者25人） ・ 星の観察学習会（青年の家） 参加者延べ167人 ・ 親子星の観察学習会（青年の家） 36人（18家族） ・ 欲張りタイムスリップ（青年の家）（通学合宿 40人） ・ しものせき 夢冒険 チャレンジキャンプ 荒天中止
②青少年交流施設の活用 の促進 (生涯学習課)	○ 青年の家において、青少年の規律ある共同生活と研修を通じて交流を深め、人間関係を育て、学校・地域・職場の活動に貢献できる青少年を育成 【補足】 ・ 青年の家 令和4年度 宿泊研修 744人 日帰り研修 4,091人 令和3年度 宿泊研修 1,324人 日帰り研修 3,730人 令和2年度 宿泊研修 761人 日帰り研修 2,823人

主要施策	③地域活動を支える指導者の育成
主な取組	主な内容
①指導者に対する研修の実施 (生涯学習課)	○ 子どもの指導者として活動している人や青少年の健全育成に関心を持つ人を対象に、活動する上で役立つ情報や体験活動・スポーツ等について学ぶことによる指導者の資質向上 【補足】 ・ 子ども指導者研修会 参加者17人（対前年 増減なし）

基本方針	3 学校・家庭・地域の連携・協働
主要施策	①地域とともにある学校づくりの推進
主な取組	主な内容
①学校における生徒指導に対する地域連携・協働体制の強化 (学校教育課)	○児童生徒の問題行動等に係る実態を把握し、保護者や地域、児童相談所や警察等の関係機関との連絡調整も踏まえ、学校とともに対応策を多角的に検討するなどの適切な支援を実施 ○取組の一つとして学校・家庭等に「スクールソーシャルワーカー」を派遣し、生徒指導上の課題解決に向けて対応 【補足】 ・令和4年度 事業費：2,822,000円、派遣回数：456回、派遣時間：延べ600時間 ・令和3年度 事業費：1,881,000円、派遣回数：267回、派遣時間：延べ400時間 ・令和2年度 事業費：1,623,600円、派遣回数：251回、派遣時間：延べ378時間
②学校運営協議会の活性化 (教育研修課)	○学校や地域の「願い」を実現するために、全小・中学校が家庭・地域と一体となり、学校運営・学校支援・地域貢献の充実を目指して学校運営協議会を実施 ○地域連携教育エキスパートとの連携により、各地域の活動の様子を把握し、その情報を更に各地域に伝達 ○小・中学校が合同で学校運営協議会を実施
③学校応援団の組織化 (教育研修課)	○公民館、ボランティア団体、PTA、地域住民、地域企業、自治会、地域学校協働本部、まちづくり協議会、民生委員等多くの団体や個人が学校応援団として活動。団体同士の連携・協働した取組も増えてきている。 【補足】 いずれの小・中学校においてもおおむね5～10程度の学校応援団が組織化されている。 (20団体以上の学校応援団が組織されている学校もある。) 新型コロナウイルス感染症の拡大により活動を自粛していた応援団の活動が戻ってきている。
④学校と地域との連携・協働体制の強化・促進 (教育研修課)	○学校と学校応援団、地域をつなぐ地域学校協働活動推進員を全小・中学校、下関商業高等学校に配置し、スムーズな連携、効果的な取組を促進 ○地域学校協働活動推進員及び地域連携担当教職員の資質向上及び活動充実のための研修会を開催 【補足】 ・令和4年度 下関市立学校における地域学校協働活動推進員配置率 100% ・令和4年度 地域連携担当者合同研修会（下関地域） 9月22日（木）実施 参加者 教職員、地域学校協働活動推進員等 110人

主要施策	②地域の子どもを地域で育てる活動の促進
主な取組	主な内容
①「地域学校協働本部事業」及び「放課後子供教室」の実施 (生涯学習課)	○地域の教育力向上を図ることを目的として、地域住民等の参画による地域学校協働本部事業及び放課後子供教室を実施 【補足】 ・地域学校協働本部事業（令和3年度まではふるさと下関協育ネット） 令和4年度 小学校42校、中学校22校 令和3年度 小学校31校、中学校15校 令和2年度 小学校29校、中学校13校 ・放課後子供教室 令和4年度 21教室 令和3年度 22教室 令和2年度 22教室
②「放課後子供教室」の「放課後児童クラブ」との連携の推進 (生涯学習課)	○放課後子ども総合プランに基づき、一体型の放課後子供教室の放課後児童クラブとの連携に向けての調整 【補足】 ・令和4年度 一体型 12教室、連携型 4教室、その他 5教室 ・令和3年度 一体型 12教室、連携型 4教室、その他 6教室 ・令和2年度 一体型 12教室、連携型 4教室、その他 6教室
③「こどもみまもり隊」との連携の推進 (生涯学習課)	○子どもたちが安心して学校へ行くことができるよう、学校・家庭・地域が連携して登下校時等の安全確保のため実施している「こどもみまもり隊」活動と「地域学校協働本部」の連携を推進する。

基本目標Ⅳ 生涯を通じて学ぶ機会を提供します

基本方針	1 図書館の充実																																																																																																																																																																							
主要施策	① 図書館の充実																																																																																																																																																																							
主な取組	主な内容																																																																																																																																																																							
① 図書館サービスの向上	<p>○ 図書館資料の整備 図書館資料の整備・拡充、利用者への貸出</p> <p>所蔵数の推移 (冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所蔵数</td> <td>784,758</td> <td>787,912</td> <td>797,922</td> </tr> <tr> <td>うち児童書</td> <td>217,225</td> <td>219,815</td> <td>223,571</td> </tr> <tr> <td>うち地域資料</td> <td>36,723</td> <td>37,924</td> <td>38,751</td> </tr> </tbody> </table> <p>数値は各年度末</p> <p>館別の所蔵数(令和4年度末) (冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>中央</th> <th>移動</th> <th>彦島</th> <th>長府</th> <th>菊川</th> <th>豊田</th> <th>豊浦</th> <th>豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所蔵数</td> <td>434,027</td> <td>19,726</td> <td>72,605</td> <td>114,247</td> <td>32,606</td> <td>52,052</td> <td>50,427</td> <td>22,232</td> </tr> <tr> <td>うち児童書</td> <td>110,395</td> <td>6,521</td> <td>23,458</td> <td>19,626</td> <td>14,016</td> <td>19,332</td> <td>19,554</td> <td>10,669</td> </tr> <tr> <td>うち地域資料</td> <td>20,595</td> <td>0</td> <td>2,529</td> <td>10,050</td> <td>1,443</td> <td>1,259</td> <td>1,832</td> <td>1,043</td> </tr> </tbody> </table> <p>貸出件数・冊数の推移 (件・冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td>229,812</td> <td>242,414</td> <td>259,964</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>992,948</td> <td>1,046,263</td> <td>1,104,008</td> </tr> </tbody> </table> <p>館別の貸出件数・冊数(令和4年度) (件・冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>中央</th> <th>移動</th> <th>彦島</th> <th>長府</th> <th>菊川</th> <th>豊田</th> <th>豊浦</th> <th>豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td>133,935</td> <td>13,181</td> <td>28,360</td> <td>33,086</td> <td>15,520</td> <td>8,662</td> <td>21,947</td> <td>5,273</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>551,230</td> <td>76,028</td> <td>124,206</td> <td>122,906</td> <td>71,402</td> <td>37,229</td> <td>102,562</td> <td>18,445</td> </tr> </tbody> </table> <p>開館1日当たりの貸出件数・冊数の推移 (件・冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td>924</td> <td>940</td> <td>912</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>4,036</td> <td>4,084</td> <td>3,903</td> </tr> </tbody> </table> <p>各館の開館1日当たりの数値を合計したもの。 移動図書館の巡回1日当たりの数値を含む。</p> <p>○ 図書館施設の整備 下関市立図書館基本計画(平成30年3月)において掲げられた北部図書館(仮)の整備について、令和6年度の開館に向けた準備作業が必要であるため、開館までの準備スケジュールを整理し、今年度必要な事項を実施</p> <p>【補足】</p> <p>レファレンス受付件数(令和4年度) (件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>中央</th> <th>彦島</th> <th>長府</th> <th>菊川</th> <th>豊田</th> <th>豊浦</th> <th>豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受付件数</td> <td>17,260</td> <td>1,188</td> <td>2,527</td> <td>367</td> <td>719</td> <td>909</td> <td>369</td> </tr> </tbody> </table> <p>クイックレファレンス(所在確認や書誌事項の確認等)を含む。</p> <p>職員体制(令和5年4月1日現在) (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>中央</th> <th>彦島</th> <th>長府</th> <th>菊川</th> <th>豊田</th> <th>豊浦</th> <th>豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>兼務1</td> <td>兼務1</td> <td>兼務1</td> <td>兼務1</td> </tr> <tr> <td>うち司書</td> <td>2(兼務1)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>36</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>うち司書</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>年間資料購入費の推移 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資料購入費</td> <td>38,461</td> <td>38,323</td> <td>36,263</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R2年度	R3年度	R4年度	所蔵数	784,758	787,912	797,922	うち児童書	217,225	219,815	223,571	うち地域資料	36,723	37,924	38,751	区分	中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	所蔵数	434,027	19,726	72,605	114,247	32,606	52,052	50,427	22,232	うち児童書	110,395	6,521	23,458	19,626	14,016	19,332	19,554	10,669	うち地域資料	20,595	0	2,529	10,050	1,443	1,259	1,832	1,043	区分	R2年度	R3年度	R4年度	貸出件数	229,812	242,414	259,964	貸出冊数	992,948	1,046,263	1,104,008	区分	中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	貸出件数	133,935	13,181	28,360	33,086	15,520	8,662	21,947	5,273	貸出冊数	551,230	76,028	124,206	122,906	71,402	37,229	102,562	18,445	区分	R2年度	R3年度	R4年度	貸出件数	924	940	912	貸出冊数	4,036	4,084	3,903	区分	中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	受付件数	17,260	1,188	2,527	367	719	909	369	区分	中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	職員	5	0	0	兼務1	兼務1	兼務1	兼務1	うち司書	2(兼務1)	0	0	0	0	0	0	会計年度任用職員	36	6	6	4	5	5	2	うち司書	25	5	5	4	5	5	2	区分	R2年度	R3年度	R4年度	資料購入費	38,461	38,323	36,263
区分	R2年度	R3年度	R4年度																																																																																																																																																																					
所蔵数	784,758	787,912	797,922																																																																																																																																																																					
うち児童書	217,225	219,815	223,571																																																																																																																																																																					
うち地域資料	36,723	37,924	38,751																																																																																																																																																																					
区分	中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																																																																																																																																																																
所蔵数	434,027	19,726	72,605	114,247	32,606	52,052	50,427	22,232																																																																																																																																																																
うち児童書	110,395	6,521	23,458	19,626	14,016	19,332	19,554	10,669																																																																																																																																																																
うち地域資料	20,595	0	2,529	10,050	1,443	1,259	1,832	1,043																																																																																																																																																																
区分	R2年度	R3年度	R4年度																																																																																																																																																																					
貸出件数	229,812	242,414	259,964																																																																																																																																																																					
貸出冊数	992,948	1,046,263	1,104,008																																																																																																																																																																					
区分	中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																																																																																																																																																																
貸出件数	133,935	13,181	28,360	33,086	15,520	8,662	21,947	5,273																																																																																																																																																																
貸出冊数	551,230	76,028	124,206	122,906	71,402	37,229	102,562	18,445																																																																																																																																																																
区分	R2年度	R3年度	R4年度																																																																																																																																																																					
貸出件数	924	940	912																																																																																																																																																																					
貸出冊数	4,036	4,084	3,903																																																																																																																																																																					
区分	中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																																																																																																																																																																	
受付件数	17,260	1,188	2,527	367	719	909	369																																																																																																																																																																	
区分	中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																																																																																																																																																																	
職員	5	0	0	兼務1	兼務1	兼務1	兼務1																																																																																																																																																																	
うち司書	2(兼務1)	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																	
会計年度任用職員	36	6	6	4	5	5	2																																																																																																																																																																	
うち司書	25	5	5	4	5	5	2																																																																																																																																																																	
区分	R2年度	R3年度	R4年度																																																																																																																																																																					
資料購入費	38,461	38,323	36,263																																																																																																																																																																					
(中央図書館)																																																																																																																																																																								

主要施策	② 子どもの読書活動の推進																										
主な取組	主な内容																										
① 学校貸出用図書の実施と人材の育成	<p>○ 貸出用図書等の整備及び団体貸出の実施 学校貸出用図書等の整備を行い、学校等へ貸出</p> <p>学校等への貸出冊数の推移 (冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>38,235</td> <td>38,150</td> <td>39,568</td> </tr> </tbody> </table> <p>館別の学校等への貸出冊数(令和4年度) (冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>中央</th> <th>移動</th> <th>彦島</th> <th>長府</th> <th>菊川</th> <th>豊田</th> <th>豊浦</th> <th>豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>21,544</td> <td>18</td> <td>457</td> <td>0</td> <td>2,309</td> <td>2,315</td> <td>12,271</td> <td>654</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R2年度	R3年度	R4年度	貸出冊数	38,235	38,150	39,568	区分	中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	貸出冊数	21,544	18	457	0	2,309	2,315	12,271	654
区分	R2年度	R3年度	R4年度																								
貸出冊数	38,235	38,150	39,568																								
区分	中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																			
貸出冊数	21,544	18	457	0	2,309	2,315	12,271	654																			
(中央図書館)																											

基本方針	2 生涯学習の推進
主要施策	① 公民館等生涯学習拠点施設の整備と活用の促進
主な取組	主な内容
① 公民館等の整備と管理運営 (生涯学習課)	○ 生涯学習の推進及びコミュニティ活動拠点として設置している公民館等（公民館34館その他社会教育施設6施設）及び生涯学習プラザの管理運営 【補足】 ・ 公民館等利用状況 令和4年度 利用件数37,048件 利用者数404,391人 令和3年度 利用件数30,659件 利用者数323,524人 令和2年度 利用件数28,896件 利用者数310,459人 ・ 生涯学習プラザ利用状況（中央図書館を除く。） 令和4年度 利用件数 4,868件 利用者数109,500人 令和3年度 利用件数 3,885件 利用者数 74,695人 令和2年度 利用件数 3,267件 利用者数 46,705人
② 公民館学級の実施と地域づくり (生涯学習課)	○ 各公民館で地区市民学級や地域ふれあい活動を開催 【補足】 ・ 地区市民学級の参加者状況 令和4年度 36会場 参加者数4,079人 令和3年度 35会場 参加者数3,576人 令和2年度 33会場 参加者数2,503人 ・ 地域ふれあい活動の参加者状況 令和4年度 31会場 参加者数3,078人 令和3年度 30会場 参加者数2,367人 令和2年度 21会場 参加者数1,702人
③ 各種講座の開催と人づくり (生涯学習課)	○ 市民のリクエストに応じて職員等が出向く「下関市生涯学習まちづくり出前講座」や本市と北九州市が提携した「関門海峡・温故知新塾」を開催 ○ 成人向けに継続的な学習を通じて市民の文化的な教養・知識を高める「市民文化セミナー」を開催 【補足】 ・ 出前講座の開催状況 令和4年度 248回 受講者数 11,161人 令和3年度 208回 受講者数 7,039人 令和2年度 129回 受講者数 5,619人 ・ 温故知新塾の開催状況 令和4年度 「未来へつなぐ関門の宝もの」4回 受講者数200人 令和3年度 「未来へつなぐ関門の宝もの」2回 受講者数85人 令和2年度 「未来へつなぐ関門の宝もの」3回 受講者数101人 ・ 市民文化セミナーの開催状況 令和4年度 「学ぶ 見つける 下関の魅力!」他全5回 受講者延数181人 令和3年度 「学ぶ 見つける 下関の魅力!」他全3回 受講者延数102人 令和2年度 「郷土下関、その歴史の掘り起こし」他全3回 受講者延数 87人

基本方針	3 芸術・学術文化活動の推進
主要施策	① 美術館の環境整備
主な取組	主な内容
① 美術館の環境整備 (美術館)	○ 施設整備として、省エネルギーで、かつ、文化財の保存に適したLED照明へ取替を図るとともに、老朽化が著しい電気設備（直流電源装置）、監視カメラ等警備設備の改修を行った。 【補足】 ・ 令和4年度実績 美術館監視カメラ設備改修工事 事業費 12,100,000円 美術館直流電源装置更新工事 事業費 10,936,200円 美術館展示室LED化委託業務 事業費 16,500,000円 美術館展示室LED化委託業務(2) 事業費 3,845,600円 ・ 令和3年度実績 美術館照明設備LED化事業 事業費 791,109円 美術館空調機移設 事業費 3,614,600円 ・ 令和2年度実績 美術館照明設備LED化事業 事業費 787,600円 下関市立美術館階段修繕 事業費 2,200,110円 美術作品修復事業 事業費 1,999,800円

主要施策	②博物館等学術文化拠点の環境整備
主な取組	主な内容
①旧長府博物館の改修 (歴史博物館)	<ul style="list-style-type: none"> ○新博物館建設計画は、博物館資料の収集保管、調査研究、展示活動を行う新館の建設と、教育普及・学習支援活動を行う旧長府博物館の改修とで構成されている。新館は、平成28年11月18日に開館し、順調に運営している。しかしながら、旧長府博物館改修については、改修費用等の課題があり進捗していない。 ○令和2年度には、旧長府博物館の活用方法について、教育普及施設としてだけでなく観光事業との連携も視野に入れるため、サウンディングを行い、民間活力を活用する手法を検討した。 ○令和3年度も引き続き民間活力を活用する手法を検討したが、用途地域等の問題、旧長府博物館単独での活用は困難等の理由から進捗していない。 ○令和4年度は、民間事業者の利用について他部局と協議の上、利用希望者の発掘を依頼した。
②共通収蔵庫の整備と土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムのリニューアル (文化財保護課／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)	<ul style="list-style-type: none"> ○資料の整理、資料の性質ごとのランク分け、当面資料の収蔵場所としての空校舎を活用し、基本計画策定に向けて引き続き検討 ○令和3年度に施設の長寿命化計画（施設計画）を策定し、計画に沿って施設の適切な維持と大規模改修を含めた長寿命化について引き続き検討に努める。 <p>【補足】 ・平成5年5月1日開館</p>
③日清講和記念館の改修 (歴史博物館)	<ul style="list-style-type: none"> ○昭和12年建築の施設で、登録有形文化財及び日本遺産の構成文化財であるが、これまでに大規模な改修を行っていないことから、壁の亀裂等の劣化、老朽化が著しく、今後施設の維持が困難となる損傷が発生するおそれもある。また、展示環境も劣悪な状況にある。 ○令和2年度には、インフラ長寿命化基本計画及び下関市公共施設マネジメント基本方針に基づき、永続的な保存活用に向けた修繕計画について検討した。 ○文化財の永続的な活用と観覧者の安全確保のため、随時職員の目視による点検・安全確認を行った。 <p>【補足】 ・日清講和記念館入館者 令和4年度 50,292人 令和3年度 22,858人（新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館） 令和2年度 17,333人（新型コロナウイルス感染症対策により4月・5月は臨時休館）</p>
④考古博物館のリニューアル等 (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> ○社会変化やライフスタイルの多様化による市民ニーズに対応し、学校教育から生涯学習まで市民の学びに寄り、共に歩む博物館となるよう、将来の博物館の方針を含めたリニューアル計画を立案するための現況把握と試験的取組への準備を引き続き行った。また、リニューアルの中核をなす、ユニバーサル・ミュージアムの取組を推進し、常設展示として「さわる展示」コーナーの共用開始や3Dプリンター造形資料を活用した触覚を重視したワークショップや出前授業を実践するなど今後のリニューアルを見越して博物館利用の裾野を広げる活動を行った。 ○令和3年度に策定した考古博物館個別施設計画に基づき、計画に沿って施設の適切な維持管理と更新に努めた。 <p>【補足】 ・平成7年5月13日開館</p>
⑤豊田ホテルの里ミュージアムの展示リニューアル (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> ○開館後19年を経過した豊田ホテルの里ミュージアムの展示を少しずつリニューアルした。 <p>【補足】 ・平成16年6月5日開館</p>
⑥積極的な学術資料の収集 (文化財保護課／美術館／歴史博物館／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)	<ul style="list-style-type: none"> ○美術館では、令和4年度合計15件の美術資料（作品及び資料）を収集 ○歴史博物館では、令和4年度は、852件の寄贈と95件の寄託があった。主な寄贈資料には、脇差「銘長州住頭国」、家老西家資料、船越房雄氏旧蔵資料がある。 ○考古博物館では、触覚を重視したワークショップ等で活用するための3Dプリンターによる考古資料レプリカ作製を資料の収集の一環ととらえ、それらを館蔵資料として位置付けるための整理に努めた。 ○土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、福岡県立青豊高等学校所蔵の貴重な人骨標本を受け入れ、調査研究に活用する。 ○豊北歴史民俗資料館では、令和4年度は5点の歴史資料と漁具資料を収集した。 ○烏山民俗資料館では、市内で使用され続けてきた貴重な明治期のひなまつり資料を新たに収集したほか、生活文化関連資料等を収集・整理に努めた。また、宇賀小学校の創立150周年記念事業実行委員会と共同で、「宇賀地域の学校関連資料の寄贈・寄託のお願い」を地域全戸に配布し、資料の収集・調査を実施した。さらに、その成果を宇賀小学校創立150周年記念式典会場及び烏山民俗資料館で公開した。 ○豊田ホテルの里ミュージアムでは、市域の生物調査及び化石・岩石調査を行い、多数の標本を直接収集し、市民からの自然史（動物、植物、化石、岩石）標本の提供により、合わせて数百点程度の標本を収集した。 <p>【補足】 ・作品資料収集状況</p> <p>[美術館] 令和4年度 寄贈13件 寄託2件 所管替 0件 合計15件 令和3年度 寄贈64点 寄託3件 所管替 8件 合計75件 令和2年度 寄贈 7件 寄託5件 所管替12件 合計24件</p> <p>[歴史博物館] 令和4年度 寄贈 852件 863点 寄託 95件 95点 合計 947件 958点 令和3年度 購入 113件 1,521点 寄贈 271件 2,582点 寄託 1,322件 1,538点 合計 1,706件 5,641点 令和2年度 購入 27件 274点 寄贈 38件 59点 合計 65件 333点</p>

⑦調査研究の充実と関係機関との連携

- 美術館では、調査研究活動をまとめた「研究紀要第17号」を刊行した。
- 考古博物館では、山口県埋蔵文化財センターが所蔵する綾羅木台地遺跡出土の人面土製品及び関連遺物の調査を行うとともに、山口県博物館協会が主催する研修会に参加したほかユニバーサルミュージアムの取組を推進するために、先進地視察を行った。また、施設概要及び展示、調査研究、教育普及等の博物館活動の概要について報告するための年報（令和4年度）を作成した。
- ・下関市総合教育会議にて学びの街・下関における博物館の役割について議論された方向性を受け、教育委員会所管博物館施設の館長会議の開催等により、相互連携を推進した。
- 歴史博物館では、施設概要及び展示、調査研究、教育普及等の博物館活動の概要について報告するための年報（令和2年度・令和3年度）を製作し、ホームページにて公開した。
- ・山口県博物館協会が主催する総会及び研修会に参加した。
- 東行記念館では、山口県博物館協会が主催する研修会に参加した。
- 豊田ホタルの里ミュージアムでは、下関地域及び山口県内の自然史に関する調査・研究を行い、それらの研究成果の一部をまとめた「豊田ホタルの里ミュージアム研究報告書第15号」を刊行した。
- ・下関市の自然史を調査して、一般にわかりやすく説明した小冊子「自然ガイドシリーズ」をNo. 122 オタマジャクシの体、No. 123 下関の石灰岩とチャート、No. 124 身近な生き物の吸盤、No. 125 下関のコムシ、No. 126 当館敷地内の地衣類と5冊刊行し、電子書籍として頒布した。
- ・東京都立大学とコムカデ類に関する共同研究を実施して、複数の新種を発見するなど、多くの成果を得た。
- ・生物（昆虫類や円口類など）や化石の研究サンプルを複数の大学や研究者に提供した。
- 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、山口大学埋蔵文化財資料館との研究連携を締結し、当館にて企画展示を開催した。また、国内の大学及び研究機関と沖縄県白保竿根田原洞穴遺跡出土人骨の共同研究を継続し、九州大学アジア埋蔵文化財研究センターと古人骨資料の研究連携・協力に関する覚書に基づき共同研究を実施した。
- ・自然人類学分野における古人骨調査の成果報告と土井ヶ浜遺跡から出土した鉄製品と石製品について考古学分野での研究成果報告をまとめた「研究紀要第18号」を刊行予定
- 豊北歴史民俗資料館では、文化財保護課とともにさいあがり調査、長門市文化財センターとの北浦のサバー送り調査を共同で実施した。また、旧市内の民具調査や神田川干潟の漁労調査、大敷網漁関連の調査を実施した。
- 烏山民俗資料館では、下関地域で途絶えてしまった地域独自の端午の節句飾りである「さるのぼり」の調査を県外の研究者と共同で調査を実施し、宮崎県延岡市で実施された「のぼりさる」の展示会で事例報告を行った。

【補足】

- ・山口県博物館協会総会
令和4年5月13日 山口市
- ・山口県博物館協会研修会
令和4年10月27日 長門市
- ・日本博物館協会 中国支部総会
令和4年6月 新型コロナウイルス感染症対策により書面開催

各館職員数データ R5.4.1現在 (人)

	職員	会計年度	
		うち学芸員有資格	任用職員
美術館	6	4	4
考古博物館	3	3	5
歴史博物館	7	4	7
東行記念館	3	1	2
人類学ミュージアム	3	2	11
豊北歴史民俗資料館	1	0	3
烏山民俗資料館	1	1	2
ホタルの里ミュージアム	1	1	6

(文化財保護課／美術館／歴史博物館／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)

⑧魅力的・効果的な展示

- 美術館では、令和4年度中に特別展2本、所蔵品展2本を開催
- ・特別展「山水画と風景画のあいだ」では、江戸後期から昭和初期の日本の風景表現を101点で紹介、外部講師を招聘して特別連続講演を実施した。
- ・特別展「ピアズリーの系譜」では、当館の19世紀末のポスターコレクションと関連付けたテーマの特別展で、ピアズリーの作品のほか、本の装丁や関連雑誌などを含めた106点を展示、またファッションに着目した関連催事やイラストの募集など、ピアズリーの系譜に多方向からアプローチした。
- ・所蔵品展では、下関ゆかりの画家古館充臣の油彩画や資料、19世紀末前後に欧米で製作されたビーズバッグ約150点など令和3年度に新たに収集した作品を紹介したほか、生誕100年を記念した宮崎進の紹介、また「海」に関連付けた所蔵品の特集展示を行った。
- 考古博物館では、山口県埋蔵文化財センター巡回展「発掘された山口」を皮切りに、発掘速報展「掘ったほ！下関2022」、市民参加型の企画展「第2回遺跡deあーと-表現しよう！古代のものせきー」を開催し、本市の歴史についての理解を深め文化財に愛着を持つことを目的とした企画展示を開催。また、常設展示に「さわる展示」コーナーを設けるなど、体感的な展示手法の導入を行った。
- 歴史博物館では、常設展示のほか、企画展示として、「武者の世のはじまり-鎌倉時代の下関-」、「サムライの装い-下関ゆかりの武具-」、「長府毛利家遺品-下関に託された至宝-」、「英雄の素顔-武将たちの虚像と実像-」を開催
- ・特別展示として、「歌を詠む武士」、「戊辰戦争-長府藩報国隊の軌跡-」を開催
- ・関連イベントとして、特別展及び企画展関連講座、歴史講座、展示解説、クイズ等のイベントを開催
- 東行記念館では、「高杉晋作と山縣有朋」、「徹底解剖 高杉晋作と奇兵隊」、「高杉晋作をめぐる人々」、「東行顕彰録-維新の元勳たちと東行庵-」の常設企画展を開催

- 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、企画展示として①「もうひとつの土井ヶ浜」②「吉田遺跡（山口大学吉田キャンパス）展～地方豪族の登場と官衙成立の一事例～」③「土井ヶ浜遺跡の軌跡」④「弥生ライフ」を計画し、展示会を開催
- 烏山民俗資料館においては、企画展2回、小企画展2回、季節展2回、所蔵品展1回、施設外での企画展2回、合計9回の展覧会を実施した。そのうち、地域固有の文化の再発見活動として、地域の食文化をテーマとして「とよらのイワシ漁と郷土料理」を実施し、郷土料理「ほおかむり」のレシピを公開した。
 - ・ 川棚の社コルトーホールにおいて地域の稲わら文化をテーマとした企画展「藁細工展」を実施。展示会場では実際に藁の加工を見学・体験できるスペースを設けるほか、しめ縄飾りのワークショップを実施するなど三日間の開催ながら非常に多くの来館者が訪れた。
 - ・ 他の博物館にない所蔵品の魅力を発揮し、幅広い年齢層、地域を超えた来館者の増加を図ることを目的として、近代期の観光旅行文化をテーマとした企画展「近代やまぐち鉄道旅行」、高齢者の認知症予防を目的とした企画展「昭和24年の夏休み」など多彩な切り口での展覧会を開催した。
- 豊北歴史民俗資料館では、企画展示として「豊北をひらいた人たち Re 記念碑に刻まれた人々」、「家族のきずな・愛のたより～伊藤半次の絵手紙～ 一戦地からのメッセージ」、「子どもの情景～小田善郎の絵画の世界～」、「豊北の食卓～四季を彩る食の民具～」、「写真展 彩り豊かな豊北の景色」、「パネル展『旧滝部小学校』を見て回ろう」を企画し、企画展関連の講座や体験イベントを開催した。
- 豊田ホタルの里ミュージアムでは、企画展として、①春季企画展「オタマジャクシからカエルへ」、②蛍季企画展「昼間も見れる光るホタル」、③夏季企画展「身近な生物の吸盤」、④秋季企画展「下関のコムシ」、⑤冬季企画展「当館敷地内の地衣類」を開催
 - ・ テーマ展として、⑥春季特別企画「世界のカブトムシとクワガタムシ」、⑦春季テーマ展「下関の石灰岩とチャート」、⑧《蛍季テーマ展》ホタル情報員のホタル情報、⑨夏季テーマ展「収蔵標本展 チョウ類」、⑩夏季特別企画「世界のカブトムシとクワガタムシ」、⑪秋季テーマ展「下関とその周辺のヨウジウオ」を開催

【補足】

- ・ 美術館 入館者
 - 令和4年度 27,587人
 - 令和3年度 27,461人 (新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26臨時休館、また5/12～5/20、8/16～8/25県外からの利用の自粛を要請)
- ・ 歴史博物館 観覧者
 - 令和4年度 19,406人
 - 常設展示 10,337人
 - 企画展示 6,239人
 - 特別展示 2,830人
 - 令和3年度 16,915人 (新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館)
- ・ 東行記念館 観覧者
 - 令和4年度 4,047人
 - 令和3年度 3,344人 (新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館)
- ・ 考古博物館 入館者
 - 令和4年度 21,669人
 - 令和3年度 9,040人 (新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館)
- ・ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム 入館者
 - 令和4年度 11,124人
 - 令和3年度 10,027人 (新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館)
- ・ 烏山民俗資料館 入館者
 - 令和4年度 24,709人
 - 令和3年度 14,454人 (新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館)
- ・ 豊北歴史民俗資料館 入館者
 - 令和4年度 3,301人
 - 令和3年度 3,317人 (新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館)
- ・ 豊田ホタルの里ミュージアム 入館者
 - 令和4年度 29,778人
 - 令和3年度 27,052人 (新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館)

(文化財保護課／美術館／歴史博物館／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)

⑨普及活動の充実

- 美術館では、夏休み期間中に子ども向けワークショップ「泥だんご作り」を実施したほか、「ミシンを使わないトートバッグ作り」、特別展に関連して「水彩画講座」「型紙で作る手ぬぐい」、所蔵品展に関連して「トートバッグ作り」を実施した。また臨時休館中にも地域の催事に関連付けたひな飾り作りや子ども向けの万華鏡づくりを実施した。
 - ・ 広報誌『下関市立美術館NEWS「潮流」』を2回発行
 - ・ 美術館公式ウェブサイト及びSNS（Twitter、Facebook、Instagram、YouTube）を積極的に運営し、情報発信に努めた。
- 考古博物館では、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、体験学習や講演会、出前授業等を積極的に開催。昨年度以上の活動実績を得ることができ、コロナ禍における博物館活動の制約に歯止めをかける幅広い普及活動を展開した。加えて、史跡綾羅木郷遺跡のガイダンス施設としての役割も果たすべく、地元まちづくり協議会やNPO法人と連携し、史跡指定日を周知する夜間臨時開館とキャンドルイベントも開催した。また、普及活動の一環として、新たなSNSの運用として公式Twitterを開設し、より広がりのある博物館活動の周知に努めた。
- 歴史博物館では、特別展示及び企画展示の関連イベントとして、関連講座、歴史講座、展示解説、クイズ等を開催した。また、夏休み自由研究講座として「歴史博物館学芸員の一日体験」を開催した。公式Twitter、Facebook及び動画（YouTube）にて、所蔵資料の紹介や特別展・企画展のみどころ、博物館の舞台裏等の情報発信を行った。
- 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、平成26年度から実施している自然人類学体験講座「ホネホネウォッチング」を実施し、出前授業も再開。土井ヶ浜遺跡の出土遺物である貝輪や指輪を実際に作る体験講座を開催した。

- 豊北歴史民俗資料館では、企画展示に関連した講座、展示解説、体験イベントや歴史講座を実施。また、豊北小学校及び菊舎顕彰会と共同で田耕出身の俳人田上菊舎にちなんで俳句を読んで競う大会（俳句相撲）を開催。ほかにも、地域の歴史を学ぶ団体、コスプレ撮影、ジャズライブへの貸室を積極的にに行った。
- 烏山民俗資料館では、館外での出張展示や生活文化の体験を展示に加えるなど普及活動に努めた。
 - ・ 出張展示は、宇賀小学校の創立150周年記念式典会場への出張展示を実施したほか、川棚の杜コルトーホールにおいて「藁細工展」を開催した。
 - ・ 「藁細工展」では、稲わら細工の展示だけでなく、ホール内にステージを設け、稲わらの加工の見学・体験を実施したほか、しめ縄飾りのワークショップを実施した。
 - ・ 企画展「昭和24年の夏休み」では、公式SNSを活用して、昭和24年に描かれた絵日記を描かれた日付と同日に毎日公開するなどSNSと連携した展示を行った。
- 豊田ホテルの里ミュージアムは、下関市立唯一の自然史系博物館として自然史に関する調査・研究、更に市民向けに様々な体験学習講座（観察会、夏休み講座等）を実施し、館内イベントや研究者を招待して講演いただく特別講演会、学校等での出前講座を実施した。
 - ・ 特別講演会として「第38回 研究や展示で役立つかもしれない 解剖、撮影、標本作成法」、「第39回化石から分かる昆虫の歴史」を対面で開催した。
 - ・ 自然史に関する様々な体験講座（葉脈標本作りなど14講座）を1日で体験できる「自然史体験の日」を3年ぶりに開催し、午前と午後各30組（1組5人まで）の完全予約の人数制限で実施し、191人の参加を得た。
 - ・ 豊田のふるさと祭りに化石採集体験ブースを出展して、一般の多くの方に化石の採集体験をしていただいた。
 - ・ 公式Twitterのフォロワーは1.2万人を超え、さらにYouTubeやnote、Peatixなども利用した情報発信を実施した。

【補足】

- ・ 美術館
 - 造形教室・ワークショップ
 - 9講座（開催日数のべ13日）／273人
 - 美術講座（講演会、スライドトーク、トークイベント）
 - 6講座（開催日数8日）／166人
 - 講師派遣 2回／72人 市内学校（授業・職業講話等）
- ・ 歴史博物館
 - 関連講座 42回／979人、歴史講座 10回／229人
 - 展示解説 45回／468人、出前講座 27回／1,372人
 - 協力連携事業
 - 勝山三山を守る会、長府庭園・長府毛利邸、地域情報新聞しものせきほっぷ、長府高等学校、下関市文化振興財団、川中中学校、城下町長府時代祭り振興会・実行委員会、下関法人会、長崎国際大学、下関西高等学校、養治小学校、下関中等教育学校など多数
- ・ 東行記念館
 - 出前講座 2回／80人
 - 協力連携事業 近現代史研究会
- ・ 考古博物館
 - 学校見学の受入
 - 市内学校：20校／1,106人
 - 市外学校：32校／1,423人
 - 出前授業 4回／353人
 - 職場体験 4回／13人
 - 文化財講座 7回／174人
 - 勾玉づくり教室 20回／270人
 - 土笛づくり教室 7回／132人
 - 土器づくり教室 2回／16人
 - 竪穴住居模型づくり教室 9回／89人
 - 土器文様ペンダントづくり教室 7回／41人
- ・ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム
 - ホネホネウォッチング 5回／32人
 - 出前授業 1回／19人
 - ペンケイガイの腕輪づくり 1回／8人
 - マガキガイの指輪づくり 4回／29人
 - 花卉状貝製品の腕輪づくり 4回／33人
- ・ 豊北歴史民俗資料館
 - 歴史等講座 6回／82人
 - 体験講座 2回／20人
 - 俳句相撲 1回／52人
- ・ 烏山民俗資料館
 - 「藁細工展」
 - 稲わら加工 見学・体験 1月27日～29日 945人
 - しめ縄飾りワークショップ 1回／15人
- ・ 豊田ホテルの里ミュージアム
 - 学校等見学の受入 21校／966人
 - 観察会 35回／340人
 - 夏休みの教室 6回／84人
 - 特別講演会 2回／31人
 - 出前講座 42回／1,403人 ※学校等見学時に講座したのも含む

（文化財保護課／美術館／歴史博物館／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム）

<p>⑩博学連携の強化</p> <p>(文化財保護課／美術館／歴史博物館／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)</p>	<p>○ 教育部所管博物館の相互連携による博学連携を推進し、川中中学校の校内に、各博物館の展示ブースを設置し、「校内まるごとミュージアム」の取組を実施した。</p> <p>○ 美術館では、令和4年度中、学芸員養成課程に係る学生の博物館実習を実施したほか、市内大学の学芸員資格取得の科目の実習への協力、中学生の職場体験（3件）、市内高校の生徒のインターンシップ（1件）、教員社会体験研修（2件）を受け入れた。</p> <p>・ 市内の大学等高等教育機関との連携においては、下関市と包括的連携協定を結ぶ東亜大学に対し、例年、企画展示への協力・参画を呼びかけており、次年度展覧会企画に関しての協議を進めた。また、下関市立大学との間では、同大学学生団体SCUとの連携企画を構想中。</p> <p>○ 考古博物館では、昨年度に引き続き下関南総合支援学校の視覚障害のある児童・生徒をはじめ、下関西高等学校や下関総合支援学校の1年生に対し、視覚障害者や晴眼者それぞれの立場から触察をテーマとした授業を実施し、また、市内中学校や高校の職場体験や教職員の研修受入れも行うなど、積極的な博学連携に努めた。とりわけ、川中小学校5年生に考古資料レプリカを活用した触察をテーマとした出前授業の実施や川中中学校では市内の前方後円墳を体感的に学習できる校内展示をオープンさせたことは特記すべき取組となった。</p> <p>○ 歴史博物館では、学校行事による来館の際に解説を行ったほか、長府高等学校や下関西高等学校の授業で課題研究の指導・助言、下関中等教育学校の授業で総合的学習の指導・助言を行った。また、高校の職場体験学習や学芸員資格取得のための博物館実習の受入れも積極的に行い、教職員の研修の受入れも行った。さらに、養治小学校と連携し、地域学習で使用するためのデジタル動画を作成した。川中中学校においては、知的好奇心を高めることを目的に、博物館の資料のパネル展示を行った。</p> <p>○ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、豊北小学校とのふるさと学習での赤米の田植えと稲刈りを実施し、県内外の修学旅行等の学校行事での来館時に展示の解説を行ったほか、下関西高等学校の地域探求授業の実施や、川中中学校での展示資料や博物館情報の展示を開始した。その他、学芸員資格取得のための博物館実習の受入れを行った。また、国内外の大学等研究機関との共同研究は引き続き継続し、山口大学埋蔵文化財資料館との教育・研究に関する相互連携の一環で企画展示を開催した。</p> <p>○ 豊北歴史民俗資料館では、企画展示に関連した講座で協力者の伊藤博文氏による豊北中学校生徒への平和学習講演を開催した。また、川中中学校での博物館情報の展示を開始した。</p> <p>○ 烏山民俗資料館では、宇賀小学校の創立150周年記念事業実行委員会、宇賀小学校と連携して、宇賀地域の学校関連資料の収集を実施するとともに、記念式典会場において、収集された資料及び当館所蔵資料などによる出張展覧会を実施した。また、実行委員会による創立150周年記念誌の編さん事業に職員を派遣し、その発行に協力した。これらの活動と連携して資料館において学校と地域の関係をテーマとした企画展「ふるさとの学校150年」を実行委員会と共催して実施した。</p> <p>○ 豊田ホテルの里ミュージアムでは豊田下小学校と連携し、化石クラブを実施し、クラブ活動の一環として児童と地元の化石を採集・調査などを実施した。さらに、下関西高等学校の地域探求授業や小中学校に勤務する現役の教諭を対象に「自然史塾」を実施した。さらに学芸員養成課程に係る学生の博物館実習（3大学4人 延べ22人）、豊田中学校職場体験（延べ4人）、山口農業高等学校西市分校インターンシップ（延べ9人）、個人研修（延べ5人）を受け入れた。出前展示を川中中学校で2回（8/17～9/30、11/8～11/25）、下関中等教育学校で1回（10/5～10/31）実施したほか、大学等研究機関と共同研究を行った。</p>
<p>⑪博福連携の検討</p> <p>(文化財保護課／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)</p>	<p>○ 考古博物館における博福連携の一環として、昨年に引き続き下関南総合支援学校や下関点訳しるべの会といったボランティア団体の当事者や支援者との意見交換や協力を得て「さわる展示」コーナーの共有開始を実現した。さらに、視覚障害者に対して3Dプリンターにて造形した考古資料を活用した触察ワークショップを開催し、触察による歴史学習に対する手応えを得た。また、NPO法人下関子ども・子育てネット「こどもはらっぱ」（旧・休憩所弥生の里内）の施設利用者の児童と保護者には考古博物館への来館を促すため、様々なコラボレーションイベントを実施した。</p> <p>○ 烏山民俗資料館では、高齢化社会に対応した新たな博物館像を目指して「博物館と福祉」連携を目的に活動を実施している。令和4年度は、前年度に引き続き、高齢者の認知症予防に効果があるとされる「回想法」を取り入れた展覧会「昭和24年の夏休み」を実施した。展覧会では、夏の思い出をテーマとして、室津地区の昭和24年の小学生の日記を公開し、当時の生活を振り返るほか、思い出の共有と共感を目的として、自由に記載できる「夏の思い出掲示板」を館内に設置した。また、実際に当時の暮らしの体験ができる展示として「蚊帳」を展示室内に設けるなど回想効果の高い展示に努めた。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 考古博物館休憩所 弥生の里の活用推進 平成28年4月 地域子育て支援拠点施設「こどもはらっぱ」開設 ・ コラボレーションイベント 「赤米を植えよう」 「赤米を収穫しよう」 「古墳の森ウォークラリー」

基本方針	4 文化財保護・活用の推進									
主要施策	① 歴史的・文化的資源を活かしたまちづくり									
主な取組	主な内容									
① 指定文化財及び登録文化財の管理状況の把握 (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本市が所有者又は管理団体となっている建造物、史跡、名勝、天然記念物等の指定文化財の適切な維持管理 ○ 指定文化財の文化財保護指導員などによる定期的な巡視 ○ 重要文化財旧下関英国領事館について、平成26年7月18日の再開館後、指定管理者による公開活用を行い、令和4年度末には、通算来館者数50万人を達成した。 ○ 六連島灯台について、保存活用計画を策定した。 <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧下関英国領事館 平成11年5月13日 国指定重要文化財 ・令和4年度入館者 49,417人（再開館後累計501,709人） ・指定管理者によるイベント件数（指定管理業務）15件 ・附属屋ギャラリー及び中庭利用件数 71件（延べ91日。指定管理業務を除く。） ・文化財保護指導員2人 ・指定文化財等説明板の更新及び補修を8件行った。 									
② 指定文化財に対する保護措置の強化 (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化財の保存修理を行う所有者及び指定文化財の定期的な維持管理を行っている所有者に対して、必要に応じて補助金を交付 ○ 彦島八幡宮サイ上り神事について豊北歴史民俗資料館と連携して、記録作成を行ったほか、内日神社御田植え祭の現況確認など、指定・未指定の無形民俗文化財の情報収集や現況確認を行った。 <p>【補足】</p> <table border="0"> <tr> <td>令和4年度下関市指定文化財保護事業補助金</td> <td>12件</td> <td>442千円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度下関市指定文化財保護事業補助金</td> <td>16件</td> <td>1,851千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度下関市指定文化財保護事業補助金</td> <td>15件</td> <td>1,406千円</td> </tr> </table>	令和4年度下関市指定文化財保護事業補助金	12件	442千円	令和3年度下関市指定文化財保護事業補助金	16件	1,851千円	令和2年度下関市指定文化財保護事業補助金	15件	1,406千円
令和4年度下関市指定文化財保護事業補助金	12件	442千円								
令和3年度下関市指定文化財保護事業補助金	16件	1,851千円								
令和2年度下関市指定文化財保護事業補助金	15件	1,406千円								
③ 埋蔵文化財に対する適切な保護と活用 (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 試掘・確認調査4件を実施し、埋蔵文化財の基礎情報を収集 <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分布調査等の実施状況 <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度 事業費 5,754千円 件数4件 令和3年度 事業費 6,209千円 件数8件 ・開発事業者等からの埋蔵文化財調査依頼件数に対し、調査を実施した割合を目標指標としていたが、令和4年度の実績は目標値と同じく100%を達成した。 <ul style="list-style-type: none"> 調査依頼件数 令和4年度43件 令和3年度53件 ・発掘調査等については、本発掘調査1件、現地での工事立会42件、立会調査3件、出土遺物保存活用1件を実施した。 									
④ 市域に所在する文化財の悉皆調査 (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然、歴史、文化遺産を生かしたまちづくり実現のため、平成30年の文化財保護法の改正により新たに制度化された文化財保護のアクションプランである「文化財保存活用地域計画」の策定を念頭に、基礎情報を収集 <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保存活用地域計画 <ul style="list-style-type: none"> 文化庁が進める各市町村において取り組んでいく目標や取組の具体的な内容を記載した、当該市町村における文化財の保存・活用に関する基本的なアクションプラン（平成30年6月の文化財保護法改正に伴い、歴史文化基本構想を実効的に発展させ、法律に位置付けたもの） 									

主要施策	② 文化財の整備活用の推進
主な取組	主な内容
① 長州藩下関前田台場跡の整備活用 (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 適切な管理・活用を図るため、定期的な除草等環境整備に加え巡検を実施 ○ 従来未整備であった駐車場について、近隣の土地を借り上げ、簡易的な整備を実施 ○ 「明治日本の産業革命遺産」の関連資産として位置付けられたことや、日本遺産の構成文化財として認定を受けたことにより、複合的な活用を視野に、柔軟な整備活用の在り方を検討し、実現へ向けて関係機関等との協議・調整を実施 <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長州藩下関前田台場跡 平成22年8月5日 国指定史跡 ・「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録 平成27年7月 <ul style="list-style-type: none"> 構成資産 23件 8県11市 関連資産 4件（下関市、唐津市、飯塚市、田川市） ・日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡」構成文化財 42件 <ul style="list-style-type: none"> 〔下関市分19件、北九州市分26件（うち両市域分3件）〕
② 国指定三史跡の整備検討 (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国指定三史跡について、考古博物館での展示講演活動はもとより、周辺域に県内屈指の密度で分布する周知の埋蔵文化財包蔵地を含め、定期的な除草作業など環境の整備に努めるとともに、その価値を広く周知するため、愛護意識の啓発を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・仁馬山古墳については、令和3年度に引き続き令和4年度も関係各所と連携し、周辺域に繁茂する竹林を伐採し、遠方から視認できる、史跡本来の景観を確保した。 ・国指定三史跡 <ul style="list-style-type: none"> 史跡仁馬山古墳（平成3年5月15日指定） 史跡綾羅木郷台地遺跡（昭和44年3月11日指定） 史跡梶栗浜遺跡（昭和55年3月14日指定）

<p>③長府藩主毛利家墓所の整備 (文化財保護課)</p>	<p>○県指定文化財となった長府藩主毛利家墓所について、その立地性により優れた観光資源であることから、定期的な除草作業など環境の整備に努めるとともに、その価値を広く周知するため、愛護意識の啓発を実施</p> <p>【補足】 ・県指定史跡長府藩主毛利家墓所 (平成26年12月2日指定)</p>
<p>④天然記念物等の現状把握 (文化財保護課)</p>	<p>○名勝、天然記念物(樹木類)について、周辺環境及び気候環境の変化に連動して適切な維持管理に課題を抱えているものが多いため、所有者等の協力のもと、令和3年度に指定文化財(天然記念物)樹勢診断業務を実施した。これを受けて令和4年度は調査により樹勢不良と診断された対象物について、有識者による現地調査と助言を得た。また、枯損が発生した川棚のクスの森については、国、県、有識者の確認の下、樹勢回復のための計画剪定を実施した。また、剪定の実施に際しては、事前に説明会を開催し、経緯と方針等について、説明・質疑対応を行い、市民の理解を促した。</p> <p>【補足】 ・緊急枯損対策、調査指導、国指定天然記念物 川棚のクスの森</p>
<p>⑤天然記念物等の保存管理計画の策定検討 (文化財保護課)</p>	<p>○未策定の個別の案件について、保存活用計画の策定に当たり課題の把握や目標の設定を計るための情報を収集し整理</p> <p>【補足】 ・保存管理計画策定文化財 史跡土井ヶ浜遺跡(昭和54年3月策定) 史跡長州藩下関前田台場跡(平成27年3月策定)</p>

<p>基本方針</p>	<p>5 人権教育の推進</p>
<p>主要施策</p>	<p>①関係機関と連携した多様な人権教育の推進</p>
<p>主な取組</p>	<p>主な内容</p>
<p>①家庭、地域社会への情報提供の充実 (生涯学習課)</p>	<p>○人権に関する各種研修会や行事の案内等、市内各教育支所、公民館等に情報を提供 ○人権に関する標語、ポスター等を市内各教育支所、公民館、小・中学校に配布</p> <p>【補足】 ・情報提供(市ホームページ及びしもまちアプリへの掲載、ポスター配布を含む。) 県人権ふれあいフェスティバル特設サイト / 小学生人権標語ポスター 全国一斉「子ども人権110番」強化週間 / 同和問題啓発週間ポスター 「女性の人権ホットライン」ポスター / 人権の花運動 人権に関する児童生徒作品のポスター送付 / 人権啓発ポスター ・各種研修会や行事案内 暮らしと人権セミナー / 人権ふれあいセミナー 人権ステップアップ講座 / みんなで学ぼう人権講座 同和問題啓発週間講座 / 北朝鮮人権侵害問題啓発週間行事</p>
<p>②学習機会の充実 (生涯学習課)</p>	<p>○人権尊重の職場や地域環境づくりについての理解や認識を深めるために、人権学習講座を企業、学校、団体、グループ等で開催</p> <p>【補足】 ・人権学習講座 令和4年度 19会場 参加者数 1,862人 令和3年度 42会場 参加者数 1,863人 令和2年度 13会場 参加者数 512人 ・人権フェスティバル 令和4年度 菊川ふれあい会館 参加者数 356人 令和3年度 菊川ふれあい会館 参加者数 223人 令和2年度 中止(市役所にて小学生人権標語表彰式のみ実施)</p>

<p>主要施策</p>	<p>②教職員研修の充実</p>
<p>主な取組</p>	<p>主な内容</p>
<p>①人権課題に応じた研修の計画的な実施 (教育研修課)</p>	<p>○人権教育の推進状況を把握するための調査を行い、各学校における人権教育の現状及び課題を把握するとともに、改善に向けた指導を実施 ○「山口県人権推進指針」及び「人権教育推進資料」並びに県教育委員会作成の「学習展開例」を活用し、各学校において人権教育及びその研修が更に推進されるよう指導を実施</p> <p>【補足】 ・令和4年度人権教育研修会 午後日程 講義 受講者数 62人 ・小学校人権教育部研修会(第1回~第2回) 中止 ・中学校人権教育部研修会(第1回~第2回) 第1回紙面開催 第2回2月14日教育センターで実施 5月31日教育センターで実施 6月28日教育センターで実施 ・小・中学校等管理職人権教育研究協議会 ・小・中学校等人権教育担当教員等研究協議会</p>

資料編

I 学校教育関連資料

1 下関市学校教育指導上の努力点

令和5年4月1日現在

令和5年度 下関市学校教育指導上の努力点

下関市教育理念

夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志 学びが好きな子ども 学びの街・下関

夢への挑戦	○自分の可能性を信じ、夢に向かって粘り強く挑戦する子供を育てます。 【夢へ挑戦するために必要となる力】 ○学んだ知識をもとに、的確に判断し、行動する力 ○他者を思いやり、感謝する心や感動する心などの豊かな人間性 ○たくましく生きるための健康や体力
生き抜く力	○生き抜く力を身に付け、郷土の自然や人、歴史、伝統、文化に「誇り」をもち、「志」を掲げて社会で活躍する人材を育てます。
胸に誇りと志	

学び手を育てる授業づくりの推進

- ・自己効力感や知的好奇心を高め、将来にわたって学び続ける児童生徒の育成を目指します。
- ・児童生徒の思考の過程を大切にされた対話活動を通して、主体的な学びを実現します。
- ・日常的、効果的なICT活用によって、個別最適で協働的な学びを実現します。

きめ細かな教育の推進

- ・子供たち一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な指導と必要な支援をとおして「生き抜く力」を育みます。
- ・給保小・小中の連携を大切にし、個別的・計画的な取組を進めるために「個別的教育支援計画」の積極的な活用を図ります。

不登校対応の充実

- ・中学校区における連携を軸に不登校の未然防止を図ります。
- ・学校にS・SWを積極的に派遣し、支援会議と家庭支援を行います。
- ・教育支援教室等の提供や、保護者への相談体制を充実します。

指導上の努力点

- I 生き抜く力の基礎を培う 就学前教育の推進
- II 新しい時代に必要な資質・能力の育成
- III 豊かな心の育成
- IV 健やかな体の育成
- V 地域とともにある学校づくりの推進
- VI 子供たちの状況に応じたきめ細かな教育の推進
- VII 学校の組織力の向上
- VIII 教職員の指導力の向上
- IX 安心・安全な教育環境の整備

学習意欲の育成 学習習慣の確立

知的
好奇心

自己効力感
※

読説
解明
力力

学びが好きな子ども

教育長メッセージ

**学びが好きな子ども
学びの街・下関の実現に向けて**

夢に挑戦し、夢を叶えるのは、学び続けることで成長した、「未来の自分」です。社会の変化に合わせて自分を変化させ、成長するためには、一人ひとりが「学ぶ力」を身につける必要があります。

「学ぶ力」の育成を通して、「学びが好きな子ども」を育て、「学びの街・下関」の実現に向けて力を尽くしましょう。

教育長 見玉 典彦

学びの街・下関 ～家・地域との連携～

下関市教育委員会

※自己効力感＝個別に達成した時に「頑張りが何とかなるだろう」「自分なれるぞ」という感覚。学習意欲が湧くから続け出すために必要な感情。

2 市立学校一覧

(1) 幼稚園

区 分	所 在 地	学級数	園 児			教 員	保健室	給食室
			総数	男	女			
令和4年度		14	198	106	92	26 (22)	6	5
令和5年度		11	154	75	79	22 (22)	5	4
1 第 一	貴船町三丁目11番12号	1	7	3	4	5 (7)	※1○	配
2 小 月	小月宮の町15番20号	2	27	12	15	5 (5)	※1○	配
3 内 日	休 園							
4 清 末	清末西町一丁目6番1号	3	55	28	27	4 (4)	※1○	配
5 川 中	伊倉本町21番1号	3	48	23	25	5 (4)	○	配
6 豊 東	菊川町大字上大野字上ノ原 10020番地1	2	17	9	8	3 (2)	○	

() は会計年度任用職員、外数

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

※1 保健室と職員室を共用して使用

令和5年5月1日現在

校舎				用地				左の内 借地	区分	
校舎保有面積				面積						
総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
5,786	3,336	2,440	10	21,120	10,091	9,568	1,461	令和4年度		
4,751	2,311	2,440		18,131	8,310	8,360	1,461	令和5年度		
927	717	210		4,174	1,842	1,911	421	1	第一	
1,005	974	31		3,121	1,616	1,363	142	2	小月	
499		499		2,488	874	1,614		3	内日	
854	620	234		3,058	1,604	1,454		4	清末	
1,010		1,010		2,740	1,480	904	356	5	川中	
456		456		2,550	894	1,114	542	6	豊東	

(2) 幼保連携型認定こども園

	所在地	学級数	園児			教員	保健室	給食室
			総数	男	女			
令和4年度		52	883	474	409	73 (65)	9	9
令和5年度		54	947	525	422	82 (68)	10	10
1 中央	幡生新町1番10号	9	169	105	64	14 (13)	※1○	有
2 豊浦	長府亀の甲二丁目2番82号	6	123	76	47	9 (10)	※1○	有
3 垢田	新垢田東町一丁目2番7号	6	107	50	57	9 (7)	※1○	有
4 王喜	王喜本町二丁目15番1号	5	77	47	30	7 (5)	※1○	有
5 菊川	菊川町大字下岡枝字高田1504番地	6	129	74	55	8 (11)	※1○	有
6 西市	豊田町大字矢田字横の田184番地	3	36	20	16	6 (2)	○	有
7 豊田下	豊田町大字手洗字堂本273番地1	2	33	21	12	4 (2)	○	有
8 川棚	豊浦町大字川棚寺田5281番地	9	146	71	75	12 (10)	※1○	有
9 黒井	豊浦町大字黒井字下北岡2159番地1	5	86	44	42	8 (4)	○	有
10 豊北	豊北町大字滝部字上ノ原2992番地1	3	41	17	24	5 (4)	※1○	有

平成27年度の子ども・子育て支援新制度施行に伴い、幼保連携型認定こども園が開設。

認定こども園の各数値は全体数値（旧幼稚園と旧保育園の合算値）

（ ）は会計年度任用職員、外数

○有の意味（配は、給食配膳室のみ）

※1 保健室と職員室を共用して使用

令和5年5月1日現在

校舎				用地				左の内 借地	区分
校舎保有面積				面積					
総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	建物敷地	屋外運動場	その他		
9,903	8,002	1,901	0	40,459	23,705	10,599	6,155		令和4年度
11,070	9,027	2,033	10	44,130	25,486	11,807	6,837	633	令和5年度
1,819	1,819	0		6,601	3,586	2,020	995		1 中央
1,167	1,025	132	10	3,671	1,781	1,208	682	633	2 豊浦
771	771	0		2,084	486	800	798		3 垢田
714	703	11		2,644	714	998	932		4 王喜
1,076	0	1,076		2,801	1,302	745	754		5 菊川
1,124	1,124	0		4,870	2,953	1,000	917		6 西市
814		814		4,907	906	2,272	1,729		7 豊田下
1,833	1,833			5,870	4,485	1,355	30		8 川棚
768	768			2,331	1,582	749			9 黒井
984	984			8,351	7,691	660			10 豊北

(3) 小学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	児童			教員	事務職員		養護教諭 (養護士)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
令和4年度		436	120	11,557	5,870	5,687	758	45	0	44	0	13	5	10(32)	44(38)	587	497	43
令和5年度		420	120	11,189	5,691	5,498	728	43	0	44	0	15	2	8(33)	43(38)	581	501	36
1 養 治	本町二丁目6-1	6	2	108	49	59	11	1		1				(1)		9	17	
2 文 関	上田中町一丁目14-1	15	4	444	229	215	24	1		1		1		(1)	2(2)	24	13	
3 名 陵	名池町10-1	10	4	254	125	129	23	1		1				(1)		16	15	
4 関 西	関西町12-1	4	2	40	21	19	8	1		1				(1)	(2)	6	14	
5 桜 山	上新地町二丁目5-10	6	2	139	64	75	11	1		1				(1)		8	20	
6 向 山	向山町14-1	10	4	262	137	125	17	1		1				(1)	2(1)	15	30	
7 生 野	幡生本町7-14	12	4	282	138	144	22	1		1				(1)	2(1)	18	9	
8 本 村	彦島本村町三丁目16-1	5	2	49	31	18	9	1		1				(1)		8	14	
9 西 山	彦島迫町五丁目13-21	9	3	222	120	102	15	1		1				1		12	14	1
10 江 浦	彦島江の浦町三丁目4-1	11	4	237	118	119	21	1		1		1		(1)		16	14	
11 角 倉	彦島角倉町三丁目5-5	6	2	168	91	77	12	1		1		1		1		8	25	
12 向 井	彦島向井町二丁目20-1	7	2	203	95	108	12	1		1				(1)		9	15	
13 小 月	小月西の台6-1	11	3	293	155	138	20	1		1				(1)	2(1)	15	10	
14 清 末	清末西町一丁目6-1	14	4	456	238	218	25	1		1		1		(1)	2(2)	20	6	
15 王 司	王司神田六丁目9-1	16	4	480	267	213	27	1		1				(1)	2(1)	20	7	
16 豊 浦	長府亀の甲二丁目2-1	28	5	892	432	460	45	2		2		1		1	3(4)	35	18	
17 勝 山	秋根上町二丁目2-1	25	5	780	384	396	38	1		1		1		1	3(3)	31	10	
18 川 中	伊倉本町19-1	21	7	641	322	319	36	2		1		1		1	3(2)	29	10	
19 安 岡	安岡町三丁目5-5	25	4	779	400	379	39	1		2			1	(1)	3(3)	28	10	
20 吉 見	吉見里町一丁目8-1	6	4	164	87	77	13	1		1				(1)		10	11	2
21 吉 母	大字吉母字塩谷287	3	0	8	3	5	4	1						(1)		3	7	
22 蓋 井	大字蓋井島字田町126-2	2	0	4	4	0	3			1					1	2	3	
23 吉 田	大字吉田字高田1044-2	3	1	37	21	16	6	1		1				(1)		6	6	
24 王 喜	王喜本町二丁目12-30	6	5	164	98	66	14	1		1				(1)	2	11	6	
25 内 日	大字内日下字坂本1031	3	0	14	5	9	5			1				(1)	(2)	3	12	3
26 山 の 田	山の田中央町13-1	19	3	610	298	312	29	1		1		1		1	2(2)	22	15	
27 川 中 西	古屋町二丁目9-1	14	6	411	211	200	25	1		1		1		(1)	2(2)	21	11	
28 垢 田	新垢田西町一丁目1-1	10	4	242	132	110	19	1		1				(1)	2	19	17	2
29 長 府	長府松小北北町14-1	15	4	427	227	200	24	1		1		1		(1)	2(2)	24	17	
30 一 の 宮	一の宮住吉一丁目8-1	16	6	452	226	226	27	1		1		1		1	2(3)	22	7	7
31 熊 野	熊野西町10-1	23	4	712	362	350	36	2		2		1		1	3(3)	28	7	8
32 豊 東	菊川町大字上大野字上ノ原10020-1	6	2	177	93	84	11	1		1			1	(1)	(1)	9	10	3
33 岡 枝	菊川町大字吉賀字金蔵寺2494	6	2	133	67	66	11	1		1				(1)	1(1)	8	7	
34 檜 崎	菊川町大字檜崎字殿屋敷215	4	1	39	20	19	7	1		1				(1)	(2)	6	9	
35 西 市	豊田町大字矢田字今熊132	6	2	94	46	48	11	1		1		1		(1)		8	10	2
36 豊 田 下	豊田町大字手洗字貴布祢303	4	1	40	19	21	7	1		1				(1)		5	8	
37 室 津	豊津町大字室津下字新田152-1	3	0	28	13	15	5	1		1				(1)		7	6	2
38 誠 意	豊津町大字黒井字才舩2200	6	2	160	64	96	14	1		1		1		(1)		10	18	
39 川 棚	豊津町大字川棚字後楽3650-1	12	2	340	160	180	18	1		1		1		(1)		14	9	4
40 小 串	豊津町大字小串字谷田ヶ浴617	3	1	23	16	7	6	1		1				(1)		4	12	
41 宇 賀	豊津町大字宇賀字ふけ4961	3	1	28	16	12	6	1		1				(1)		4	12	2
42 豊 北	豊北町大字瀬部字常安1200	6	2	153	87	66	12	1		1				(1)		8	10	

() は会計年度任用職員、外数

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

令和5年5月1日現在

保健室	給食室	水泳プール	校舎等						用地				左の内 借地	区分	
			校舎保有面積			屋内運動場保有面積			面積						
			総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場			その他
42	42	39	184,246	175,871	7,368	1,000	37,231	7,727	29,504	833,932	344,588	379,655	109,689	30,583	令和4年度
42	42	39	184,246	175,871	7,375	1,000	37,231	7,727	29,504	833,608	344,280	379,639	109,689	30,591	令和5年度
○	配	○	4,593	4,456	137		809		809	10,589	5,131	4,607	851		1 養 治
○	○	○	6,392	6,294	7	91	968		968	18,679	7,752	6,646	4,281		2 文 関
○	配	○	3,748	2,961	787		887		887	15,336	6,945	6,518	1,873		3 名 陵
○	○	○	3,950	3,787	163		965		965	20,947	9,009	7,855	4,083		4 関 西
○	配	○	4,891	4,773	118		785		785	11,647	4,494	4,768	2,385		5 桜 山
○	○	○	8,249	8,104	145		936		936	20,208	9,260	7,438	3,510		6 向 山
○	○	○	4,355	4,305	50		928		928	14,271	5,449	7,184	1,638		7 生 野
○	配	○	4,685	4,370	265	50	806		806	14,537	6,463	5,298	2,776		8 本 村
○	配	○	4,946	4,738	208		879		879	25,481	12,731	11,603	1,147	20,832	9 西 山
○	配	○	4,783	4,638	145		918		918	18,047	10,018	7,825	204		10 江 浦
○	配	○	6,030	5,761	269		1,046	24	1,022	18,385	7,420	8,843	2,122		11 角 倉
○	配	○	5,029	4,823	206		890		890	31,930	13,116	14,583	4,231		12 向 井
○	○	○	3,778	3,659	119		1,156	1,156		26,279	8,618	9,058	8,603		13 小 月
○	○	○	4,481	4,216	92	173	814		814	19,686	9,033	9,315	1,338		14 清 末
○	○	○	4,499	4,258	241		981	981		18,538	7,553	9,731	1,254		15 王 司
○	○	○	8,763	8,606	157		1,404		1,404	29,261	20,743	8,518			16 豊 浦
○	○	○	5,658	5,574	84		1,123		1,123	29,844	10,369	12,931	6,544		17 勝 山
○	○	○	6,540	5,400	1,140		1,181		1,181	24,071	9,501	12,762	1,808		18 川 中
○	○	○	6,978	5,988	990		1,189		1,189	20,768	8,945	9,890	1,933	9,555	19 安 岡
○	○	○	3,971	3,901	70		980		980	24,810	8,164	12,319	4,327		20 吉 見
○	配	○	1,961	1,843	118		868		868	11,517	5,349	6,168			21 吉 母
○	○	○	329		329		761		761	8,637	1,571	4,902	2,164		22 蓋 井
○	○	○	1,924	1,820	33	71	868		868	15,285	4,653	10,632			23 吉 田
○	○	○	2,782	2,741	41		906	906		17,861	7,386	8,739	1,736		24 王 喜
○	○	○	2,233	2,188	45		881		881	13,323	6,657	6,018	648		25 内 日
○	○	○	5,772	5,697	75		811		811	17,902	6,946	8,798	2,158		26 山 の 田
○	○	○	5,313	5,165	148		788		788	17,018	6,005	9,822	1,191		27 川 中 西
○	○	○	6,319	6,248	71		1,011		1,011	27,104	9,928	12,728	4,448		28 堀 田
○	○	○	7,335	7,250	85		1,131		1,131	30,014	10,878	10,932	8,204		29 長 府
○	○	○	5,900	5,900			1,018		1,018	32,143	10,778	12,200	9,165	204	30 一 の 宮
○	○	○	6,051	5,990	61		1,015	1,015		31,042	11,935	11,740	7,367		31 熊 野
○	○	○	3,351	2,712	620	19	648		648	21,195	10,336	8,863	1,996		32 豊 東
○	○	○	2,799	2,769	30		544		544	17,131	5,916	6,546	4,669		33 岡 枝
○	○	○	2,011	1,686	69	256	525		525	19,664	5,730	8,699	5,235		34 檜 崎
○	配	○	3,076	3,037	3	36	694		694	14,331	7,680	6,008	643		35 西 市
○	配	○	1,696	1,665		31	680	680		15,966	7,153	8,813			36 豊 田 下
○	配		2,087	2,037		50	785	785		19,699	8,380	11,319			37 室 津 意
○	配		4,062	3,972	75	15	561		561	16,216	4,685	11,375	156		38 誠 意
○	配	○	4,169	3,945	116	108	911		911	22,290	9,993	12,297			39 川 棚
○	配		3,144	3,098	13	33	607	607		14,632	7,809	5,835	988		40 小 串
○	○	○	2,542	2,480		62	779	779		11,772	4,773	6,269	730		41 宇 賀
○	配	○	3,071	3,016	50	5	794	794		25,552	9,025	13,244	3,283		42 豊 北

(4) 中学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	生徒			教員	事務職員		養護教諭 (養護士)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
令和4年度		194	55	5,815	3,038	2,777	443	27	0	22	0	6	1	9(13)	14(7)	263	459	23
令和5年度		181	60	5,737	3,005	2,732	431	27	0	22	0	7	0	9(13)	13(5)	263	461	20
1 日 新	上田中町一丁目 15-1	10	2	305	155	150	23	1		1				(1)		12	27	
2 向 洋	向洋町一丁目 14-1	6	2	149	77	72	15	1		1				1		9	23	
3 文 洋	上新地町五丁目 6-1	8	2	134	80	54	16	1		1				1		9	39	
4 名 陵	丸山町一丁目 13-3	3	2	100	50	50	10	1		1				1		8	17	1
5 東 部	清木陣屋 5-10	17	3	608	315	293	33	1		1	1			(1)	3(1)	24	20	
6 長 府	長府逢坂町 3-1	13	4	443	218	225	30	1		1	1			1	2(1)	17	18	
7 勝 山	秋根上町二丁目 5-1	16	5	559	313	246	35	2		1	1			1	3(1)	22	15	2
8 川 中	伊倉新町四丁目 6-1	20	6	690	339	351	43	5		2	2			(1)		27	51	
9 安 岡	安岡町四丁目 2-1	11	3	367	206	161	25	1		1	1			1	2(1)	16	18	2
10 吉 見	永田本町一丁目 3-10	3	0	74	48	26	8	1		1				1		3	12	3
11 彦 島	彦島江の浦町二丁目 25-1	10	5	358	169	189	26	1		1				1		15	25	
12 玄 洋	彦島本村押二丁目 8-1	3	2	106	63	43	12	1		1				(1)		5	30	
13 木 屋 川	木屋川南町二丁目 660	4	3	96	54	42	12	1		1				(1)		8	10	
14 内 日	大字内日下字福寿庵 1196-2	2	1	12	3	9	8	1						(1)		4	7	1
15 山 の 田	山の田本町 8-1	12	5	413	226	187	29	1		1				1		17	21	
16 堀 田	大字堀田字笹原 1127-6	10	2	342	185	157	21	1		1				(1)		12	26	
17 長 成	長府日の出町 4-1	7	3	226	123	103	17	1		1				(1)		12	19	2
18 菊 川	菊川町大字下岡枝字上室屋 1-2	6	2	203	102	101	14	1		1				(1)	3(1)	10	14	
19 豊 田	豊田町大字矢田字鎮守 434	3	2	81	39	42	10	1		1				(1)		7	12	
20 豊 洋	豊浦町大字黒井字馬神 10724-1	4	2	109	61	48	12	1		1				(1)		6	15	
21 夢 が 丘	豊浦町大字小串字夢が丘 10145	8	2	248	121	127	17	1		1				(1)		12	16	4
22 豊 北	豊北町大字滝部字幸神 1244-36	4	2	113	58	55	11	1		1	1			(1)		7	26	5
23 蓋 井	大字蓋井島字田町 126-2	1	0	1	0	1	4									1		

() は会計年度任用職員、外数

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

(5) 高等学校

下関商業高等学校 (下関市後田町四丁目 11-1)

区分	生徒	学級	保有教室		保健室	食堂	水泳プール	校舎等			
			普通	特別				校舎保有面積			
								総数	鉄筋	鉄骨	木造
令和4年度	473	15	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106
令和5年度	474	15	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106

I 学校教育関係資料

令和5年5月1日現在

保 健 室	給 食 室	水 泳 プ ール	武 道 場	校舎等								用地					区 分
				校舎保有面積				屋内運動場保有面積				面積				左の内 借地	
				総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
22	22	20	17	126,510	120,835	5,604	71	22,341	9,424	12,917	782,933	243,848	277,554	261,531	20,146	令和4年度	
22	22	20	17	126,510	120,835	5,604	71	21,746	9,424	12,322	783,123	243,848	277,554	261,721	20,336	令和5年度	
○	配	○	○	6,683	6,368	315		812	812		33,695	8,355	7,957	17,383		1日新	
○	配	○	○	5,771	5,376	395		1,192	1,192		30,529	13,250	12,340	4,939	17,258	2向洋	
○	配	○	○	7,450	6,925	525		749	749		25,490	12,248	7,803	5,439	2,888	3文洋	
○	配	○	○	5,038	4,946	92		758	758		16,391	7,299	8,016	1,076		4名陵	
○	○	○	○	6,299	6,194	105		819	819		73,459	12,331	13,118	48,010		5東部	
○	○	○	○	6,843	6,315	528		1,026		1,026	57,236	12,519	15,171	29,546		6長府	
○	○	○	○	6,858	6,806	52		961		961	29,899	11,510	10,694	7,695		7勝山	
○	配	○	○	12,131	12,131			2,299	133	2,166	33,753	19,553	14,200			8川中	
○	○	○	○	6,212	5,555	657		1,019		1,019	34,816	12,251	16,299	6,266		9安岡	
○	○	○	○	3,401	3,208	193		994		994	26,753	10,472	14,832	1,449		10吉見	
○	配	○	○	7,322	6,737	585		817	817		37,778	10,785	16,491	10,502		11彦島	
○	配	○	○	6,233	5,606	627		1,130		1,130	46,640	12,069	15,768	18,803		12玄洋	
○	○	○	○	3,097	3,002	95		602		602	20,743	7,157	10,435	3,151		13木屋川	
○	配	○		1,928	1,864	64		776		776	12,611	5,750	6,541	320		14内日	
○	配	○	○	6,530	6,368	162		985		985	20,761	9,116	10,254	1,391		15山の田	
○	配	○	○	6,464	6,022	442		1,234		1,234	33,053	12,000	15,000	6,053		16垢田	
○	配	○	○	5,549	5,491	58		1,178	1,178		35,095	8,864	15,910	10,321		17長成	
○	○			3,234	2,664	543	27	831		831	26,465	11,341	15,124			18菊川	
○	配	○		2,919	2,813	62	44	1,123	1,123		25,538	11,437	13,859	242		19豊田	
○	配	○		3,441	3,337	104		676	78	598	19,928	6,302	9,997	3,629		20豊洋	
○	配			5,580	5,580						23,423	5,611	11,500	6,312		21夢が丘	
○	配	○	○	7,527	7,527			1,765	1,765		118,877	23,628	16,245	79,004		22豊北	
											190			190	190	23蓋井	

令和5年5月1日現在

校舎等		用地					左の内 借地	区 分
屋内運動場保有面積		面積						
総数	鉄筋	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
5,579	5,579	38,517	9,605	25,917	2,995	0	令和4年度	
5,579	5,579	38,517	9,605	25,917	2,995	0	令和5年度	

3 令和5年度 研修計画

令和5年5月1日現在

番号	研修会名	参加対象				実施予定日等	番号	研修会名	参加対象				実施予定日等
		幼 こ 保	小	中	高				幼 こ 保	小	中	高	
1	下関市小・中学校初任者研修		○	○		全7回	32	中学校 音楽科		○	○	○	未定
2	フォローアップ(2年次)研修		○	○		全2回	33	中学校 美術科		○	○	○	未定
3	フォローアップ(3年次)研修		○	○		8月23日(水)	34	中学校 保健体育科		○	○	○	未定
4	下関市小・中学校6年次研修		○	○		全2回	35	中学校 技術家庭科(技術)		○	○	○	未定
5	小・中学校中堅教諭等資質向上研修		○	○		全4回	36	中学校 技術家庭科(家庭)		○	○	○	未定
6	園長・校長フォローアップ(1・2・3年次)研修会	園長	校長	校長		全3回	37	中学校 英語科		○	○	○	未定
7	園長研修会	園長				7月7日(金)	38	中学校 道徳科		○	○	○	未定
8	校長研修会		校長	校長	校長	7月4日(火)	39	幼児教育支援研修会	○				7月24日(月)
9	教頭研修会		教頭	教頭	教頭	7月3日(月)	40	児童生徒理解を深める生徒指導研修会		○	○		11月21日(火)
10	園務主任等研修会	○				8月9日(水)	41	危機対応研修会		○	○		9月22日(金)
11	学力向上研修会		○	○		7月5日(水)	42	通常の学級における特別支援教育研修会	○	○	○	○	8月8日(火)
12	人材育成担当者連絡協議会		○	○		5月12日(金)	43	道徳教育研修会		○	○	○	6月2日(金)
13	つなぐ生徒指導研修会		○	○		6月20日(火)	44	英語教育研修会		○	○		7月28日(金)
14	教育相談担当研修会		○	○		5月10日(水)	45	「なめらかな接続」のための連携教育研修会	○	○			10月31日(火)
15	特別支援教育スキルアップ研修会	○	○	○	○	7月27日(木)	46	研修支援訪問					計画による
16	小中連携・一貫教育研修会		○	○		10月13日(金)	47	授業力サポート研修		○	○		随時
17	学校図書館研修会		○	○		6月9日(金)	48	日本語を母語としない児童生徒への日本語指導		○	○		随時
18	養護教諭研修会		○	○		6月6日(火)	49	イングリッシュ・チャット・ルーム		○	○	○	8月18日(金)
19	学校事務職員研修会		○	○		6月26日(月)	50	わくわく教師塾 in 下関	任意参加				随時
20	ICT活用推進研修会		○	○		6月30日(金)	51	短・中期派遣研修(こ・幼・保)	○				随時
21	食育研修会		○	○		9月25日(月)	52	短・中期派遣研修(小・中・高)		○	○	○	計画による
22	人権教育研修会		○	○		10月24日(火)							
23	授業づくり研修会	小学校 音楽科		○	○		未定						
24		小学校 図画工作科		○	○		未定						
25		小学校 体育科		○	○		未定						
26		小学校 家庭科		○	○		未定						
27		小学校 道徳科		○	○		未定						
28		中学校 国語科		○	○	○	未定						
29		中学校 社会科		○	○	○	未定						
30		中学校 数学科		○	○	○	未定						
31		中学校 理科		○	○	○	未定						

4 令和5年度研究事業一覧

☆印は山口県教育委員会事業 ○印は文部科学省事業

研 究 領 域	学 校 名	期 間
☆小中高連携英語教育推進校	下関市立安岡中学校 下関市立安岡小学校	令和5年度
☆小学校英語専科教員配置モデル事業	下関市立王司小学校 下関市立勝山小学校 下関市立熊野小学校 下関市立小月小学校 下関市立川棚小学校 下関市立生野小学校	令和5年度
☆授業力向上実践研究指定校	下関市立東部中学校	令和5年度
☆「やまぐちっ子の心を育む道德教育」 プロジェクト推進校	下関市立生野小学校 下関市立日新中学校	令和4年度～令和5年度 令和5年度～令和6年度
☆プログラミング教育実践研究協力校	下関市立王司小学校	令和5年度
☆幼保小の架け橋プログラムの開発・実践に 関する調査研究事業	下関市立川中幼稚園 下関市立川中小学校	令和5年度～令和6年度
☆「子どもが地域の先生プロジェクト」	下関市立豊北小学校	令和5年度
○下関市へき地・複式教育研究協議会	下関市立吉母小学校	令和5年度
○下関市小中一貫教育研究推進校	下関市立内日中学校 下関市立内日小学校	令和4年度～令和5年度
	下関市立玄洋中学校 下関市立本村小学校 下関市立西山小学校	令和5年度～令和6年度
	下関市立吉見中学校 下関市立吉見小学校 下関市立吉母小学校	令和5年度～令和6年度
下関市中学校プログラミング教育推進事業	下関市立文洋中学校 下関市立彦島中学校 下関市立木屋川中学校 下関市立豊田中学校 下関市立豊北中学校	令和5年度～令和6年度

5 外国語指導助手派遣推進事業

ALT人数・配置先	8人：教育研修課 5人、菊川教育支所 1人、豊田教育支所 1人、豊浦教育支所 1人、豊北教育支所 0人
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の生活や文化に慣れ親しむための指導に当たる。 ・外国語担当教員や学級担任のもとで協同授業（ティーム・ティーチング）を行い、児童・生徒のコミュニケーション能力の素地や基礎を養う。 ・外国語担当教員のための各種研修会に講師として参加する。 ・特別活動・課外活動などを担当教員のもとで指導する。 ・外国語暗唱・弁論大会の指導及び審査に当たる。 ・音声教材及び外国語原稿作成への支援に当たる。 ・その他、所属長または校長が必要と認める職務に当たる。

6 特別支援教育

(1) 特別支援学級設置状況（令和5年度）

（令和5年5月1日現在）

（ア）小学校

（単位：学級、人）

区分	障害別	学級	担当者数	児童						合計
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
令和4年度	—	120	130	83	88	89	85	95	99	539
令和5年度	—	120	132	86	92	96	97	92	102	565
養治小	知的	1	1	0	1	0	1	0	1	3
	自閉・情緒	1	1	1	0	1	1	0	1	4
文関小	知的	1	1	3	0	1	2	0	1	7
	自閉・情緒	3	3	2	9	4	1	0	1	17
名陵小	知的	1	1	0	0	0	1	1	0	2
	肢体不自由	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	2	3	0	3	5	1	3	2	14
関西小	知的	1	1	0	0	0	0	1	2	3
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	2	0	1	4
桜山小	知的	1	1	0	2	1	0	1	0	4
	自閉・情緒	1	1	2	2	0	0	1	1	6
向山小	知的	1	1	1	2	1	1	0	1	6
	肢体不自由	1	1	0	0	0	0	1	0	1
	自閉・情緒	2	2	1	2	1	4	1	1	10
生野小	知的	2	2	1	1	2	2	2	1	9
	自閉・情緒	2	2	3	1	3	1	1	1	10
本村小	知的	1	1	1	0	0	0	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	2	0	2
西山小	知的	1	1	0	1	0	2	0	2	5
	難聴	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	0	3	1	5
江浦小	知的	1	1	0	1	0	1	2	0	4
	病弱・虚弱	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	肢体不自由	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	2	1	2	1	3	1	0	8
角倉小	知的	1	1	1	0	0	0	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1	2	1	5

向井小	知的	1	1	0	1	1	1	0	1	4
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	0	1	2	4
小月小	知的	1	1	0	1	0	0	1	2	4
	自閉・情緒	2	2	1	2	1	4	0	2	10
清末小	知的	1	1	2	1	0	1	2	0	6
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	2	3	3	5	2	3	0	2	15
王司小	知的	1	1	1	1	0	0	1	2	5
	自閉・情緒	3	3	4	2	3	3	3	2	17
豊浦小	知的	1	2	2	2	1	1	0	2	8
	自閉・情緒	4	5	7	1	8	6	2	2	26
勝山小	知的	1	1	0	2	1	1	1	1	6
	難聴	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	3	4	3	2	9	0	6	3	23
川中小	知的	2	2	2	1	1	3	2	2	11
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	0	1	0	1
	難聴	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	3	4	4	3	2	6	2	3	20
安岡小	知的	1	1	1	0	2	0	2	1	6
	肢体不自由	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	2	3	2	1	3	2	2	3	13
吉見小	知的	1	1	0	0	2	0	1	0	3
	自閉・情緒	3	3	2	1	5	4	1	4	17
吉母小	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
蓋井小	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
吉田小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	2	0	2
王喜小	知的	1	1	0	0	1	1	0	3	5
	難聴	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	3	3	3	0	2	3	5	4	17
内日小	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山の田小	知的	1	1	1	2	2	0	1	0	6
	自閉・情緒	2	3	3	3	3	2	0	4	15
川中西小	知的	1	1	0	1	0	1	1	1	4
	自閉・情緒	3	3	2	4	3	3	3	3	18
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	難聴	1	1	2	0	0	0	1	0	3
垢田小	知的	1	1	1	1	1	0	1	2	6
	自閉・情緒	2	3	1	2	2	2	1	6	14
	肢体不自由	1	1	0	0	0	0	1	0	1
長府小	知的	1	1	0	0	1	3	1	1	6
	自閉・情緒	3	3	2	4	4	2	2	4	18
一の宮小	知的	1	1	1	2	0	1	0	0	4
	自閉・情緒	3	3	4	1	4	4	5	0	18
	言語	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	弱視	1	1	0	1	0	0	0	0	1
熊野小	知的	1	2	2	1	2	0	2	1	8
	自閉・情緒	3	4	2	4	0	5	4	5	20
豊東小	知的	1	1	0	1	2	2	1	0	6
	自閉・情緒	1	1	1	1	1	1	0	1	5
岡枝小	知的	1	1	0	0	1	0	2	0	3

	自閉・情緒	1	1	1	1	1	0	1	1	5
檜崎小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	0	1	1
西市小	知的	1	1	0	0	0	1	0	1	2
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1	2	1	5
豊田下小	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1	0	0	2
室津小	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
誠意小	知的	1	1	1	0	0	1	0	2	4
	自閉・情緒	1	1	1	2	1	2	0	0	6
川棚小	知的	1	1	1	0	0	1	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	0	2	1	5
小串小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	0	1	1
宇賀小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	0	1	1
豊北小	知的	1	1	1	1	0	0	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	1	0	2	2	6

(イ) 中学校

(単位：学級、人)

区 分	障害別	学級	担当者数	生 徒			
				1年	2年	3年	合計
令和4年度	—	55	57	65	81	70	216
令和5年度	—	60	62	79	65	75	219
日新中	知的	1	1	0	0	3	3
	自閉・情緒	1	1	1	0	1	2
向洋中	知的	1	1	1	2	0	3
	自閉・情緒	1	1	2	0	0	2
文洋中	知的	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	1	1	0	3	4
名陵中	知的	1	1	1	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	5	6
東部中	知的	1	1	0	0	4	4
	病弱・虚弱	1	1	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	5	1	6
長府中	知的	1	1	1	1	2	4
	難聴	1	1	2	0	0	2
	自閉・情緒	2	2	3	2	6	11
勝山中	知的	1	1	2	2	1	5
	自閉・情緒	2	2	5	4	2	11
	肢体不自由	1	1	0	0	1	1
	難聴	1	1	1	0	0	1
川中中	知的	2	2	5	1	4	10
	肢体不自由	1	1	2	0	0	2
	難聴	1	1	1	1	0	2
	自閉・情緒	2	2	4	5	1	10
安岡中	知的	1	1	0	1	2	3
	自閉・情緒	2	3	6	4	4	14
吉見中	—	—	—	—	—	—	—
彦島中	知的	2	2	4	4	2	10
	病弱・虚弱	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	2	2	2	1	6	9
玄洋中	知的	1	1	0	1	1	2
	自閉・情緒	1	1	2	0	0	2

木屋川中	知的	1	1	0	0	2	2
	難聴	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	1	2	4	1	7
内日中	自閉・情緒	1	1	1	1	1	3
山の田中	知的	2	2	3	2	4	9
	自閉・情緒	2	2	4	4	3	11
	肢体不自由	1	1	0	1	0	1
垢田中	知的	1	1	2	1	1	4
	自閉・情緒	1	2	4	4	0	8
長成中	知的	1	1	0	2	5	7
	病弱・虚弱	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	1	4	1	2	7
菊川中	知的	1	1	1	2	0	3
	自閉・情緒	1	1	2	0	0	2
豊田中	知的	1	1	0	1	1	2
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	2
豊洋中	知的	1	1	0	0	2	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	1	2
夢が丘中	知的	1	1	2	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	2	0	0	2
豊北中	知的	1	1	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	2	2	2	6
蓋井中	—	—	—	—	—	—	—

(2) 通級指導教室 活動実態

(名陵小・江浦小・豊浦小・誠意小・小月小・山の田小・安岡小・熊野小・豊北小・日新中・彦島中・川中中)

(令和4年度末 利用者数)

(ア) 幼児

(単位：人)

	総数/年齢	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
令和4年度	330	7	33	118	172

(イ) 児童・生徒

(単位：人)

	小学校							中学校			
	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総数	1年	2年	3年
令和4年度	417	114	79	82	51	55	36	66	16	19	31

(3) 令和5年度就学支援状況(令和5年4月に転・入学等した者)

(単位：件)

(単位：人)

(単位：人)

<table border="1"> <tr><td>教育支援委員会に提出された事例数</td><td></td></tr> <tr><td>知的障害</td><td>106</td></tr> <tr><td>自閉症・情緒障害</td><td>207</td></tr> <tr><td>聴覚障害</td><td>6</td></tr> <tr><td>視覚障害</td><td>0</td></tr> <tr><td>言語障害</td><td>0</td></tr> <tr><td>病弱・虚弱</td><td>4</td></tr> <tr><td>肢体不自由</td><td>4</td></tr> <tr><td>重複障害</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>合計</td><td>327</td></tr> </table>	教育支援委員会に提出された事例数		知的障害	106	自閉症・情緒障害	207	聴覚障害	6	視覚障害	0	言語障害	0	病弱・虚弱	4	肢体不自由	4	重複障害	0	その他	0	合計	327	<table border="1"> <tr><td colspan="2">教育支援委員会の意見</td></tr> <tr><td>通常の学級対象と判定された者</td><td>79</td></tr> <tr><td>特別支援学級対象と判定された者</td><td>223</td></tr> <tr><td>総合支援学校対象と判定された者</td><td>25</td></tr> <tr><td>合計</td><td>327</td></tr> </table>	教育支援委員会の意見		通常の学級対象と判定された者	79	特別支援学級対象と判定された者	223	総合支援学校対象と判定された者	25	合計	327	<table border="1"> <tr><td colspan="2">教育支援委員会の就学支援結果</td></tr> <tr><td colspan="2">通常の学級へ転・入学</td><td>83</td></tr> <tr><td rowspan="6">特別支援学級</td><td>知的障害特別支援学級へ転・入学</td><td>65</td></tr> <tr><td>病弱・身体虚弱特別支援学級へ転・入学</td><td>1</td></tr> <tr><td>肢体不自由特別支援学級へ転・入学</td><td>3</td></tr> <tr><td>難聴特別支援学級へ転・入学</td><td>6</td></tr> <tr><td>弱視特別支援学級へ転・入学</td><td>0</td></tr> <tr><td>言語障害特別支援学級へ転・入学</td><td>0</td></tr> <tr><td colspan="2">自閉症・情緒障害特別支援学級へ転・入学</td><td>138</td></tr> <tr><td colspan="2">総合支援学校へ転・入学した者</td><td>25</td></tr> <tr><td colspan="2">その他(市外へ転居、私立学校へ進学)</td><td>6</td></tr> <tr><td colspan="2">合計</td><td>327</td></tr> </table>	教育支援委員会の就学支援結果		通常の学級へ転・入学		83	特別支援学級	知的障害特別支援学級へ転・入学	65	病弱・身体虚弱特別支援学級へ転・入学	1	肢体不自由特別支援学級へ転・入学	3	難聴特別支援学級へ転・入学	6	弱視特別支援学級へ転・入学	0	言語障害特別支援学級へ転・入学	0	自閉症・情緒障害特別支援学級へ転・入学		138	総合支援学校へ転・入学した者		25	その他(市外へ転居、私立学校へ進学)		6	合計		327
教育支援委員会に提出された事例数																																																																
知的障害	106																																																															
自閉症・情緒障害	207																																																															
聴覚障害	6																																																															
視覚障害	0																																																															
言語障害	0																																																															
病弱・虚弱	4																																																															
肢体不自由	4																																																															
重複障害	0																																																															
その他	0																																																															
合計	327																																																															
教育支援委員会の意見																																																																
通常の学級対象と判定された者	79																																																															
特別支援学級対象と判定された者	223																																																															
総合支援学校対象と判定された者	25																																																															
合計	327																																																															
教育支援委員会の就学支援結果																																																																
通常の学級へ転・入学		83																																																														
特別支援学級	知的障害特別支援学級へ転・入学	65																																																														
	病弱・身体虚弱特別支援学級へ転・入学	1																																																														
	肢体不自由特別支援学級へ転・入学	3																																																														
	難聴特別支援学級へ転・入学	6																																																														
	弱視特別支援学級へ転・入学	0																																																														
	言語障害特別支援学級へ転・入学	0																																																														
自閉症・情緒障害特別支援学級へ転・入学		138																																																														
総合支援学校へ転・入学した者		25																																																														
その他(市外へ転居、私立学校へ進学)		6																																																														
合計		327																																																														

(4) 特別支援学級生徒の進路状況

(単位：人)

区 分	総数	高等学校			総合支援 学 校	各種学校	就職	自宅
		公立	定時制・通信制	私立				
令和3年度	74	7	7	18	29	9	2	2
令和4年度	57	3	5	19	17	11	0	2

(5) 下関市特別支援教育支援員配置状況

令和5年度 142名配置 (令和5年5月1日現在)

(6) 令和5年度に新設された特別支援学級

小学校 1学級 (肢体不自由 1)

中学校 4学級 (病弱・虚弱 1、肢体不自由 1、難聴 1、自閉症・情緒障害 1)

7 就学援助

(1) 就学援助費

(単位：人、円)

区 分	小 学 校		中 学 校		
	受給児童	援助額	受給生徒	援助額	
令和3年度	2,246	54,403,391	1,356	60,286,756	
令和4年度	2,027	44,498,483	1,226	68,116,430	
再 掲	学用品・通学用品・校外活動費(日帰り)	1,898	23,934,130	1,210	25,727,088
	修学旅行費	387	6,721,059	394	18,179,692
	校外活動費(宿泊)	299	901,770	0	0
	通学費	10	371,050	3	404,650
	新入学児童生徒学用品費等	245	12,570,474	408	23,805,000

(2) 特別支援教育就学奨励費

(単位：人、円)

区 分	小 学 校		中 学 校		
	受給児童	援助額	受給生徒	援助額	
令和3年度	512	10,579,662	149	4,503,397	
令和4年度	522	8,521,735	154	3,800,295	
再 掲	学校給食費	306	4,328,001	111	1,622,674
	通学費	250	1,189,022	52	218,314
	職場実習交通費	0	0	0	0
	交流学習交通費	6	1,140	0	0
	修学旅行費	56	490,523	25	620,527
	校外活動費(日帰り)	244	179,270	17	14,249
	校外活動費(宿泊)	41	74,016	0	0
	学用品・通学用品購入費	270	1,367,800	68	570,087
	新入学児童生徒学用品・通学用品購入費	42	887,143	29	743,124
付添保護者交通費	4	4,820	6	11,320	

8 下関市奨学金制度

月額奨学金	貸付金額 (月額)	①大学生	40,000 円
		②高校生	18,000 円
	貸付期間	在学する学校の正規の修業期間	
入学一時金	貸付金額	①大学生	40,000 円, 80,000 円, 120,000 円, 160,000 円, 200,000 円, 240,000 円のいずれかの額
		②高校生	18,000 円, 36,000 円, 54,000 円, 72,000 円, 90,000 円, 108,000 円のいずれかの額
据置期間	在学する学校の正規の修業期間経過後 1 年間		
返還方法	月賦により返還、毎月の返還額は月額奨学金の 2 分の 1 の額		

※1 無利子

※2 入学一時金は大学又は高校に入学した年度に 1 回のみ貸付
(高校に入学した年度と、大学に入学した年度の重ねての貸付は可能)

【令和 4 年度までの運用状況】

(単位: 人、円)

年 度	合 計		大 学		高 校	
	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額
平成 30 年度	10	4,468,000	8	4,000,000	2	468,000
平成元年度	14	5,508,000	9	4,320,000	5	1,188,000
令和 2 年度	9	3,000,000	4	1,920,000	5	1,080,000
令和 3 年度	11	3,206,000	5	2,000,000	6	1,206,000
令和 4 年度	10	4,368,000	7	3,720,000	3	648,000

9 園・学校訪問

研修支援訪問 (小・中学校)	各学校が抱えている学習指導、生徒指導、特別支援教育、情報教育等の課題の解決を図るために、年 1 回の定期訪問及び各学校からの要請に応じて指導主事等を派遣し、研修の充実を図る。
研修支援訪問 (幼稚園・認定 こども園)	各園の自主的な研修活動を促進させるために、年 1 回の定期訪問及び各園からの要請に応じて教育・保育専門監や指導主事等を派遣し、研究主題の解明や保育活動の充実を図る。
担当園・校訪問	各園、小・中学校に教育・保育専門監・担当指導主事等を配置することで、学校と教育委員会との連携を密にするとともに、各園・学校が抱えている課題の把握と解決、さらには人材育成への支援を図る。
生徒指導訪問	各学校の問題行動や、学校事件・事故等に素早く対応したり、未然に防止したりするために、指導主事、ガイダンスアドバイザー、カウンセリングアドバイザー、スクールソーシャルワーカー等を派遣する。

10 学校保健

(1) 令和4年度 健康診断における疾患・異常

(単位：人、%)

区 分 項 目		小 学 校				中 学 校				
		男 子		女 子		男 子		女 子		
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	
栄養状態	栄養不良	4	0.07	8	0.14	3	0.10	5	0.18	
	肥満傾向	141	2.41	94	1.66	120	4.00	52	1.90	
	貧血	3	0.05	5	0.09	2	0.07	5	0.18	
	脊 柱	102	1.74	93	1.64	72	2.40	55	2.01	
	胸 郭	3	0.05	0	0.00	3	0.10	0	0.00	
	骨・関節、四肢の状態	42	0.72	36	0.63	5	0.17	4	0.15	
裸眼視力	1.0未満0.7以上 B	422	7.21	447	7.88	303	10.11	265	9.70	
	0.7未満0.3以上 C	562	9.61	609	10.73	479	15.98	395	14.45	
	0.3未満 D	415	7.09	539	9.50	632	21.08	658	24.08	
	聴 力	50	0.85	53	0.93	21	0.70	19	0.70	
眼	感染性眼疾患	29	0.50	17	0.30	2	0.07	9	0.33	
	その他の眼疾患異常	414	7.08	361	6.36	214	7.14	164	6.00	
耳鼻咽喉頭	耳 疾 患	431	7.37	434	7.65	184	6.14	115	4.21	
	鼻・副鼻腔疾患	562	9.61	261	4.60	202	6.74	101	3.70	
	口腔・咽喉頭疾患異常	33	0.56	36	0.63	6	0.20	5	0.18	
皮膚疾患	アトピー性皮膚炎	112	1.91	100	1.76	38	1.27	33	1.21	
	その他の皮膚疾患	3	0.05	1	0.02	0	0.00	0	0.00	
	結核精密検査者	1	0.02	3	0.05	0	0.00	0	0.00	
	心臓疾患異常	81	1.38	69	1.22	43	1.43	34	1.24	
	心電図二次検診受検者 ※	12	1.21	9	1.05	17	1.77	10	1.14	
尿	蛋 白	6	0.10	11	0.19	14	0.47	17	0.62	
	糖	3	0.05	4	0.07	2	0.07	4	0.15	
	潜 血	5	0.09	11	0.19	3	0.10	5	0.18	
	その他の疾患異常	61	1.04	77	1.36	74	2.47	70	2.56	
歯・口腔	う 歯	処置完了者	1,455	25.16	1,330	23.76	583	20.26	533	20.31
		未処置歯のある者	1,268	21.93	1,118	19.97	422	14.67	456	17.38
		その他の歯疾患異常	694	12.00	660	11.79	327	11.37	284	10.82
		口腔の疾患異常	10	0.17	7	0.13	27	0.94	23	0.88

(単位：人)

在籍者総数	5,872	5,692	3,019	2,772
受検者数	5,851	5,675	2,998	2,733
歯・口腔の受検者数	5,782	5,597	2,877	2,624

注1 ※印の受検対象者は、小学校1年生及び中学校1年生

注2 表中「率」欄は総受検者に対する疾患等者の割合

(2) 令和4年度 負傷・疾病の種類別災害発生状況

(単位：件)

負傷・疾病		学校種別					合計
		小学校	中学校	高等学校	幼稚園		
負傷	骨折	127	165	8	1	301	
	捻挫	175	203	18	1	397	
	脱臼	53	17	0	1	71	
	挫傷・打撲	273	225	11	4	513	
	靭帯損傷・断裂	17	20	3	0	40	
	挫創	43	6	0	0	49	
	切創	11	7	0	2	20	
	刺創	5	1	0	1	7	
	割創	0	0	0	0	0	
	裂創	8	4	0	0	12	
	擦過傷	20	1	0	0	21	
	熱傷・火傷	6	5	0	0	11	
	歯牙破折	5	2	0	0	7	
	その他	1	0	0	0	1	
	負傷合計	744	656	40	10	1,450	
疾病	食中毒	0	0	0	0	0	
	食中毒以外の中毒	0	0	0	0	0	
	熱中症	1	5	0	0	6	
	溺水	0	0	0	0	0	
	異物の嚥下・迷入	15	4	0	0	19	
	接触性の皮膚炎	1	2	0	0	3	
	外部衝撃、相当の運動量、心身に対する負担の累積に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	1	0	0	0	1
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	0	1	2	0	3
		骨疾患	0	9	3	0	12
		関節疾患	4	8	1	0	13
		筋腱疾患	5	19	4	0	28
		皮膚疾患	2	1	0	0	3
		精神疾患	0	0	0	0	0
		その他	0	1	0	0	1
	計	12	39	10	0	61	
	負傷に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	1	0	0	0	1
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	0	0	0	0	0
		骨疾患	1	2	0	0	3
関節疾患		1	2	0	0	3	
筋腱疾患		3	3	1	0	7	
皮膚疾患		5	2	0	0	7	
精神疾患		0	0	0	0	0	
その他		2	1	0	0	3	
計		13	10	1	0	24	
疾病合計	42	60	11	0	113		
負傷・疾病の合計	786	716	51	10	1,563		

(3) 令和4年度 児童・生徒の体位比較

年齢 (歳)		身長 (単位:cm)				体重 (単位:kg)			
		男		女		男		女	
		下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県
小学校	6	116.2	116.1	115.3	114.9	21.8	21.4	21.1	21.1
	7	121.0	121.8	121.1	121.2	24.5	24.2	23.8	23.7
	8	125.4	128.0	127.2	127.0	27.7	27.5	26.7	26.3
	9	133.3	133.0	133.8	132.8	31.1	30.5	30.8	29.5
	10	138.7	138.5	140.6	140.1	33.7	34.3	34.8	34.2
	11	145.3	144.8	146.8	146.0	39.4	38.2	40.1	38.5
中学校	12	152.8	152.4	151.7	151.6	44.7	44.5	43.8	44.1
	13	160.2	159.2	153.9	154.1	49.3	48.6	46.9	47.0
	14	164.5	164.4	155.5	155.9	53.9	52.9	49.2	49.5

※山口県の数値は令和3年度のもの

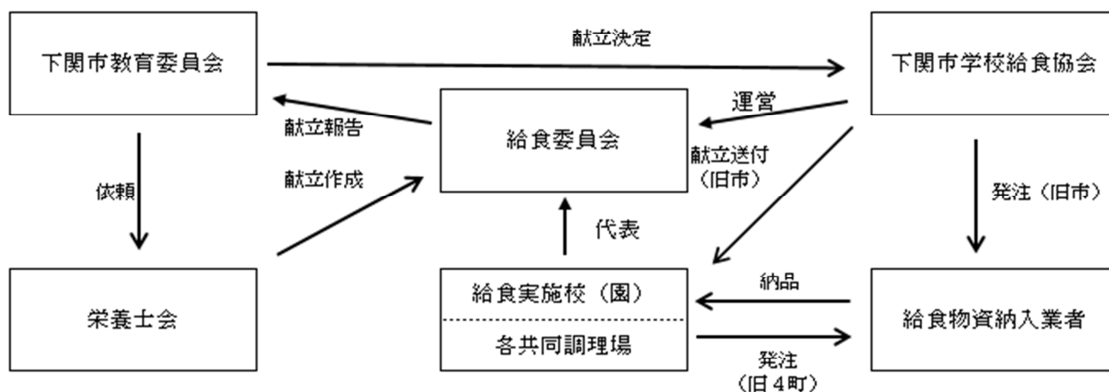
11 学校給食

(1) 学校給食実施状況

(令和5年5月1日現在)

区分	完全給食			実施方式					
	校(園)数	実施人員	実施率	単独調理校		親子受配		調理場受配	
	校(園)	人	%	校(園)	人	校(園)	人	校(園)	人
小学校	42	11,188	100	25	8,925	2	45	15	2,218
中学校	23	5,737	100	7	2,277	2	86	14	3,374
幼稚園	5	154	100	0	0	5	154	0	0
計	70	17,079	100	32	11,202	9	285	29	5,592

(2) 献立の作成から実施まで



(3) 令和4年度就学援助費(給食費)

区分	実施人員(人)	援助額(円)
小学校	1,890	48,121,918
中学校	1,176	30,622,215
計	3,066	78,744,133

(4) 学校給食共同調理場

(令和5年度)

共同調理場名 (所在地)	構造・延面積 (開設年月日)	運営方式	対象学校数 (児童生徒園児数)			対象 学校名
			学校 種別	学校(園)数	児童生徒 園児数(人)	
南部学校給食共同調理場 (彦島江の浦町三丁目4-10) (TEL 267-2044)	軽量鉄骨 平屋建 延989.48 m ² (昭47.3.31)	民間 (平21.8~)	小	6	1,018	桜山、本村 西山、江浦 角倉、向井 文洋、彦島 玄洋
			中	3	598	
			計	9	1,616	
中部学校給食共同調理場 (一の宮住吉二丁目9-8) (TEL 257-1578)	鉄骨 平屋建 延866.66 m ² (平2.4.1)	民間 (平30.4~)	小	2	362	養治、名陵 日新、向洋 名陵、垢田 川中、長成 山の田
			中	7	2,225	
			計	9	2,587	
豊田町学校給食共同調理場 (豊田町大字矢田320-1) (TEL 766-0076)	鉄骨 平屋建 延486.51 m ² (昭38.4) (平4.3.24改 築)	民間 (平24.4~)	小	2	134	西市 豊田下 豊田
			中	1	81	
			計	3	215	
豊浦町学校給食共同調理場 (豊浦町大字川棚3630-1) (TEL 774-3390)	鉄骨 平屋建 延620 m ² (平5.4.1)	民間 (平20.4~)	小	2	363	川棚、小串 豊洋 夢が丘
			中	2	357	
			計	4	720	
黒井学校給食共同調理場 (豊浦町大字黒井2200) (TEL 772-0290)	鉄骨 平屋建 延176 m ² (昭55.9) (平9.1.1開 設)	民間 (平23.4~)	小	2	188	誠意、室津
			計	2	188	
滝部学校給食共同調理場 (豊北町大字滝部1244-36) (TEL 782-0066)	鉄筋 コンクリート 平屋建 延413.25 m ² (平18.4.1)	民間 (平18.4~)	小	1	153	豊北 豊北
			中	1	113	
			計	2	266	

12 生徒指導

成長促進事業一覧

●下関市教育支援教室「かんせい」・「あきね」	
目的	学校に行かない、行きたくても行けない子供たちのために、相談を受けたり、小集団での指導を行ったりしながら、一人ひとりの社会的自立をめざす。
内容	体験学習やスポーツ活動等とおした「集団適応指導」と、小集団での指導とおし基本的生活習慣の改善と精神的・社会的自立をめざした「生活指導」、または、一人ひとりの学力に応じた学習を進める「学習指導」を指導の柱としている。専門指導員による個別面談やグループ面談をとおして、集団生活に参加する意欲を高める。
●「教育相談室」相談員及び「かんせい」・「あきね」専門指導員の訪問支援	
目的	引きこもりの傾向にある児童生徒の社会的自立に向けた不登校の課題に対応するため、下関市教育支援教室「かんせい」・「あきね」と関係学校とが連携を図りながら、不登校児童生徒の個別の訪問支援を行う。
内容	不登校で家庭に引きこもりがちな状態にある児童生徒を対象とし、「教育相談室」相談員及び「かんせい」・「あきね」専門指導員が学校及び家庭訪問による教育相談等を行う。
●カウンセリングアドバイザー（CA）派遣事業	
目的	不登校、いじめ、問題行動、災害・犯罪被害及び学校事件・事故等（以下「学校事件・事故等」という。）の重大事案が発生した際、公認心理師等をカウンセリングアドバイザーとして下関市立幼稚園、小・中学校及び下関商業高等学校に緊急に派遣し、幼児、児童、生徒及び保護者並びに教職員等に必要な心のケア及び指導助言等を行う。
対象	校長からの要請に基づき、学校事件・事故等により指導助言等が必要な幼児、児童、生徒及び保護者並びに教職員等を対象として、カウンセリングアドバイザーを派遣する。
●下関市スクールソーシャルワーカー（SSW）活用事業	
目的	いじめ、暴力行為、児童虐待や不登校等の生徒指導上の課題の内、学校だけでは解決が困難な事案に対し、社会福祉士・精神保健福祉士等の専門家をスクールソーシャルワーカー等として学校等に派遣し、専門的な知識・技能を用いて、幼児・児童・生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行うことにより、生徒指導上の課題等の未然防止、早期対応を図る。
内容	学校・園からの支援要請に基づき、スクールソーシャルワーカー等を派遣し、幼児・児童・生徒の置かれた生活環境に働きかけ、又は児童相談所、福祉事務所その他の関係機関と連携して、幼児・児童・生徒、保護者、教職員その他の関係者に対する支援を行う。
●ガイダンスアドバイザー（GA）派遣事業	
目的	増加している不登校児童生徒に対して、社会復帰・学校復帰・学級復帰を目標に、自立する力を身につけさせる。
内容	不登校児童生徒等に対する個別支援の援助や、中学校区での小中連携の推進等、学校の不登校対応の支援を行う。
●スクールカウンセラー（SC）活用事業（山口県教育委員会実施事業）	
目的	教員とスクールカウンセラーが互いの立場を理解しつつ、相互に協力、補完して児童生徒の健全な育成を図る。
配置校	下関市立全小・中学校
●いじめ・不登校支援等総合推進事業	
目的	下関市教育支援教室「かんせい」・「あきね」に通うことが難しい不登校の児童及び生徒について、学校外での多様な学びの場の提供・支援を行う。
内容	訪問支援コーディネーターを配置することにより、民間フリースクール等との連携強化、不登校児童生徒に関する情報共有、下関市教育支援教室と協働の取組をコーディネートする等、児童生徒の「心の居場所」と「絆づくりの場」を確保する。

13 教育相談

(1) 相談体制

●下関市教育委員会『教育相談室』	
目的	不登校、いじめ、非行問題等で悩む児童生徒や保護者への相談活動をとおして、児童生徒の主体的な自立を支援するとともに、学校や関係機関との連携を図りながら児童生徒を取り巻く心理的環境の改善を図る。
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市幡生新町1番1号（下関市教育委員会内）
電話	231-6995（直通）
●いじめ相談専用電話『いじめテレホン相談』	
目的	いじめ問題に関わる悩みの相談を受け、早期解決を図る。
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市教育委員会「教育相談室」内
電話	223-7830（な・や・み・ゼロ）
●『ふれあい子育てサロン「あ・き・ね」』	
目的	不登校児童生徒をもつ保護者の相談を受け、児童生徒の主体的な自立の支援を図る。
時間	毎週金曜日 13時30分～16時30分 （第3金曜日 14時00分～16時00分）
場所	下関市秋根西町一丁目1番3号
電話	227-2551

(2) 令和4年度教育相談受理状況

(単位：件)

教 育 相 談 件 数	区 分	小学生	中学生	高校生	その他	合計
		来 所 相 談	9	9	1	1
	電 話 相 談	35	22	4	10	71
	訪 問 相 談	0	0	0	0	0
	巡 回 相 談	7	2	0	0	9
	合 計	51 (-10)	33 (+11)	5 (-2)	11 (+1)	100 (±0)
内 数	①いじめに関する相談	4	7	0	3	14
	②不登校に関する相談	19	15	2	0	36
	③いじめを除く友人関係に関する相談	1	5	0	0	6
	④教職員との関係をめぐる相談	15	0	0	0	15
	⑤学業・進路に関する相談	1	0	3	3	7
	⑥家庭に関する相談	1	0	0	0	1
	⑦上記以外	10	6	0	5	21

※（ ）は前年度比

Ⅱ 生涯学習関連資料

1 社会教育委員

委員定数 20名

任 期 2年

職 務 社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。(社会教育法第17条)

- (1) 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- (2) 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
- (3) 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

社会教育委員名簿(任期 令和5年6月1日～令和7年5月31日) (令和5年6月1日現在)

役職名	氏 名	団体名等
委員長	藤 井 悦 子	学識経験者(元下関市教育委員)
副委員長	徳 吉 眞 次	菊川町青少年育成町民会議 会長
委員	朝 原 嘉 彦	山口県教育会下関支部 支部長
〃	伊 藤 直 弥	下関市PTA連合会 会長
〃	西 川 ひとみ	下関市連合婦人会 理事
〃	富 永 洋 一	一般財団法人下関21世紀協会 理事
〃	杉 山 靖 彦	下関市子ども会連合会 副会長
〃	上 野 美 枝	下関市小学校長会(生野小学校長)
〃	静 間 均	下関市中学校長会(夢が丘中学校長)
〃	古 村 栄 子	菊川地区民生児童委員協議会 民生児童委員
〃	船 瀬 保 美	菊川放課後子供教室 会長
〃	水 野 捷 子	豊田町文化協会 副会長
〃	柴 田 俊 彦	檜原ゆうあい会事務局長 西市小放課後子ども教室コーディネーター
〃	相 原 英 嗣	豊田町青少年健全育成町民連絡協議会 会長 豊田地区子ども会連合会 会長
〃	伊 藤 忠 晴	豊浦地区まちづくり協議会 少子化対策部会 副部長
〃	村 岡 亜由子	下関市立夢が丘中学校 地域学校協働活動推進員
〃	中 野 千枝美	元 下関市地域活動連絡協議会 会長
〃	田 中 義 道	元 豊北きらきらこども園 園長
〃	秋 枝 一 成	学識経験者
〃	板 垣 宏 徳	豊北地区社会福祉協議会連合会 事務局長

2 図書館

(1) 中央図書館

沿 革: 昭和15年7月名池小学校校庭に創設された下関市立下関図書館を源とする。昭和44年10月明治維新100年記念事業として上田中町に新築移転。平成21年11月下関市立中央図書館開館準備のため閉館。

現施設は社会教育複合施設として建設され、平成22年3月に開館した。

位 置：下関市細江町三丁目1番1号

創 設：昭和15年7月（移転新築 平成22年3月）

施設概要：下関市生涯学習プラザ4,5階、一部1,6階（延面積5039.79㎡）

蔵書数：中央図書館 図書約415,000冊、視聴覚約3,600点 移動図書館 図書約19,000冊

休館日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時～午後7時



4階 児童図書コーナー



5階 一般図書コーナー

(2) 彦島図書館

沿革：昭和27年に彦島公民館が開設されると、ここを下関図書館彦島分館が併設され、彦島公民館が江の浦町一丁目に改築されると、同所2階に移設された。現施設は、平成2年3月に新築移転されたもので、同年7月から下関市立彦島図書館として開館した。

位 置：下関市彦島江の浦町一丁目4番28号

創 設：昭和27年（新築移転 平成2年3月）

構造等：鉄筋コンクリート一部鉄骨2階建 延面積1001.77㎡

蔵書数：図書約72,000冊

休館日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後6時30分



(3) 長府図書館

沿革：明治42年8月に豊浦郡教育会によって豊浦郡教育会附設豊浦図書館として創設され、大正13年に長府町へ移管された。昭和12年に豊浦郡長府町が下関市と合併すると、下関市立長府図書館として運営され、昭和42年9月に明治100年記念事業の一環として改築された。

位 置：下関市長府宮の内町1番30号

創 設：明治42年8月（改築 昭和42年9月）

構造等：本館 鉄筋コンクリート2階建 延面積882.7㎡

蔵書数：図書約112,000冊

休館日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後6時30分



(4) 菊川図書館

沿革：菊川図書館の前身である県立山口図書館豊浦分館は、昭和26年12月に岡枝公民館内に開館した。昭和32年4月に分館が閉館し、菊川町に移管され、菊川町立菊川図書館が誕生した。その後、昭和48年4月に現在の場所に移転改築した。

位 置：下関市菊川町大字下岡枝193番地8

創 設：昭和 32 年 4 月（移転改築 昭和 48 年 4 月）
構 造 等：鉄筋コンクリート建 延面積 527.93 m²
蔵 書 数：図書 約 32,000 冊
休 館 日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日
利用時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分



(5) 豊田図書館

沿 革：平成 7 年 7 月に豊田町文化教育センターとして、現在地に創設された。平成 17 年 2 月の下関市豊浦郡 4 町の合併により、下関市立豊田図書館に改称。館内には、文化財資料室が併設されており、文書をはじめとする貴重な豊田の文化財を展示している。平成 27 年 4 月より、2 階部分が西市公民館となり複合施設となった。

位 置：下関市豊田町大字矢田 153 番地 1

創 設：平成 7 年 7 月

施設概要：鉄筋コンクリート 2 階建のうち 1 階部分（延面積 980.415 m²）

蔵 書 数：図書 約 49,000 冊、視聴覚 約 2,200 点

休 館 日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分



(6) 豊浦図書館

沿 革：昭和 52 年 12 月、川棚地区に公民館が開館し、館内に 60 m²の図書室が設置されたのを源とする。平成 2 年 4 月、公民館内図書室より図書館としての機能が独立する。平成 12 年 10 月、豊浦町商工会の事務所移転に伴い、旧商工会事務所に移転する。その後、豊浦総合支所の改築に合わせて、総合支所 2 階の旧議場を中心に図書館へ改装され、平成 26 年 12 月に移転開館した。

位 置：下関市豊浦町大字川棚 6895 番地 1

創 設：平成 2 年 4 月（移設 平成 26 年 12 月）

施設概要：豊浦総合支所 2 階（延面積 471.06 m²）

蔵 書 数：図書 約 49,000 冊、視聴覚 約 700 点

休 館 日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分



(7) 豊北図書館

沿 革：昭和 58 年に豊北町神田特牛に新設された豊北町町民センター（現在の豊北生涯学習センター）に図書室が設置され、平成 18 年 4 月、滝部地区に開校した豊北中学校内に学校図書館の一般開放として「豊北図書室」が開設された。令和 4 年 7 月、図書室を図書館法に基づく「豊北図書館」として整備した。

位 置：下関市豊北町大字滝部 1244 番地 36（豊北中学校内）

創 設：昭和 58 年 4 月（移設 平成 18 年 4 月）

施設概要：豊北中学校 1 階（延面積 350.5 m²）

蔵 書 数：図書 約 22,000 冊

休 館 日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分



3 公民館活動

(1) 公民館運営審議会

委員定数：1 公民館 20 人以内

委員数：男性 112 人 女性 61 人 合計 173 人（令和 5 年 6 月 1 日現在）

任期：2 年（補欠委員は前任者の残任期間）

任務：館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施について、調査審議する。

委嘱状況：令和 5 年 6 月 1 日～令和 7 年 5 月 31 日（本庁管内）

令和 3 年 8 月 1 日～令和 5 年 7 月 31 日（教育支所管内）

(2) 公民館設置状況

公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)	公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)
北部公民館 TEL083-253-3371 (山の田東町 4-13)	鉄筋・2,075.13 m ² 4階建 (昭 49.6 / 増 平 4.3)	檜崎公民館 TELなし (菊川町大字檜崎 790-1)	S造・227.84 m ² 平屋建 (平 2.4)
西部公民館 TEL083-231-6587 (伊崎町一丁目 4-30)	鉄筋・1,747.00 m ² 4階建 (昭 54.4 / 増 平 3.3)	殿居公民館 TEL083-768-0556 (豊田町大字殿居 1039-2)	鉄筋・196.30 m ² 2階建の2階部分 (昭 58.2)
玄洋公民館 TEL083-266-5455 (彦島西山町四丁目 1-28)	鉄筋・1,886.49 m ² 3階建の1階部分 (昭 58.6)	豊田中公民館 TEL083-766-2361 (豊田町大字八道 2544-1)	鉄筋・347.89 m ² 平屋建 (平 3.3)
長府東公民館 TEL083-246-1266 (長府松小田本町 4-15)	鉄筋・2,104.44 m ² 3階建 (平 9.3)	三豊公民館 TEL083-766-3551 (豊田町大字地吉 122)	鉄筋・235.08 m ² 平屋建 (平 6.1)
吉母公民館 TEL083-286-6226 (大字吉母 401-24)	鉄筋・481.56 m ² 2階建 (昭 53.4)	西市公民館 TEL083-766-3511 (豊田町大字矢田 153-1)	鉄筋・373.50 m ² 2階建の2階部分 (平 6.10)
川中公民館 TEL083-255-3501 (伊倉町二丁目 1-1)	鉄筋・2,903.22 m ² 4階建 (平 4.6)	豊田下公民館 TEL083-766-2556 (豊田町大字手洗 285-1)	鉄筋・281.92 m ² 平屋建 (昭 59.3)
川中公民館分館 TEL083-253-6169 (綾羅木本町三丁目 1-20)	鉄筋・1,014.89 m ² 2階建 (昭 40.7)	小串公民館 TEL083-772-2001 (豊浦町大字小串 2207-1)	鉄筋・986.67 m ² 2階建 (平 6.3)
彦島公民館 TEL083-267-1344 (彦島江の浦町一丁目 3-1)	鉄骨鉄筋・3,690.04 m ² 6階建 (平 21.5)	川棚公民館 TEL083-772-2120 (豊浦町大字川棚 6167-2)	鉄筋・1,873.22 m ² 2階建 (昭 52.12 / 増 平 12.1)
長府公民館 TEL083-246-3413 (長府土居の内町 1-6)	鉄筋・2,043.88 m ² 4階建 (昭 38.12)	黒井公民館 TEL083-775-4182 (豊浦町大字黒井 2345-1)	鉄筋・759.81 m ² 2階建 (賃貸借)
王司公民館 TEL083-248-3176 (王司神田一丁目 9-1)	鉄筋・2,018.81 m ² 3階建 (昭 45.4 / 増 平 3.2)	室津公民館 TEL083-772-0055 (豊浦町大字室津下 681-3)	鉄筋鉄骨・448.74 m ² 平屋建 (昭 63.3)
清末公民館 TEL083-282-1056 (清末陣屋 5-20)	鉄筋・1,144.63 m ² 3階建 (昭 47.5)	神玉公民館 TEL083-788-1043 (豊北町大字神田上 2709)	鉄筋・408.00 m ² 2階建 (昭 60.3)
小月公民館 TEL083-282-0661 (小月本町一丁目 7-7)	鉄筋・2,166.39 m ² 3階建 (平 12.4)	角島公民館 TEL083-786-0734 (豊北町大字角島 1413-1)	鉄筋・526.00 m ² 2階建 (昭 63.3)
王喜公民館 TEL083-282-0219 (王喜本町二丁目 15-10)	鉄筋・1,190.04 m ² 3階建 (昭 48.4)	阿川公民館 TEL083-786-1010 (豊北町大字阿川 3752)	鉄筋等・452.00 m ² 平屋建 (平 2.3)

吉田公民館 TEL083-284-0205 (大字吉田地方 2499)	鉄筋・1,121.20 m ² 3階建 (昭 51.10)	粟野公民館 TEL083-785-0001 (豊北町大字粟野 3333-2)	鉄筋・435.00 m ² 平屋建 (平元.2)
内日公民館 TEL083-289-2036 (大字内日下 1146-5)	鉄筋・1,091.28 m ² 3階建 (昭 47.3)	滝部公民館 TEL083-782-1296 (豊北町大字滝部 3397-12)	木造・549.00 m ² 2階建 (平 12.8)
勝山公民館 TEL083-256-2779 (秋根南町二丁目 4-33)	鉄筋・3,692.60 m ² 4階建 (平 26.2)	田耕公民館 TEL083-783-0722 (豊北町大字田耕 4332)	木造・62.00 m ² 平屋建 (平 10.2)
安岡公民館 TEL083-258-4792 (安岡駅前二丁目 7-1)	鉄筋・2,145.00 m ² 4階建 (昭 40.10 / 増 平 2.3)		
吉見公民館 TEL083-286-2121 (大字吉見下 1533)	鉄筋・1,675.88 m ² 3階建 (昭 52.4)		

(3) 公民館利用状況 (令和 4 年度)

(単位：件、人)

公民館名	公用 (生涯・公民館・官公庁等)		公益 (教育・社会福祉等)		登録団体・自主学習グループ (公用・公益以外の減免団体等)		一般 (有料団体など)		総数	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
1 北部公民館	41	851	352	5,357	1,927	16,958	932	7,826	3,252	30,992
2 西部公民館	38	756	384	4,867	1,475	16,130	487	3,336	2,384	25,089
3 玄洋公民館	8	204	182	1,095	850	6,359	102	1,309	1,142	8,967
4 長府東公民館	82	1,566	212	3,999	1,635	15,179	524	4,139	2,453	24,883
5 吉母公民館	6	60	30	379	4	18	4	57	44	514
6 川中公民館	234	5,616	601	8,354	2,526	30,190	1,204	12,509	4,565	56,669
7 川中公民館分館	6	224	1	45	316	4,181	22	208	345	4,658
8 彦島公民館	122	2,139	499	5,899	1,559	20,457	330	4,337	2,510	32,832
9 長府公民館	133	2,354	223	3,755	1,109	13,105	460	4,064	1,925	23,278
10 王司公民館	30	368	236	4,093	702	4,808	224	3,094	1,192	12,363
11 清末公民館	15	138	171	1,863	612	5,145	227	2,580	1,025	9,726
12 小月公民館	52	956	228	3,880	867	11,855	457	3,710	1,604	20,401
13 王喜公民館	25	333	99	1,617	433	4,274	36	299	593	6,523
14 吉田公民館	14	273	100	1,389	124	1,454	8	167	246	3,283
15 内日公民館	40	488	155	1,898	81	586	116	760	392	3,732
16 勝山公民館	184	3,293	343	5,440	2,488	27,826	1,105	12,405	4,120	48,964
17 安岡公民館	110	1,179	256	3,199	1,291	13,877	391	3,230	2,048	21,485
18 吉見公民館	23	689	132	2,171	628	6,817	34	519	817	10,196
19 檜崎公民館	4	22	22	302	2	17	4	53	32	394
20 殿居公民館	51	324	16	104	26	193	18	96	111	717
21 豊田中公民館	83	1,330	45	535	121	740	8	102	257	2,707
22 三豊公民館	33	286	6	94	15	63	1	9	55	452
23 西市公民館	29	416	7	154	0	0	6	233	42	803
24 豊田下公民館	236	1,105	22	252	134	819	18	157	410	2,333
25 小串公民館	27	432	115	1,536	378	3,945	106	1,135	626	7,048
26 川棚公民館	52	985	343	4,839	1,350	11,847	531	3,314	2,276	20,985

27	黒井公民館	51	486	75	839	218	1,472	182	1,359	526	4,156
28	室津公民館	19	314	85	696	284	1,883	38	297	426	3,190
29	神玉公民館	9	99	29	458	95	547	9	90	142	1,194
30	阿川公民館	5	83	100	1,023	114	613	10	94	229	1,813
31	栗野公民館	12	125	32	320	0	0	26	284	70	729
32	田耕公民館	7	165	56	763	110	1,467	63	799	236	3,194
33	角島公民館	42	584	63	780	41	657	8	75	154	2,096
34	滝部公民館	17	228	61	647	556	5,761	165	1,389	799	8,025
	合計	1,840	28,471	5,281	72,642	22,071	229,243	7,856	74,035	37,048	404,391

4 下関市生涯学習プラザ

沿革：中央公民館、婦人会館、文化会館の跡地に市民の生涯学習拠点施設として平成22年3月に開館した、図書館と生涯学習施設の機能を備えた社会教育複合施設。

音響性能に優れ、コンサート・演劇・舞踊など幅広いジャンルに対応可能な大ホール・小ホール、式典・講演会などに適した多目的ホールのほか、料理教室、工作・工芸室、パソコンルーム、視聴覚室、音楽室、和室、茶室、会議室など目的性の高い諸室を備えている。(4階、5階は中央図書館)

位置：下関市細江町三丁目1番1号

建設年月：平成22年2月

構造：地下1階、地上6階

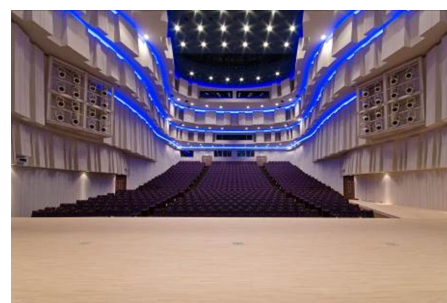
SRC造(一部RC造/一部S造)

敷地面積：4,852 m²

建築面積：4,251 m²

延床面積：18,408 m²

駐車台数：80台/身障5台含む



大ホール（海のホール）

利用状況（令和4年度）

（単位：件、人）

室名	大ホール (海のホール)	小ホール (風のホール)	多目的ホール (宙のホール)	料理教室	工作工芸室	和室1	和室2	茶室
件数	184	177	355	69	40	113	89	46
人数	42,793	13,631	14,348	998	624	539	919	204

学習室1	学習室2	学習室3	学習室4	学習室5	レク室1	レク室2	PC室	視聴覚室
195	147	106	182	134	467	631	19	163
6,126	4,779	2,367	1,654	1,331	3,451	2,989	159	1,461

会議室1	会議室2	大練習室	小練習室	音楽室1	音楽室2	その他	合計
223	162	387	522	270	187	-	4,868
2,674	1,023	5,053	1,278	753	346	-	109,500

5 生涯学習センター

(1) 豊田生涯学習センター

沿革：生涯学習の拠点施設として、昭和54年に豊田町制施行25周年記念事業の一環として建設され、今日まで豊田地区の教育・文化・体育振興の中心的役割を果たしてきた。平成13年度に2階ホールに電動式移動観覧席を設置するなど、大規模な改造工事を行い、施設面での整備充実も図っている。

位置：下関市豊田町矢田149番地1

建設年月：昭和54年8月

構造等：鉄筋コンクリート造3階建
延面積 2,510.65㎡

駐車場：129台収容



利用状況（令和4年度）

（単位：件、人）

室名	講堂	ステージ	トレーニング室	第1研修室	第2研修室	第3研修室	視聴覚室	第1和室	第2和室	計
件数	87	14	100	173	81	103	114	105	123	900
人数	1,832	713	100	2,029	1,543	634	973	1,140	1,237	10,201

(2) 豊北生涯学習センター

沿革：社会教育活動の拠点として、昭和58年に豊北町町民センターとして設置し、平成17年2月13日、合併を期に下関市豊北生涯学習センターと名称を変え、地域の生涯学習に積極的に取り組んでいる。

位置：下関市豊北町大字神田1199-1

建設年月：昭和58年4月

構造等：鉄筋コンクリート造2階建
延面積 3,292.70㎡

駐車場：200台収容



利用状況（令和4年度）

（単位：件、人）

室名	大ホール	中会議室1	和室(I)	和室(II)	調理室	小会議室	展示スペース	作業室	大会議室	中会議室2	視聴覚室	計
件数	61	15	6	17	6	108	9	3	68	4	2	299
人数	2,193	150	52	72	38	596	2,196	41	1,145	45	21	6,549

6 菊川ふれあい会館

沿革：21世紀に向けて「町づくりは人づくり」をテーマに生涯学習の一層の充実を図るとともに、幾世代にわたる交流と賑わいのある中核施設として、平成10年9月に開館した。

位置：下関市菊川町大字下岡枝 117 番地

建設年月：平成10年7月

構造：鉄筋コンクリート造2階建
屋根 鉄骨トラス

建築面積：3,380.89㎡

延床面積：4,093.81㎡

駐車台数：189台収容



利用状況（令和4年度）

（単位：件、人）

室名	多目的ホール	舞 台	楽 屋 1	楽 屋 2	楽 屋 3	リハーサル室	ミュージック ルーム	展示室
件 数	46	1	0	0	3	71	31	12
人 数	8,489	10	0	0	9	347	125	315

レクチャー1	レクチャー2	女性室	調理室	和室1	和室2	創作室	研修室	和室3
88	197	116	31	28	8	56	60	16
570	1,369	1,022	440	399	117	396	1,053	85

小ホール	中ホール	合計
83	101	948
777	5,021	20,544

7 その他社会教育施設

(1) 豊浦ふれあいセンター

沿革：地域の生涯学習を推進するため、昭和63年に建設した施設で、交流室、管理室等を一体的に設けた施設。

位置：下関市豊浦町大字字賀 7925 番地 1

建設年月：昭和63年3月

構造：鉄骨造平屋建

床面積：202.54㎡

利用状況（令和4年度）（単位：件、人）

件 数	96
人 数	526



(2) 宇賀ふれあいセンター

沿革：旧宇賀中学校舎等を利用し、地域の生涯学習を推進するため平成 18 年 4 月に使用を開始した社会教育施設で、屋内運動場、講座室を持つ施設。

位置：下関市豊浦町大字宇賀 4940 番地 1

建設年月：昭和 55 年 3 月

構造：鉄筋コンクリート 3 階建（1 階は倉庫のため使用不可）

床面積：1,571 ㎡



利用状況（令和 4 年度）

（単位：件、人）

室名	体育館	市 民 教 室					総 数
		第 1 講座室	第 2 講座室	第 5 講座室	第 7, 8 講座室	第 11 講座室	
件数	161	77	7	55	53	30	383
人数	1,196	908	15	511	728	265	3,623

(3) 小野ふれあいセンター

沿革：旧小野小学校跡地に地域の生涯学習を推進するため、平成 17 年度に新築した施設で、情報発信室、調理実習室、多目的コミュニティ室を設けている。西側には旧小学校体育館があり、屋内スポーツ競技もできる。

位置：下関市豊浦町大字川棚 1486 番地 1

建設年月：平成 18 年 3 月

構造：木造スレート葺平屋建

床面積：281.55 ㎡（本館）



利用状況（令和 4 年度）

（単位：件、人）

室 名	情報発信室	多目的 コミュニティ室	和室	調理実習室	特産加工室	体育館	総 数
件 数	40	53	43	9	24	13	182
人 数	230	1,160	352	56	111	126	2,035

8 成人教育

(1) 生涯学習まちづくり出前講座

4 年度メニュー 65 課所室 245 講座

出前講座実施状況（令和 4 年度）					（単位：回、人）	
部局・課		講座名	回数	受講者数		
総務部						
防災危機管理課	103	災害に備えて	5	142		
	104	災害図上ゲーム（DIG）	2	46		
	105	避難所運営体験	4	176		

財政部				
資産税課	301	固定資産税の話	1	29
市民部				
生活安全課	109	幼児・小学生等の交通教室	2	59
生活安全課（消費生活センター）	303	消費者トラブル対策講座	7	274
	304	契約の基礎知識、クリーニングオフについて	4	519
	305	悪質商法撃退講座	3	91
人権・男女共同参画課	307	男女共同参画について	1	181
	308	人権学習講座	24	1,862
福祉部				
長寿支援課	601	高齢者の福祉サービスについて	1	16
こども未来部				
こども家庭支援課	608	ヤングケアラーSOS の出し方、見つけ方～	1	370
保健部				
健康推進課	610	ふくふく健康講座～むし歯予防ハミガキ大作戦	2	56
	613	ふくふく健康講座	1	5
	614	ふくふく健康講座（こども編）～生活リズムを整えよう～	3	242
	615	ぶちうま食育講座	2	38
	616	こころん体操	1	23
	619	たばこと健康	1	9
	622	こころの健康講座	1	21
動物愛護管理センター	633	いのちの教室	9	735
環境部				
環境政策課	201	環境教室（水質検査）	1	27
クリーン推進課	204	ごみダイエットとリサイクル	9	250
しものせき環境みらい館	205	リサイクル体験講座	2	92
農林水産振興部				
農業振興課 有害鳥獣対策室	112	イノシシ、シカ、サル等に出会ってしまったら	1	67
観光スポーツ文化部				
観光政策課スポーツ振興課	635	ノルディック・ウォーキング教室	2	31
	636	運動あそび	18	610
	638	モルック教室	11	305
建設部				
住宅政策課	120	我が家の終活を考える	1	6
消防局				
予防課	121	身近な危険物と消火方法	1	18
警防課	640	心肺蘇生法を学ぼう	1	20
港湾局				
振興課	401	よくわかる下関港～物流・クルーズ客船教室	1	23
上下水道局				
企画総務課	206	出張！水道教室	2	58

教育委員会				
文化財保護課	508	聴いてみたい下関文化遺産	3	56
市立美術館	512	所蔵品紹介④桂ゆき	1	24
市立図書館	520	図書館のオリジナル帯作り	1	13
	521	本のお医者さんになろう	1	15
	522	図書館員のおはなし会	4	90
生涯学習課	639	百聞は一体験に如かず 友達づくり1・2・3!	13	496
その他団体				
下関地方气象台	122	大雨防災ワークショップ	1	24
中国電力ネットワーク(株)山口ネットワークセンター	208	わくわくEスクール	1	14
山口合同ガス(株)	209	天然ガスおもしろ実験	3	58
	210	燃料電池と天然ガス	2	41
	211	アロマキャンドルを作ろう	4	147
中国財務局山口財務事務長	312	お金について考えよう	1	7
山口県弁護士会下関地区	318	親の老いじたく	1	19
日本銀行下関支店	327	にちぎん出前講座	5	233
(一財)マルチメディア振興センター	328	e-ネット安心・安全講座(e-ネットキャラバン)	4	580
日本証券業協会 中国地区協会	330	チャレンジ!おかしの株式会社	1	8
	334	退職後に備えるシニアのためのお金のはなし	1	29
しものせき水族館海響館	404	海響館いきもの探検隊Ⅲ	6	186
	405	海響館いきもの探検隊Ⅳ	1	25
国土交通省 九州地方整備局	408	「みなと」の役割ってなに?	1	12
独立行政法人 水産大学校	412	日本の漁業を考える	1	119
	422	とっておきの空と海	1	34
	425	ポンポン船などを動かそう!	5	129
	426	パタパタ船を動かそう!	6	188
	427	下関から流れた海ゴミのゆくえ	2	45
	429	下関で見かける海ゴミ	2	42
	434	日本人が食べてるイカ	1	56
	437	浮力って何だ?	1	30
	441	アレルギーとからだのしくみ(免疫)	1	20
446	川の生き物と水辺環境	1	32	
公立大学法人下関市立大学	535	人びとの移動と地域社会の形成	1	36
長州科楽維新プロジェクト	524	おもしろ科学教室	23	861
生涯学習プラザ	525	ドリームシップ舞台裏探検隊	1	13
社会福祉協議会障害者スポーツセンター	645	障害者スポーツ出前・体験教室	1	24
(一社)下関市薬剤師会	648	薬剤師がお話する「健康のためにできること」	1	13
	649	薬剤師がお話する「病気と医療」	1	56
	650	薬の正しい使い方	2	41
下関市立市民病院	664	横転予防教室	2	61

	665	腰痛予防塾	2	100
済生会 下関総合病院	674	あなたにもできる救急蘇生	1	24
	676	赤ちゃんの入浴	1	13
	680	がん予防について	1	28
(独法) 地域医療機能推進機構 下関医療センター	685	健康寿命をのばすには	2	58
	686	フレイルとサルコペニアって、なーに？	2	67
関門医療センター	689	健康応援講座 3	3	338
	690	健康応援講座 4	1	173
	691	健康応援講座 5	2	82
計			248	11, 161

(2) 市民文化セミナー

・実施状況(令和4年度)

テーマ	講師	期間	受講者数	実施地区
学ぶ 見つける 下関の魅力！	下関市立大学 教授 叶堂 隆三 他 全5回	7月～11月	181人	下関地区

(3) 関門海峡・温故知新塾

・実施状況(令和4年度)

テーマ	講師	期間	受講者数
「未来へつなぐ関門の宝物」	カモンFM 代表取締役 富永 洋一 外 全4回	7月～10月	200人

(4) 市民学級

・実施状況(令和4年度)

(単位：人)

公民館名	学習課題	講師	期間	参加者数
彦 島	スマホ教室(2)、リラックスヨガ教室、ウクレレ教室、多肉植物の寄せ植え、クラフトテープで兜作り	ソフトバンク スマホアドバイザー 外	7月～2月	92
長 府	認知症の理解と対応、整理収納、のぼせ健康寿命、源氏物語講座、スマホに親しむ講座(6)、レコードで聞く懐かしの歌声、電気のお話と工作、おひとりさまおふたりさまの終活	長府地区 キャラバンメイト 小林 緑 外	5月～2月	189
王 司	太極拳、メディカルコンディショニング、スマートフォン教室、新聞エコバッグ作り、AED講習、健康運動	太極拳講師 金嶋 薫 外	5月～10月	74
清 末	スマートフォン教室、清末ふるさと歴史講座、日々の疲れをほぐす全身ストレッチ	ソフトバンク スマホアドバイザー 外	9月～11月	37
小 月	スマホ講座(3)、タイルアート教室、アートセラピー、萩焼陶芸教室、郷土町歩きツアー、骨盤体操、電気のお話と工作、おひとりさまおふたりさまの終活	ソフトバンク スマホアドバイザー 外	6月～2月	139
王 喜	防災教室、スマホ教室(2)、電気教室とハーバリウム作り、骨盤体操、落語、新年を迎える干支飾りづくり	王喜自治連合会長 村上 豊実 外	6月～12月	284
吉 田	低体力予防体操教室、スマホ教室、電気のお話と工作、高齢者の料理教室	健康運動指導士 竹村 昌紘 外	6月～12月	62
内 日	アロハ♪フラダンス、健康体操、里山ウォーキング、おやじ・おふくろの料理教室、初心者スマホ教室	アロハ講師 村田 由美子 外	5月～3月	82
勝 山	スマホ初心者向け体験講座、ヤッホー！いきいき体操(2)、ウクレレを演奏しながら歌いましょう♪、健美体操	ソフトバンク スマホアドバイザー 外	6月～9月	161
川 中	相続が変わる・遺言が変わる、さわやか健康体操、楽しい陶芸教室、ボンボン船などを動かそう、スマホ教室(2)、天然石ブレスレット教室、親子ケーキ作り教室	行政書士 西谷 佳記 外	5月～2月	157
安 岡	骨盤体操、健康体操、スマートフォン教室、クラフトテープで作るクリスマスリース作り	体操インストラクター 西川 登志美 外	5月～11月	68

吉見	スマホ教室(2)、ガラスアート教室、フラワーアレンジメント教室	ドコモ スマホアドバイザー 外	6月～12月	34
吉母	スマホ教室、フレイル予防体操教室、おひとりさまおふたりさまの終活、多肉植物寄せ植え教室、干支飾り教室、料理実習講習会	ソフトバンク スマホアドバイザー 外	5月～11月	52
北部	ほぐほぐ体操、可愛い!ちぎりパンづくり、ガラスアート教室、ミニ門松作り、スマホ教室	健康運動指導士 白石 厚子 外	6月～1月	100
西部	いつまでも若々しく!老化を防いで身体の中から健康に(2)、スマホ教室、健康体操、童謡を歌おう	明治安田生命 外	6月～9月	81
玄洋	スマートフォン教室	ドコモ スマホアドバイザー 外	7月	11
長府東	みんなの健康サロン(2)、絵手紙教室、初めてのスマートフォン講座(2)、初歩の陶芸教室、楽しく健康運動、電気ができるしくみ	長府地域包括支援センター 小林 緑 外	6月～10月	130
殿居	リクエスト講座	浦上 敦子 外	4月～3月	276
豊田中	クラフト教室、園芸教室、パン教室、ガラスアート教室、タイルアート教室、ハロカボプロジェクト教室、木工教室、手芸教室、新春フォーラム	林 龍子 外	4月～3月	403
三豊	着付教室、卓球教室、手芸教室、ものづくり教室、健康教室、おはなしの会、料理教室、高齢者学級、園芸教室、地域ふれあい講座	小川 ふさ子 外	4月～3月	328
西市	健康講座、手作り教室、スマホ教室、アロマ教室、暮らしに役立つ講座、料理教室、健康福祉講座	ドコモショップ リビエ下関駅ビル店 外	4月～3月	140
豊田下	ふるさと歴史発見教室、チャレンジ教室、地域ふれあい講座	伊藤 修二 外	4月～3月	158
小串	スマホ教室ラインの基本教えます、ハーブの効能と秋のハーブ寄せ植え、イスに座って体操「座☆楽体操」、タイルアート教室、米油でウイークエンドシトロンケーキ作り、「蓄音機で聴く」思い出の日本映画音楽、春の和菓子練り切り作り教室	山本 真澄 外	7月～2月	97
川棚	スマートフォン教室、和菓子(練り切り)作り体験教室、認知症講習会、タイルアートでリース作り教室、「蓄音機で聴く」懐かしの1950年代歌謡曲、クリスマスの手作りパン、しめ縄作り教室、薬膳料理教室、「幾何学折紙」教室、簡単手作りパウンドケーキ教室	徳田 ヒロコ 外	6月～3月	215
黒井	いのちのスープ作り教室、ひよっこ踊り、ホウ酸団子作り教室、ゆかたの着付け教室、しめ縄作り教室	越智 恵 外	5月～12月	104
室津	懐かしの昭和映画音楽、しめ縄作り教室、凧作り指導教室、海上保安庁と「海の安全・安心」、タイルアート教室、健康生き生き体操	山根 徹 外	5月～3月	108
神玉	スマホ教室、初夏の花の寄せ植え、クラフト教室、文学講座	西村 孝歳 外	6月、7月、10月、12月	34
角島	白菜キムチ作り、読みあいっこ読書会、ブレインストーミング、多肉植物寄せ植え、積ん読、転倒予防健康寿命	角島公民館職員	4月～3月	65
阿川	「安全な生活について考えよう」特殊詐欺&交通安全対策	小串警察署交通課	10月	18
栗野	筆ペン教室、タイルアート教室	浦上 敦子 外	6月、7月、11月	38
滝部	ふるさと歴史講座	熊井 清雄	1月	18
田耕	タイルアート教室	浦上 敦子	8月	16

社会教育関係施設	学 習 課 題	講 師	期 間	参加者数
菊川ふれあい会館	手軽にささっと薬膳料理教室、クラフトテープで兜作り教室、初心者スマートフォン教室、歴史講座、パソコンで年賀状作成、下関の自然史、しめ縄飾りづくり体験教室	吉次 哲夫 外	6月～12月	107
豊田生涯学習センター	健康講座、ものづくり講座	大下 あゆみ 外	7月～3月	43
宇賀ふれあいセンター	知っておきたい相続の基礎、みそ作り教室、つまみ細工教室、干支の絵を描こう、「蓄音機で聴く」懐かしの歌謡曲	林田 直美 外	7月～2月	107
豊北生涯学習センター	クラフトバック作り、スマホ教室、しめ飾りづくり、ノルディックウォーキング	坂岡 久美子 外	5月～3月	51

(5) 社会教育関係団体（令和5年度）

（単位：人、円）

団体名	代表者	団体の目的	会員数	補助金支出予定額
下関ユネスコ協会	山本 徹	ユネスコ精神の普及徹底と国際理解・交流・支援を深めるための活動を行う。（生涯学習課に事務局）	55	—
下関市幼稚園PTA連合会	栢野 敬悟	健全なPTA活動を推進するため単位団体相互の連絡・資料交換・研修等を行う。	(6 団体) 231	—
下関市小学校PTA連合会	稲富 佳明	同上	(42 団体) 12,455	—
下関市中学校PTA連合会	池田 大造	同上	(23 団体) 6,690	—
下関市PTA連合会	伊藤 直弥	幼・小・中PTA連合会活動の統合・調整・情報交換・合同研修会を行う。	(71 団体) 19,376	693,000
下関市連合婦人会	草野 和子	婦人の資質向上と、社会参加をめざし、自主的活動を行う。	400	730,000
下関市子ども会連合会	関谷 博	各小学校区子ども会連合会相互の連絡調整を行う。子ども会の団体活動を通じて、青少年の健全育成に寄与する。	1,640	760,000
下関スカウト育成協議会	前田 晋太郎	スカウト加盟団体相互の連絡調整を図り、スカウト活動の健全なる育成発展に寄与する。	(3 団体) 77	285,000
下関海洋少年団	藤原 義嗣	海や船に関する知識や技術を学ぶ機会を提供し、心身ともに健康でたくましい青少年の育成をめざす。	23	—

(6) PTA地域活動（令和5年度）

PTA連合組織と会員数

（単位：団体、人）

団体名	会長	事務局所在地	単位 団体数	会員	児童数	教職員
令和4年度			71	19,376	17,768	1,608
令和5年度			71	18,783	17,278	1,505
下関市幼稚園PTA連合会	栢野 敬悟	唐戸町4番1号 カラトピア内5階	5	182	154	28
下関市小学校PTA連合会	稲富 佳明		42	12,007	11,081	926
下関市中学校PTA連合会	池田 大造		24	6,594	6,043	551

9 家庭教育

(1) 令和4年度地域ふれあい活動（学校外活動）

（単位：人、回）

公民館名	参加者数	開設回数	主な学習内容
彦島公民館	92	4	ボンボン船を動かそう！、おもしろ科学教室、なんちゃってステンドグラス作り、クリスマスケーキ作り教室
長府公民館	64	3	タイルアート、こども体育教室、おもしろ科学教室
王司公民館	57	5	蛍かごを作ろう！、竹灯籠づくり、マドレーヌ作り、簡単工作教室、イルミネーション作り
清末公民館	54	3	お話し会と木工教室、折り紙教室、しめ縄作りと餅つき
小月公民館	180	13	習字（9）、パン教室、身近な生き物のお話、科学実験、敬老の日のお花
王喜公民館	116	6	リズムダンス&ママのコンディショニング、夏休みの工作、電気教室、おもしろ科学教室、クラフトバンドで作るミニバッグ、こころん体操

吉田公民館	98	2	おどろき科学教室、昔遊び
内日公民館	42	2	夏休みの工作、伝統工芸輪飾り作り
勝山公民館	85	3	子ども囲碁入門教室、楽しい読書とクリスマス会、子どもしめなわ飾り作り教室
川中公民館	161	16	料理教室（7）、生け花教室（9）
安岡公民館	53	3	レクリエーションモルック、こども陶芸教室、タイルアート
吉見公民館	21	4	クラフトテープ教室、タイルアート教室、おもしろ科学教室、ハロウィンのパン教室
吉母公民館	92	5	モルック教室、絵の描き方教室、七夕かざりを作ろう、プランツウォーク in 吉母、防災エコキャンプ
北部公民館	69	4	読書感想文の書き方（2）、おもしろ科学教室、いちごのデコレーションケーキを作ろう！
西部公民館	203	3	僕たち私たちにできること、保冷剤を使ってかわいいオリジナル「アロマ芳香剤」をDIY、初心者向けヒップホップダンス
玄洋公民館	30	3	夏休み書道教室、ペーパークラフト～昆虫を作ってみよう！、開運！来年の干支を墨で書いて飾ろう
長府東公民館	60	4	陶芸教室、おもしろ科学教室、タイルアート教室、電気ができるしくみ
殿居公民館	177	26	ちびっこ教室、ふるさと伝承教室、リクエスト講座
豊田中公民館	428	19	春の子ども教室、山陰道VR体験ウォーク教室、水引&タイルアート教室、豊田中史跡発見ウォーク、おはなしの会、夏の子どもの教室、夏休み子ども教室、冬の子どもの教室、タイルアート教室
三豊公民館	—	—	未実施
西市公民館	121	12	春休み子ども講座、料理教室、おはなしの会、夏休み子ども教室、木工教室
豊田下公民館	345	24	地域ふれあい講座、小学生文化教室、チャレンジ教室
小串公民館	57	3	小串のホタル観賞会、笑いヨガ、しめ縄作り教室
川棚公民館	94	5	絵本の読み聞かせと中学生対象の練習会、夏休みタイルアート教室、英語で歌おう！クリスマスソング、ひな祭りの「デコ巻き寿司」料理教室、「川棚バードウォッチング」教室
黒井公民館	127	6	竹馬作り教室、カラーセラピー教室、救急救命講習、タイルアート教室、リトミック教室、母の日フラワーアレンジメント教室
室津公民館	105	5	魚釣り大会海の教室、夏休み太鼓練習、あづま袋を作ろう、なかよしダンス教室
栗野公民館	15	2	夏休み宿題やつつけ大作戦、冬休み宿題かたづけ大作戦
田耕公民館	13	1	おもしろ科学教室
合計	2,959	186	

(単位：人、回)

社会教育関係施設名	参加者数	回数	主な学習内容
菊川ふれあい会館	40	3	わんぱく料理教室
豊田生涯学習センター	15	1	健康講座
宇賀ふれあいセンター	53	3	笑いヨガ教室、ホネホネウォッチング、陶芸教室
豊北生涯学習センター	11	1	夏休み小学生絵画教室

(2) 家庭教育学級【幼稚園・こども園】(令和4年度)

・実施状況

(単位：人、回)

実施園・校	参加者数	開設回数	主な学習内容	備考
第一幼稚園	① 24 ② 22	2	①親子リズム体操・親子ヨガ ②絵本は子育てに役立つの？	
豊浦幼稚園	① 9 ② 8	2	①友だちづくり1・2・3 ②手のぬくもりで命の大切さをつたえよう	
小月幼稚園	① 26	1	①親子で絵本づくり	
清末幼稚園	① 34 ② 39	2	①母子のつながり 親子の絆 ②からだを使った体育遊び	
川中幼稚園	① 35 ② 77	2	①絵本は子育てに役立つの？ ②からだを使った体育遊び	
豊東幼稚園	① 23 ② 13	2	①絵本の読み聞かせ ②からだを使った体育遊び	
王喜こども園	① 20	1	①小学生が抱える問題	
西市こども園	① 14 ② 10	2	①からだを使った体育遊び ②からだを使った体育遊び	
豊田下こども園	① 47	1	①親子リズム体操	
川棚こども園	① 39 ② 40	2	①からだを使った体育遊び ②からだを使った体育遊び	
黒井こども園	① 14 ② 26	2	①親子リズム体操 ②親子リズム体操	
豊北こども園	① 16	1	①遊びの中の学び	
中央こども園	① 70	1	①小学校が抱える問題	
垢田こども園	① 23 ② 42	2	①深坂の森の幼稚園 ②愛着について	
合計	671	23		

(3) 家庭教育学級【小学校】(令和4年度)

「家庭教育学級【小学校】」は、平成28年度より実施している「保護者、地域の大人」を対象とし、「気づき、考え、学ぶ」ことを体験してもらうことで、家庭教育力の向上を目的とする。家庭をめぐる問題が困難化する中で、より効果的な家庭教育支援を実施するために、学校等を会場とし、就学時検診・参観日・学校保健委員会・PTA研修会など多くの保護者が集まる機会を活用し、家庭でのさまざまな課題の解決につながる講演会を実施した。

・実施状況

(単位：人)

実施場所	内 容	講 師	日 時	参加者数
	自らの体験をもとに、学習障がいなどの発達障がいへの正しい理解について講演を行い、偏見や差別などさまざまな人権問題を考える機会となった。	映画コメンテーター 和田山企画 代表 大橋 広宣	4月13日 11月19日	128
	子どもを取り巻くゲーム、ネット、スマホ環境の現実やその危険性について学び、子どもたちにこれから気を付けるとよいこと、親としてしなければならないことを学ぶ講演会となった。	NPO法人 子どもとメディア 古野 陽一	7月7日 10月13日 11月10日	461

市内小学校 27校	周りの人のよいところを伝えたり、歌を歌ったりする活動を通して、自分の良さを見つけ、自分という存在を認め前向きに生きること、相手に感謝することなどについて考える機会となった。	心理カウンセラー 幸せ体質アドバイザー 阿波 ひろみ	1月25日	211
	子供の発達段階に応じた支援の在り方や、家庭・学校・地域が連携して子供を育てることの大切さを学ぶ子育て講演会となった。	下関市短期大学附属高等学校副校長 元中学校長 朝原 嘉彦	10月20日	126
	しつけや学習の土台となる「愛着」の形成により、子どもは安心して学校生活を送れるようになるという子育てに関する講演を行った。また、参加者同士でグループ協議を行った。	家庭教育支援チーム 「ふくふくこころサポート」	10月6日 10月18日 10月20日	92
	「子どもたちに伝えたい！親として、大人として、地域として」熊丸氏を招き、笑いあり涙ありの子育て講演会を行った。	子育てアドバイザー 幼児教育・家庭教育専門家 熊丸 みつ子	9月2日 9月21日 10月11日 10月13日 1月19日 1月26日 1月31日 2月10日	622
	講師自身のがんとの戦い、奥様の若年性アルツハイマー発症、家族による介護体験談から感じた「本当の幸せとは何か」についての講演を行った。	元萩市教育長 金谷天満宮宮司 陽 信孝	1月7日	26
	子どもたちを取り巻く犯罪を例に、親としての務めについて考えることを通して、小学校入学時までコミュニケーション能力を育むことや、愛していることを積極的に伝えることの大切さについて学ぶ子育て講演会となった。	元小学校長 青野 良子	10月7日	42

(4) 女性団体の育成

○下関市連合婦人会

会 長 草野 和子

会 員 数 400人（令和5年5月現在）

重点目標

- ・安心安全のまちづくり活動を推進し地域の絆を深めよう
- ・青少年健全育成を進め明るい社会につなげよう
- ・環境意識を高め防災・減災に取組み日常生活を見直そう
- ・生涯学習をすすめ健康ではつらつと生きよう
- ・ルールとマナーを守り交通事故のない社会をつくろう

10 青少年教育

(1) 青少年健全育成事業

① 青少年問題協議会

ア 委員数 15名

(会長は委員の互選による。委員は関係行政機関の職員及び学識経験者のうち市長が委嘱又は任命)

イ 専門委員 必要に応じ任命する。

② 青少年健全育成市民会議

○ 下関市青少年健全育成市民会議 昭和60年11月15日発足

ア 委員等：85名

(会長は市長、副会長7名、顧問3名、参与4名、企画・運営委員15名、広報担当3名、委員52名)

・ 総 会 開催日 令和4年6月28日(火)

会 場 菊川ふれあい会館

参加者 85名

・ 青少年健全育成推進大会 開催日 令和4年11月22日(火)

会 場 菊川ふれあい会館

参加者 183名

・ 習字募集 最優秀 5点 優秀 10点 佳作 15点

・ 功労者表彰 個人 3名

イ 各地区(校区)育成協議会の活動助成 2団体 講演会の講師謝礼の一部を助成する。

令和4年度の助成は2団体。

○ 菊川町青少年育成町民会議(菊川教育支所管内) 平成2年1月20日発足

ア 役員：12名(会長、副会長2名、常任委員7名、監事2名)、代議員：41名

イ 主な事業

・ 常任委員会及び代議員会議 開催日 令和4年7月26日(火)

会 場 菊川ふれあい会館(アブニール)

参加者 30名

・ 啓発用懸垂幕作成、ふれあいコンサート開催 他

○ 豊田町青少年健全育成町民連絡協議会(豊田教育支所管内)

11月 市青少年健全育成推進大会参加 1名

○ 豊浦町青少年育成町民会議(豊浦教育支所管内) 昭和57年9月6日発足

ア 役員31名(会長、副会長4名、理事19名、監事2名、事務局3名)

イ 地域活動の拡充と推進体制の整備

・ 総 会 開催日 令和4年6月4日(土)

会 場 下関市立川棚公民館

・ 青少年育成関係団体連携セミナー 開催日 令和4年7月24日(日)

会 場 下関市立川棚公民館

参加者 168名

ウ 青少年の社会活動参加への啓発促進

(1) 「私の主張」発表大会 開催日 令和5年2月11日(土)

発表者 21名 入賞者 22名

参加者 199名

(2) 青少年の自主性や社会性を育むスポーツ・団体活動への参加奨励及び支援

各地区民会議への支援及び夜間パトロール、子ども学習教室など

- 豊北町青少年健全育成連絡協議会（豊北教育支所管内） 昭和 57 年発足
協議会委員 25 名（会長、副会長 1 名、監事 2 名、委員 19 名、事務局 2 名）

ア 主な活動

- (1) 「少年非行防止と社会を明るくする運動」及び「青少年健全育成」啓発活動
- (2) 薬物乱用防止ヤングキャンペーン
- (3) 反射スマイルホイッスル、エコ除菌ウエットティッシュ購入

③成人の日記念行事

対 象 者：平成 14 年 4 月 2 日～平成 15 年 4 月 1 日生まれの人

○本庁管内

- ア 開催日 令和 5 年 1 月 8 日(日)午前 11 時～正午、午後 1 時～午後 2 時
イ 会 場 下関市民会館
ウ 対象者 2,019 名
エ 行事内容 (1) 式典 市長式辞、議長祝辞、はたちのメッセージ
(2) 実行委員会主催「はたちの交流会」

○菊川・豊田総合支所管内

- ア 開催日 令和 5 年 1 月 8 日(日) 午後 2 時 30 分～午後 4 時
イ 会 場 菊川ふれあい会館
ウ 対象者 85 名
エ 行事内容 (1) 式典 市長式辞、来賓祝辞、はたちのメッセージ
(2) 実行委員会主催アトラクション

○豊浦・豊北総合支所管内

- ア 開催日 令和 5 年 1 月 8 日(日) 午後 1 時～午後 2 時
イ 会 場 豊浦夢が丘スポーツセンター
ウ 対象者 157 名
エ 行事内容 (1) 式典 市長式辞、議長祝辞、はたちのメッセージ
(2) アトラクション

④学校・家庭・地域の連携協力推進事業

ア 地域学校協働本部事業の実施

- (1) 本庁管内 18 中学校区
- (2) 菊川教育支所管内 1 中学校区
- (3) 豊田教育支所管内 1 中学校区
- (4) 豊浦教育支所管内 2 中学校区
- (5) 豊北教育支所管内 1 中学校区

イ 放課後子供教室の実施

- (1) 本庁管内 11 教室
- (2) 菊川教育支所管内 3 教室
- (3) 豊田教育支所管内 2 教室
- (4) 豊浦教育支所管内 4 教室
- (5) 豊北教育支所管内 なし

ウ 令和 4 年度子供指導者研修会

- 開催日 令和 5 年 2 月 15 日(水)
会 場 菊川べるちゃん体育館
参加者 17 名
内 容 人間関係づくり (A F P Y)

(2) 青少年非行防止対策業務**① 青少年補導センター**

- ア 所在地：下関市幡生新町1番1号 下関市教育委員会教育部生涯学習課内
 イ 設置年月日：昭和39年4月1日
 ウ 活動地域の青少年人口：12,745人（14才～20才未満） 令和5年3月31日現在
 エ 活動地域の関係機関：家庭裁判所1、警察署3、児童相談所1、小学校42、中学校24、
 高等学校14、中等教育学校1、特別支援学校4、短期大学・大学等5
 オ 職員配置：所長1名、青少年健全化推進員2名、青少年相談員2名

② 青少年補導センター運営協議会

- ア 委員：12名（教育委員会委嘱、任期2年、会長は教育長）
 イ 委員の構成：警察署生活安全課長（3署）、児童相談所長、中学校長代表、
 高等学校代表、PTA連合会代表、保護司会代表、民生児童委員代表、婦人会代表、
 防犯対策協議会代表、青少年補導委員代表 計12名
 ウ 任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日
 エ 会議：年1回開催

③ 青少年補導委員

- ア 青少年補導委員状況(令和5年6月1日現在) (単位：人)

区分	委員数	内容
一般	132	16 育成協単位(17 校区)
小学校	30	各校教員1名
中学校	17	〃
高等学校	12	〃
職域	4	デパート、スーパーマーケット等各1名
合計	195	

- イ 任期：2年(現在の任期 令和5年6月1日～令和7年5月31日)
 ウ 青少年補導委員幹事：各所属区分毎に1名 計20名
 毎月1回幹事会を開催して情報の交換を行うほか、校区活動等に関し自主計画の策定、委員会間の連絡にあたる。

(3) 青少年教育施設**下関市立青年の家**

研修活動や団体宿泊を通じて、多様な活動や体験学習を行い、規律・友愛・協同の精神を養い健全な青少年の育成を図ることを目的とする社会教育施設。

位置：下関市椋野町一丁目17-1（一里山公園内）

TEL 083-223-0521

開所：昭和48年3月21日

宿泊定員：112人

施設・設備：本館 鉄筋コンクリート3階建、延1,913.35㎡

1階 事務室、ロビー、食堂談話室(120名)、保健室、浴室

2階 第1研修室(112名)、第2研修室(40名)、第3研修室(24名)、音楽研修室(60名)、
 講師控室、展示ホール

3階 宿泊室(112名)、講師室(6畳)、和室(20畳)

体育館 鉄骨平屋建 772.79㎡

バレーコート2面、バスケットコート1面、バドミントンコート2面、
 卓球台3台

運動場 5,000㎡ 200mトラック、ソフトボール、サッカー等

ア 生活目標 規律正しい生活をしよう。明るい交歓をしよう。積極的に実践しよう。

イ 研修内容 研修内容については、青年の家と協議して、各団体が自主的に計画立案する。

(1) 学 習 活 動…研修討議、視聴覚教材を利用した討議、茶道、華道

(2) 体 育・レクリエーション…歌唱、ゲーム、フォークダンス、球技（バレー、バスケット、卓球、サッカー、ソフト、ドッジボール）等

ウ 要請により青年の家が協力する事項

(1) 講話（講師のあっせん）

(2) 研修プログラム立案の相談

(3) 団体活動の相談

(4) 生活、体育、レクリエーション等指導

(5) 研究討議の指導助言

エ 年度別利用状況

(単位：団体、人)

区分		年度				
		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
宿 泊	団体数	98	104	31	45	31
	利用者数	4,400	3,635	761	1,324	744
日 帰 り	団体数	367	294	293	356	333
	利用者数	5,552	4,513	2,823	3,730	4,091
合計(団体数)		465	398	324	401	364
合計(利用者数)		9,952	8,148	3,584	5,054	4,835

III 学術文化関係資料

1 美術館

(1) 沿革

昭和 56 年 4 月美術館等開館準備室を教育委員会に設置
 昭和 57 年 4 月美術館建設工事に着手
 昭和 58 年 2 月美術館建設工事が完成
 昭和 58 年 4 月美術館の設置等に関する条例を制定
 昭和 58 年 11 月開館
 昭和 63 年 10 月駐車場を増設
 平成 5 年 10 月駐車場及び修景を整備
 平成 22 年 3 月リニューアル工事、屋外エレベーター設置
 平成 31 年 3 月屋上防水工事



(2) 位置

下関市長府黒門東町 1 - 1 (〒752-0986)
 TEL (245) 4131 FAX (245) 6768

(3) 建築概要等

敷地面積 15,787.04 m²
 建築面積 2,300.76 m²
 延床面積 4,876.52 m² (展示部門 906.01 m²、収蔵部門 1,060.13 m²、学術研究部門 445.15 m²、共用部門他 2,373.65 m²、屋外施設 91.58 m²)
 構造 鉄筋コンクリート造 2 階建、塔屋 1 階、地下 1 階 (一部光庭ドーム、鉄骨造)

(4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
 休館日 祝日以外の月曜日、年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)、その他展示替え・施設改修等のための臨時休館

観覧料

(所蔵品展) 一般 210 円 (160 円)
 大学生等 100 円 (80 円)
 ()内は 20 人以上の団体料金。

※18 歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料

※下関市と北九州市に在住の 65 歳以上の方は半額免除

※公的証明書の提示が必要 (生徒手帳、運転免許証、保険証など)

(企画展) 観覧料は別に定める。

※18 歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料

※下関市に在住の 65 歳以上の方は半額免除

※公的証明書の提示が必要 (生徒手帳、運転免許証、保険証など)

施設使用料

(単位：円)

区 分	第4展示室	講 堂	光庭			造形室
			壁面・床面	壁面	床面	
午前9時30分～正午	2,460	1,840	2,000	1,000	1,000	750
午後1時～午後5時	5,070	3,710	3,200	1,600	1,600	1,200
午前9時30分～午後5時	7,550	5,690	5,200	2,600	2,600	1,950

※窯場 1回(8日以内) 4,500円(造形室で作成した作品の焼成を目的とした使用に限る)

(5) 収藏品

収藏品種別集計表

(令和5年5月1日現在)

種 別	点 数
日 本 画	419
洋 画	415
水彩・素描	185
版 画	772
彫 塑	156
工 芸	318
写 真	60
書	3
資 料	164
合 計	2,492



野村佐紀子
『NUDE / A ROOM / FLOWERS』より
2012年・額
令和4年度寄贈

(6) 企画展開催と観覧者の状況

(単位：日、人)

名 称	会 期	観覧者数			
		開館 日数	有料	無料	計
山水画と風景画のあいだー真景図の近代	4年8月20日～10月16日	51	2,052	1,540	3,592
ピアズリーの系譜 アールヌーヴォー、日本の近代画家たち	4年11月19日～5年1月29日	56	3,132	1,428	4,560

2 歴史博物館

(1) 沿革

平成 28 年 11 月 18 日、旧下関市立長府博物館（旧館）の活動を継承発展するために開館した博物館。博物館活動の基本となる展示については、「海峡に育まれた下関の歴史と文化-海峡の歴史に未来が見える」をメインテーマとし、下関の古代から近代までの歴史について紹介している。また、市域の歴史についての調査研究、本市ゆかりの資料の収集などを積極的に行うとともに、本市の文化財観光の拠点として交流人口の拡大に取り組んでいる。



(2) 位置

下関市長府川端二丁目 2 番 27 号（〒752-0979）
TEL (241) 1080 FAX (245) 3310

(3) 構造等

敷地面積 10,155 m²（新館部 5,484 m²、旧館部 4,671 m²）

構 造 新館 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺

旧館（旧長府博物館） 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺ほか

※旧館本館は昭和 8 年建築、戦前の博物館建築の典型として国登録有形文化財。

延床面積 2,105 m²（新館部 1,500 m²、旧館部 605 m²）

(4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分）

休 館 日 月曜日（休日の場合は翌日以降最初の休日でない日）、年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）

観 覧 料 常設展示 一般 210 円（160 円）、大学生等 100 円（80 円）、下関市在住 65 歳以上 100 円
北九州市在住 65 歳以上 100 円

企画展示 一般 210 円（160 円）、大学生等 100 円（80 円）、下関市在住 65 歳以上 100 円

※（ ）内は 20 名以上の団体料金

※18 歳以下、障害者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※特別展示観覧料は別に定める。

駐 車 場 有料 26 台 身障者用 2 台（開場時間は、午前 9 時から午後 5 時 30 分まで）

駐車料金 最初の 2 時間は 1 時間ごとに 100 円、2 時間を超えた後は 30 分ごとに 100 円。

※減免あり。

(5) 展示と観覧者の状況

開館日数 306 日

観覧者数 19,406 人（有料 15,213 人、無料 4,193 人）

展示別観覧者数

名 称	会 期	開催日数	観覧者数(人)		
			有料	無料	計
常設展示	R4. 4. 1～R5. 3. 31	306 日	8,272	2,065	10,337
企画展示		190 日	4,955	1,284	6,239
武者の世のはじまり- 鎌倉時代の下関-	R4. 4. 1～R4. 5. 8	34 日	1,090	225	1,315
サムライの装い-下関 ゆかりの武具-	R4. 5. 13～R4. 7. 10	51 日	942	401	1,343
長府毛利家遺品-下関 に託された至宝-	R4. 11. 18～R5. 1. 29	56 日	1,815	405	2,220
英雄の素顔-武将たち の虚像と実像-	R5. 2. 3～R5. 3. 31	49 日	1,108	253	1,361
特別展示		101 日	1,986	844	2,830
歌を詠む武士	R4. 7. 15～R4. 9. 11	51 日	583	364	947
戊辰戦争-長府藩報国 隊の軌跡-	R4. 9. 16～R4. 11. 13	50 日	1,403	480	1,883

(6)教育・普及活動

①特別展・企画展関連講座 42回(979人)

- (1) 下関の武士たち-武久(永富)氏の鎌倉時代 3回(72人)
- (2) 鎌倉時代の終焉と下関-豊田氏・厚東氏・大内氏 6回(145人)
- (3) 西国に華開いた大名文化-大内氏と和歌・連歌 4回(61人)
- (4) 毛利元就の苦悩-毛利氏と和歌・連歌 4回(55人)
- (5) 報国隊の軌跡 4回(84人)
- (6) 北越戦争-長岡藩の記録から- 4回(96人)
- (7) 徹底解剖 長府藩のしくみ 4回(87人)
- (8) 謎とき毛利元清 1回(119人)
- (9) 花開く殿様アート 長府毛利家の文芸 4回(62人)
- (10) 源義経-「悲劇の名将」の誕生 4回(98人)
- (11) 毛利元就-「謀将」イメージの広がり 4回(100人)

②歴史講座 10回(229人)

- (1) 馬関でドカン!-攘夷戦争の前々々夜編- 4回(101人)
- (2) 戦国時代の罪と罰 2回(55人)
- (3) 馬関でドカン!-幕末諸藩の馬関商法編- 4回(73人)

③特別展・企画展関連イベント

夏休みクイズ(159人)

④イベント

夏休み自由研究講座「歴史博物館学芸員の一日体験」(54人)

⑤展示解説 45回(468人)

⑥出前講座 27回(1,372人)

⑦年報の製作

⑧協力連携事業、講師派遣

勝山三山を守る会、長府庭園・長府毛利邸、株式会社地域情報新聞しものせきほっぷ、山口県立長府高等学校、公益財団法人下関市文化振興財団、下関市立川中中学校、城下町長府時代祭り振興会・城下町長府時代祭り実行委員会、公益社団法人下関法人会、長崎国際大学、山口県立下関西高等学校、下関市立養治小学校、山口県立下関中等教育学校など

⑨公式 Twitter 及び Facebook による情報発信

所蔵資料の紹介や特別展・企画展のみどころ、博物館の舞台裏の紹介等の情報発信を行った。

(7)分館 日清講和記念館

平成 28 年 4 月 1 日、文化財保護課から所管替えするとともに、歴史博物館の分館とし、「公の施設」に位置づけた。

沿革 明治 28 年春、下関市の春帆楼を会議場として開催された日清講和会議、および下関条約と称される講和条約の歴史的意義を後世に伝えるため、昭和 12 年 6 月に開館。館内は会議に使用された調度品や筆記用具などにより、当時の会議場を再現、また、両国の全権を務めた伊藤博文や李鴻章の遺墨なども展示している。

なお、建物は国登録有形文化財。

所在地 下関市阿弥陀寺町 4 番 3 号

構造等 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺（一部地下）

敷地面積 458 m² 延床面積 191 m²

入館者 50,292 人

観覧料 無料

開館時間 午前 9 時～午後 5 時（年中無休）

**3 東行記念館****(1)沿革**

平成 22 年 6 月 1 日に開設した下関市立東行記念館は、高杉晋作・奇兵隊を中心に、その活動した時代と周辺の歴史を基本テーマとし、資料の収集・調査研究および展示活動を行っている。また、博物館活動を通じ、郷土の歴史に対する市民の知識及び理解を深め、市民の教育と文化の向上に資することを目的とする。なお、この記念館は、高杉晋作 100 年祭記念事業として、全国有志の寄付により、昭和 41 年 4 月 14 日に開館した宗教法人東行庵設置の東行記念館を前身とする。

(2)位置

下関市大字吉田 1184 番地（〒750-1101）

TEL (284) 0212 FAX (284) 0219

(3)構造等

構造 鉄筋コンクリート造 2 階建

延床面積 2 階：展示室 110.5 m²、収蔵庫 27.6 m²

学芸員室 27.6 m²、

ホール 55.3 m²（1 階：310.2 m²）

**(4)開館時間等**

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分）

休館日 月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日、年末年始（12月28日～1月4日）、展示替え等のための臨時休館

観覧料 一般 300円（240円）
大学生等 200円（160円） ※（ ）内は20名以上の団体料金
下関市及び北九州市在住 65歳以上 150円

※18歳以下、障害者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。
※特別展示観覧料は別に定める。

(5) 展示と観覧者の状況

開館日数 301日

観覧者数 4,047人（有料3,284人、無料763人）

展示別観覧者数

名称	会期	開催日数 (日)	観覧者数(人)		
			有料	無料	計
山縣有朋没後100年記念 常設企画展 「高杉晋作と山縣有朋」	R4.4.1～R4.6.19	69	916	219	1,135
「徹底解剖 高杉晋作と奇兵隊」	R4.6.21～R4.9.19	78	696	204	900
「高杉晋作をめぐる人々」	R4.9.21～R4.12.18	75	836	217	1,053
「東行顕彰録ー維新の元勳 たちと東行庵ー」	R4.12.20～R5.3.19	70	717	115	832
「晋作の戦い」	R5.3.21～R5.3.31	9	119	8	127

(6) 教育・普及活動

- ①出前講座 2回（80人）
- ②協力連携事業 近現代史研究会

4 考古博物館

(1) 沿革

平成2年10月 遺跡公園等建設推進調査委員会設置
平成5年3月 下関市考古資料館（仮称）建設開始
平成6年6月 名称を下関市立考古博物館と決定
平成6年6月 考古博物館本館工事が完成
平成6年12月 考古博物館の設置等に関する条例を制定
平成7年3月 考古博物館完成
平成7年5月 開館



(2) 位置

下関市大字綾羅木字岡454番地

(3) 構造等

敷地面積 12,942㎡
構造 鉄筋コンクリート造2階（地上1階、地下1階）

- 建築面積 1,875 m²
 延床面積 2,664 m² (展示部門 794 m²、収蔵部門 390 m²、教育普及部門 237 m²、調査研究部門 360 m²、
 その他 883 m²)
 屋外施設 竪穴式住居 (2 棟)、岩谷古墳、屋外便所
 駐 車 場 87 台 (うちバス 5 台)
 付属施設 休憩所「弥生の里」(平成 28 年 4 月より、子育て支援施設として使用)

(4) 利用案内

- 開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
 休 館 日 月曜日、年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)
 観 覧 料 無料

(5) 常設展示

綾羅木郷遺跡を中心に、市内の弥生・古墳時代遺跡から出土した代表的な考古資料を展示するとともに、綾羅木郷遺跡の特徴的な遺構である貯蔵用竪穴の大型ジオラマや隣接する史跡公園で見学することができる若宮一号墳 (前方後円墳) や岩谷古墳 (円墳) の模型を展示している。加えて、代表的な出土品である弥生時代前期の綾羅木式土器について理解を深めるために、企画展示の合間に平常展示「綾羅木式土器の世界」を開催している。

(6) 収蔵品の主なもの

- 綾羅木郷遺跡の出土品及び市内出土の考古資料の一部
 弥生時代・・連弧文銘帯鏡、埴形土製品 (土笛)、多鈕細文鏡、細形銅剣、弥生土器 (綾羅木式土器)
 古墳時代・・六鈴鏡、勾玉、鈴付釦、小環付釦、三輪玉形金具

(7) 入館者の状況

年 度	開館日数 (日)	入館者数 (人)
令和 2 年度	263	7,381
令和 3 年度	251	9,040
令和 4 年度	306	21,669

(8) 展示会開催と観覧者の状況

名 称	会 期	開館日数(日)	観覧者数(人)
平常展示 「綾羅木式土器の世界」	令和 4 年 4 月 1 日 (金) ～ 令和 4 年 5 月 29 日 (日)	51	2,095
巡回展示 「発掘された山口」	令和 4 年 6 月 4 日 (土) ～ 令和 4 年 7 月 3 日 (日)	26	1,161
平常展示 「綾羅木式土器の世界」	令和 4 年 7 月 9 日 (土) ～ 令和 4 年 8 月 28 日 (日)	44	2,372
発掘速報展示 「掘ったほ！下関 2022」	令和 4 年 9 月 10 日 (土) ～ 令和 4 年 11 月 6 日 (日)	50	2,364
企画展示 「第 2 回遺跡 de あーと-表現しよう！古代のしものせき-」	令和 4 年 11 月 19 日 (土) ～ 令和 5 年 2 月 12 日 (日)	67	1,837
平常展示 「綾羅木式土器の世界」	令和 5 年 2 月 18 日 (土) ～ 令和 5 年 3 月 31 日 (金)	36	1,805
合 計		274	11,634

(9) 教育普及・調査研究

ア 文化財講座

①令和4年5月28日(土) 濱崎 真二(下関市立考古博物館 館長) 「しものせき考古発見の一番!～下関の歴史考古、様々な一番を探ります～」	聴講者	31人
②令和4年6月25日(土) 藤本 有紀(下関市教育委員会文化財保護課 主任) 「日本遺産を100倍楽しむ方法」	聴講者	39人
③令和4年9月24日(土) 小林 善也(下関市立考古博物館 主任学芸員) 「墓から学ぶ下関の弥生時代」	聴講者	19人
④令和4年11月26日(土) 奥野 正人(下関市立考古博物館 学芸員) 「綾羅木郷台地の弥生石器とその石材」	聴講者	10人
⑤令和5年1月28日(土) 濱崎 真二(下関市立考古博物館 館長) 「発掘調査から見る下関の土地開発～古墳・条里・etc.～」	聴講者	20人
⑥令和5年2月19日(日) 高月 鈴世(下関市教育委員会文化財保護課 主任) 「文化財に指定された灯台～六連島灯台・角島灯台を中心に～」	聴講者	27人
⑦令和5年3月18日(土) 中山 元智(下関市立考古博物館 学芸員) 「平成生まれの学芸員が語る国史跡『綾羅木郷遺跡』」	聴講者	28人
	合計	174人

イ 体験学習教室(当館学芸員担当)

①勾玉づくり教室	20回	参加者	270人
②土笛づくり教室	7回	参加者	132人
③土器づくり教室	2回	参加者	16人
④竪穴住居模型づくり教室	9回	参加者	89人
⑤土器文様ペンダントづくり教室	7回	参加者	41人
		合計	548人

ウ 博学連携

①ものづくり体験(勾玉・土笛)	2回	利用者	131人
②市内学校利用	20回	利用者	1,106人
③出前授業	4回	利用者	353人
④教員研修	1回	利用者	1人
⑤職場体験	4回	利用者	13人
⑥インターンシップ	1回	利用者	5人
		合計	1,609人

エ 資料調査

派遣日	派遣先	派遣職員
令和4年5月24日(火)	菊川教育支所	1人
令和4年7月13日(水)	山口県埋蔵文化財センター	2人

オ 資料整理

綾羅木郷遺跡ほか館蔵資料の整理

カ 研修

博物館職員の能力向上のため、外部研修会参加や現地視察などを13回(うち4回はオンライン)行った。

キ ユニバーサルミュージアム

博物館資料は視覚情報により物事を理解する要素が強いため、令和2年度から視覚障害者でも博物館資料から本市の歴史に触れる場を創出することを第一歩と定め、ユニバーサルミュージアムの取り組みを開始している。触察によって考古資料への理解を促すハンズオンツールを開発し、抗菌・抗ウイルスコーティングを実施したうえで、令和4年度から常設展示の一つとして運用を開始した。また、視覚障害者を対象とした触察ワークショップを開催した。

ク SNS等の活用

下関市立考古博物館公式マスコットぶえ吉 Facebook、下関市立考古博物館公式 YouTube チャンネルの運用のほか、新たに下関市立考古博物館公式 Twitter を開設した。

ケ さわれる考古資料の作製および活用

博物館資料の三次元データ化を行い、3Dプリンターでレプリカ資料を出力して、触察体験授業で活用した。

コ 市内博物館連携（下関市総合博物館）

教育委員会所管博物館が連携し、下関市立川中中学校において「校内まるごとミュージアム」の連携展示設置。（令和4年8月24日～）

サ 地域連携

地元まちづくり協議会やNPO 法人と連携し、綾羅木郷遺跡の史跡指定日を周知するとともに、その価値の理解と地域愛護意識の醸成を図るため、夜間イベント「キャンドルナイト in 考古博物館 2023」を開催。

5 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

(1) 沿革

昭和53年	「史跡土井ヶ浜遺跡保存管理計画」策定
平成2年	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）完成、公開
平成5年3月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム完成
平成5年5月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム開館

(2) 位置

下関市豊北町大字神田上 891-8

(3) 構造等

敷地面積	18,748.26 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 3階建陸屋根
延床面積	1,977.65 m ²
1階	（倉庫・収蔵庫、機械室など）：740.52 m ²
2階	（玄関・エントランスホール・展示室・事務室・倉庫・会議室・トイレ）：1,057.36 m ²
3階	（展望所）：146.02 m ²
PH	：33.75 m ²
屋外施設	湿生花園、研修田 駐車場 100台
付属施設	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）、休息所「ほねやすめ」



(4) 利用案内

開館時間 午前9時～午後5時

休館日 月曜日（祝日又は振替休日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日～1月3日）

観覧料 大人200円(160円)、大学生等100円(80円)、下関市と北九州市居住の65歳以上の方100円（ ）内は20名以上の団体料金、高校生以下は無料、療育手帳・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳（項症）の交付を受けている方（身体障害の程度が1～4級、戦傷病者の特別項症から第4項症までの方は付添人1人を含む）は無料

(5) 常設展示

① 弥生シアター

弥生シアターでは3D映像「よみがえる弥生人」を上映。土井ヶ浜弥生人の特徴とルーツについて映像で紹介。

② 展示室

- ・土井ヶ浜遺跡のジオラマ
- ・土井ヶ浜遺跡の土層はぎ取り展示
- ・埋葬のようす（土井ヶ浜遺跡でみられた埋葬の種類）
- ・日本人の起源
- ・日本人の身長の変遷（縄文時代から現代までの身長の変化）
- ・弥生人形質の地域差（弥生人には顔かたちにより地域差があったことを人骨のレプリカで紹介）
- ・副葬品（南海産貝製腕輪、玉状貝製品などのアクセサリ類を展示）
- ・副葬されていた土器
- ・殺されたシャーマン（124号人骨の謎）
- ・土器に文様を付けてみよう

(6) 収蔵品

土井ヶ浜遺跡出土遺物、角島沖田遺跡出土遺物、圃場整備事業にかかる発掘調査で出土した遺物
土井ヶ浜人骨および弥生人骨、古墳人骨、古代人骨、中世人骨、近世人骨、河村コレクション（貝）

(7) 観覧者の状況

	開館日数(日)	観覧者数(人)
令和2年度	263	8,681
令和3年度	253	10,027
令和4年度	309	11,124

(8) 企画展示・講演・教育・普及活動

ア 企画展

- ①「遺跡でたどる真夏の知的大冒険 もうひとつの土井ヶ浜」 令和4年6月7日（火）～8月28日（日）
- ②「吉田遺跡展～地方豪族の登場と官衙成立の一事例～」 令和4年9月6日（火）～11月27日（日）
- ③土井ヶ浜遺跡発掘調査開始70周年記念 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム開館30周年記念企画展「土井ヶ浜遺跡の軌跡」 令和4年12月6日（火）～令和5年3月12日（日）
- ④土井ヶ浜遺跡発掘調査開始70周年記念 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム開館30周年記念企画展「弥生ライフ」 令和5年3月21日（火・祝）～7月2日（日）

イ 講座

①体験講座

- ・ 自然人類学体験講座「ホネホネウォッチング」令和4年6月26日(日)、7月10日(日)、7月24日(日)、8月7日(日)、8月21日(日)
- ・ 体験講座「作ってみよう！古代の貝のアクセサリー ベンケイガイの腕輪づくり・マガキガイの指輪づくり・花弁状貝製品の腕輪づくり」令和4年7月17日(日)、8月11日(木・祝)～8月14日(日)

ウ 博学連携

- ①山口大学埋蔵文化財資料館との共催展示「吉田遺跡展～地方豪族の登場と官衙成立の一事例～」令和4年9月6日(火)～11月27日(日)
- ②市立豊北小学校とのふるさと学習「赤米の田植え・稲刈り」
田植え：令和4年6月8日(水)、稲刈り：令和4年10月27日(木)
- ③出前講座「ホネホネウォッチング」出前授業1回 令和4年7月13日(水)
- ④山口県立下関西高等学校主催の「夏休みディスカバリープロジェクト」による体験学習と講演開催
令和4年8月3日(金)
- ⑤キャリア教育研究会主催「夢授業」による豊北中学校での職業説明会 令和4年6月10日(金)
- ⑥皇学館大学が実施する考古学授業での講演 令和4年6月18日(土)
- ⑦九州大学アジア埋蔵文化財研究センターとの研究連携
土井ヶ浜遺跡の弥生時代人骨、鹿児島県南種子町広田遺跡出土人骨、南九州の古墳時代人骨の共同研究を実施。
- ⑧国内大学および研究機関との研究連携
慶応義塾大学ほか国内大学研究者等との沖縄県石垣市白保竿根田原洞穴遺跡出土の更新世人骨の調査。

(9) 調査・研究

- ア 九州大学アジア埋蔵文化財研究センターとの研究連携。
- イ 慶応義塾大学ほかとの沖縄県石垣市白保竿根田原洞穴遺跡出土の更新世人骨の調査。
- ウ 大内氏関連遺跡並み遺跡出土動物遺存体の調査依頼(山口市)。
- エ 中の丁遺跡第2地点出土弥生時代獣骨と在自西ノ後遺跡出土中世獣骨の調査依頼(福津市)。
- オ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム研究紀要第18号の作成。

(10) 付属施設(遺構覆屋＝土井ヶ浜ドーム)

約80体の人骨(レプリカ)を発掘当時の状態で復元し、土井ヶ浜弥生人たちの埋葬の特徴が一目で理解できるような展示をおこなっている。

6 烏山民俗資料館

下関市烏山民俗資料館は、平成8年に地域の歴史・民俗等の地域文化に関する資料及びアジア地域及び日本各地の手仕事文化に関する資料について、収集・調査研究及び展示活動を行う資料館として開館した。

平成22年1月17日より地域住民および観光客の交流を目的として設置された下関市川棚温泉交流センター内に移転し、新たに開館することとなった。移転後は、烏山民俗資料館の幅広い収蔵品の魅力を伝えるために、さまざまなテーマに沿った企画展・所蔵品展を開催している。



(1) 沿革

- 平成 8 年 4 月 旧烏山工芸館の民芸コレクションの寄贈を受ける。
平成 8 年 6 月 豊浦町烏山民俗資料館として開館する。
平成 17 年 2 月 下関市との合併により下関市烏山民俗資料館となる。
平成 20 年 8 月 下関市川棚温泉交流センター内への移転準備のため 8 月 31 日より休館。
平成 22 年 1 月 下関市川棚温泉交流センター内に移転。

(2) 位置

下関市豊浦町大字川棚 5180 番地
川棚温泉交流センター内（〒759-6301）
TEL (774) 3855 FAX (774) 3856



(3) 構造等（施設全体）

敷地面積 4,498 m²
構 造 鉄骨構造 2 階建
延床面積 1,242.85 m²
うち烏山民俗資料館展示室 251.63 m²

(4) 利用案内

開館時間 午前 9 時～午後 7 時（入館は午後 6 時 30 分）
休 館 日 年末年始（12 月 31 日～1 月 3 日）
※展示替え等のための臨時休館あり
観 覧 料 無料（ただし、特別展開催時には別に定める）

(5) 収藏品

下関地域を中心とした暮らしと生活文化に関する資料、地域文化資料・観光関連資料、温泉文化関連資料。東アジア及び日本各地の工芸等生活文化に関する資料

(6) 観覧者の状況

	開館日数(日)	観覧者数(人)
令和 2 年度	302	14,208
令和 3 年度	298	14,454
令和 4 年度	361	24,709

(7) 展覧会・教育普及・地域連携等

ア 博福連携

高齢化社会に対応した新たな博物館像を目指して「博物館と福祉」連携を目的に活動。高齢者の認知症予防に効果のあるとされる「回想法」を取り入れた展覧会を実施することで地域の高齢者や介護施設等が気軽に訪れることができる場を提供する。

①企画展「昭和 24 年の夏休み 下関市豊浦町室津地区小学一年生の絵日記より」

会期 令和 4 年 7 月 16 日（土）～令和 4 年 10 月 16 日（日）

イ 地域固有文化再発見

豊浦を中心とした下関地域に埋もれた固有の生活文化を再発見し、新たな地域教育への活用並びに観光産業振興策として活用することを目的として実施する。

- ①企画展「とようらのイワシ漁と郷土料理」会期 令和4年9月17日(土)～令和4年12月11日(火)
- ②企画展「近代やまぐち鉄道旅行 忘れられた観光資源と当時の旅情」令和4年10月22日(土)～令和5年2月12日(日)
- ③企画展「薫細工展」(川棚の杜共催展覧会) 会期 令和5年1月27日(金)～1月29日(日)
- ④ワークショップ「しめ縄づくり講座」 実施日 令和5年1月29日

ウ 烏山民俗資料館の独自性発揮

他の博物館にない烏山民俗資料館の魅力を発揮する展覧会を開催することで、幅広い年齢層、地域を超えた来館者の増加をはかる。

- ①季節展「カラスヤマの端午の節句」令和4年4月23日(土)～令和4年6月7日(火)

エ 地域連携

展覧会等の開催事業を地域の民間団体等と連携することで、地域住民並びに観光客が地域文化に触れ合う機会の充実をはかることを目的として実施する。

- ①企画展「ふるさとの学校 150 年 (下関市立宇賀小学校創立 150 周年記念事業連携企画展)」
会期 令和4年12月17日(土)から令和5年4月23日(日)
- ②出張展覧会「ふるさとの学校 150 年」(下関市立宇賀小学校創立 150 周年記念式典出張展示)
会期 令和4年11月13日(日): 宇賀小学校創立 150 周年記念事業実行委員会共催事業
- ③季節展「カラスヤマのひなまつり」
会期 令和5年2月18日(土)～令和5年4月16日(日)

7 豊北歴史民俗資料館

(1) 沿革

(県指定文化財旧滝部小学校の歴史)

- 明治 8 年(1875) 8 月 滝部八幡宮境内に開誘(かいゆう)小学校を創設する。
- 明治 17 年(1884) 2 月 学区改正により、大庭小学校の開誘分校として、現在地に校舎を改築する。
- 明治 20 年(1888) 4 月 独立し、開誘尋常小学校となる。
- 明治 28 年(1895) 8 月 高等科を併設し、滝部尋常高等小学校となる。
- 大正 13 年(1924) 3 月 中山太一・豊三・喜助三兄弟の寄附により、本館・東側校舎が完成。
- 昭和 22 年(1947) 5 月 新学制により、滝部小学校と改称する。
- 昭和 54 年(1979) 3 月 山口県有形文化財(建造物)に指定される。
- 昭和 55 年(1980)11 月 豊北町歴史民俗資料館として、開館する。
- 平成 17 年(2005) 2 月 合併に伴い、下関市立豊北歴史民俗資料館となる。
- 平成 19 年(2007) 5 月 改修工事(保存修理工事)のため休館する。
- 平成 23 年(2011) 3 月 改修工事(保存修理工事)が完了する。
- 平成 23 年(2011) 4 月 西教室棟が、山口県有形文化財(建造物)に追加指定される。
- 平成 23 年(2011)11 月 リニューアル開館する。

(2) 位置

下関市豊北町大字滝部 3153-1

(3) 構造等

構造 木造 2 階建、寄棟及び切妻造棧瓦葺
敷地面積 1,970.14 m²



延床面積 1,268.05 m²
 1階 812.97 m²
 E V棟（トイレなど）：49.85 m²、収蔵庫棟：73.09 m²、ポンプ室（別棟）：8.40 m²
 既設建物（和室・倉庫・閲覧室・事務室・展示室・教室など）681.63 m²
 2階 455.08 m²
 E V棟（倉庫など）：44.90 m²
 既存建物（講堂など）：410.18 m²

(4) 利用案内

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分）
 休館日 月曜日（祝日又は振替休日の場合は翌平日）年末年始（12月29日～1月3日）
 入館料 無料（ただし、特別展開催時には別に定める）
 貸室 貸室使用料一覧

室名（収容人員）	使用料	
	AM9:00～PM5:00 1時間あたり	特別使用料
2階 講堂（120）	530円	9,160円
1階 和室（20）	100円	
1階 教室（20）	100円	
1階 展示室	320円	

（備考）※特別使用料とは、全施設同時使用及び、午後5時から午後10時までの使用の場合の金額。
 ※営利、営業、宣伝等を目的とし、又は入場料その他これに類する料金を徴収する場合は、この表の金額の倍額となる。
 ※冷暖房を使用した場合は、使用状況に応じて実費を徴収する。

(5) 常設展示

1階・エントランス
 ・豊北ガイドマップ、滝部小学校の沿革、郷土の偉人中山太一氏などを紹介。また、豊北町の歴史民俗文化についての映像案内を実施。

(6) 収蔵品

国登録有形民俗文化財「豊北の漁撈用具」をはじめとする民俗文化関係資料。郷土資料としての古文書、行政文書など歴史文化関係資料（なお、民俗文化関係資料については資料収蔵室（旧豊北第二中学校）にて保管）

(7) 入館者の状況

	開館日数(日)	入館者数(人)
令和2年度	257	3,030
令和3年度	254	3,317
令和4年度	320	3,301

(8) 企画展示・講演・教育・普及活動

ア 企画展

- ①「豊北をひらいた人々 Re: 記念碑に刻まれた人々」
令和4年4月19日(火)～令和5年3月21日(火・祝)
- ②企画展「家族のきずな・愛のたより～伊藤半次の絵手紙～ 一戦地からのメッセージ」
令和4年4月26日(火)～6月26日(日)
- ③夏休みファミリー企画 「子どもの情景～小田善郎の絵画の世界～」
令和4年7月12日(火)～9月4日(日)
- ④豊北の食卓～四季を彩る食の民具～ 令和4年9月13日(火)～令和5年1月22日(日)
- ⑤写真展 彩り豊かな豊北の景色 令和5年2月7日(火)～5月21日(日)
- ⑥パネル展『旧滝部小学校』を見て回ろう 令和5年2月7日(火)～5月21日(日)

イ 講座・共催事業

- ①体験講座「コロコロ版画」 第1回：令和4年7月30日(土)、第2回：令和4年8月20日(土)
- ②講座「令和四年サバー様の旅日記(長門市から下関市立豊北町内の動向についての報告)」
令和4年11月3日(木・祝)
- ③講座「道庵日乗から垣間見えるもの」 第一回：令和4年11月23日(水・祝)、第二回：令和4年12月10日(土)、第三回：令和5年1月15日(日)、第四回：令和5年2月11日(土・祝)

ウ 博学連携

- ①企画展「家族のきずな・愛のたより～伊藤半次の絵手紙～ 一戦地からのメッセージ」に関連した伊藤博文氏による豊北中学校生徒への平和学習講演 令和4年6月3日(金)

(9) 調査・研究

民俗調査(北浦のサバー送り、個人宅の民具調査、神田川干潟の漁労具、大敷網漁、彦島八幡宮サイ上り神事)の実施。

8 豊田ホテルの里ミュージアム**(1) 沿革**

- 平成 9年 豊田町ホテルアカデミックセンター建設調査・研究委員会を設置。
 平成 11年 豊田町ホテルアカデミックセンター建設調査・研究委員会としての報告書を提出(4月)。
 平成 12年 豊田町ホテルアカデミックセンター整備計画書を作成(3月)。
 平成 15年 建築及び展示工事着工(6月21日)。館名称とキャラクター名称の一般公募・決定。
 平成 16年 完成(3月25日)。プレオープン(5月22日・23日)。開館(6月5日)。
 平成 17年 合併により(2月13日)観覧料の一部変更、友の会発足(4月28日)。
 令和 元年 設置条例名が「豊田ホテルの里ミュージアム」から「下関市立自然史博物館」に変更。

(2) 位置

下関市豊田町大字中村50-3

(3) 構造等

- 敷地面積 10,480 m²
 構造 鉄骨造平屋建
 建設面積 1,455 m²



延床面積 1,377 m²

常設展示室 349 m²、シアター室 43 m²、ネイチャーラボ 24 m²、多目的ホール 138 m²、エントランスホール 169 m²、その他 654 m²

(4) 開館時間等

開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

※6月の開館時間は変更になることがある。

休館日 祝日以外の月曜日、年末年始（12月27日～1月3日）

観覧料 一般 200円（160円）

大学生等 100円（80円）

（ ）内は20人以上の団体料金

※18歳以下・障がい者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※下関市及び北九州市内に在住の65歳以上の方は100円（証明書必要）。

貸室 多目的ホール使用料一覧

	午前9時から正午まで	午前9時から正午まで	午前9時から午後5時まで
多目的ホール1	520円	620円	930円
多目的ホール2	520円	620円	930円

（備考）

- ①入場料又はこれに類する金銭を入場者から徴収する場合は、この表に掲げる額の3倍以上を増徴する。
- ②主たる使用者が市外居住者の場合は、この表に掲げる額の5割以内を増徴する。
- ③営利、営業、宣伝等を目的として使用する場合には、この表に掲げる額の2倍以内を増徴する。
- ④冷暖房を使用した場合又は特別の設備をした場合においては、それぞれ実情に応じて実費を徴収する。

(5) 常設展示

下関市の自然史（動物、植物、化石、岩石、菌類）に関する標本や生体等による展示およびホテルに関する展示。

(6) 収蔵品

下関市の自然史を主体とした標本収蔵。昆虫標本約10万点をはじめ岩石や化石、植物など多数の標本を収蔵。

(7) 入館者の状況

令和4年度月別利用状況表

（単位：日、人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	26	26	27	26	24	26	26	23	23	24	27	304
総入館者数	1,590	3,502	4,207	4,011	5,481	3,263	2,435	1,567	659	720	1,162	1,181	29,778

※台風の為臨時休館（9月16日、9月19日）

(8) 企画展示・講演・教育・普及活動

ア 企画展

春季企画展 オタマジャクシからカエルへ 4月15日（金）～5月29日（日）

蛍季企画展 昼でも夜でも見れる！光るホテル 5月25日（水）～6月26日（日）

夏季企画展 身近な生き物の吸盤 5月31日（火）～9月4日（日）

秋季企画展 下関のコムシ 9月16日(金)～12月11日(日)
 冬季企画展 当館敷地内の地衣類 12月13日(火)～3月26日(日)

イ テーマ展

春季テーマ展 下関の石灰岩とチャート 4月28日(木)～5月29日(日)
 蛍季テーマ展 ホタル情報員のホタル発生状況 5月27日(金)～6月26日(日)
 夏季テーマ展 収蔵標本『蝶類』 6月29日(水)～9月11日(日)

ウ 特別企画展

春季特別企画展 世界のカブトムシとクワガタムシ 3月26日(土)～5月29日(日)
 夏季特別企画展 世界のカブトムシとクワガタムシ 7月16日(土)～9月4日(日)

(9)教育・普及活動

- ・学校等見学の受入 21校/966人
- ・観察会 35回/304人
- ・夏休みの教室 8回/84人
- ・特別講演会 2回/31人
- ・出前講座 42回/1,403人 ※学校等見学時に講座したものを含む。
- ・研修等 学芸員養成課程に係る学生の博物館実習(3大学4人 延べ22人)、豊田中学校職場体験(延べ4人)、山口農業高校西市分校インターンシップ(延べ9人)、個人研修(延べ5人)。
- ・出前展示 川中中学校で2回(8/17～9/30、11/8～11/25)、中等教育学校で1回(10/5～10/31)実施。
- ・公式SNSによる情報発信 Twitter及びnote、YouTubeにより下関市のさまざまな内容について情報を発信した。

(10)調査・研究

複数の大学等との共同研究をはじめ、毎年研究成果をまとめた「豊田ホタルの里ミュージアム研究報告書」を刊行している。

9 文化財保護

(1)下関市文化財保護審議会

下関市文化財保護審議会委員名簿 (任期：令和3年6月1日～令和5年5月31日)

担当分野	氏名	現職等
建造物	三浦正幸	広島大学名誉教授
絵画	菊屋吉生	山口大学名誉教授
彫刻	井形進	九州歴史資料館参事補佐学芸研究班長
古文書・歴史資料	山田稔	山口博物館主任
考古資料・史跡	渡辺一雄	元梅光学院大学副学長
民俗文化財	清水満幸	萩博物館前館長
記念物(動物)	山岡郁雄	山口大学名誉教授
記念物(植物・名勝)	高田義弘	山口県野外植物研究委員会元副委員長
記念物(地質鉱物)	金折裕司	元山口大学教授

(2) 施設

ア 旧下関英国領事館

所在地 下関市唐戸町 4-11
構造等 本館 煉瓦造二階建・棧瓦葺
(建築面積 161.35 m²)
附属屋 煉瓦造平屋建・棧瓦葺
(建築面積 80.93 m²)
敷地面積 597.93 m²
令和 4 年度入館者数 49,417 人



この建物は、領事館として建てられたわが国現存最古の建物で、明治 39 年 8 月に上棟した。平成 11 年 5 月 13 日、重要文化財に指定。平成 20 年度から 25 年度に実施した構造補強及び建築当初への復原を目的とした保存修理工事竣工後、平成 26 年 7 月 18 日より、指定管理者による公開活用を図っている。令和 4 年度は、全国近代化遺産活用連絡協議会による拠点イベント（展示等）を日本遺産フェスティバルの開催期間中に行ったほか、コロナ禍で一時中断されていた英国王立写真協会日本支部写真展を開催した。また、平成 26 年 7 月からの通算入館者数は 501,709 人となり、指定管理者による 50 万人達成記念催事が行われた。

- ・全国近代化遺産活用連絡協議会拠点イベント
令和 4 年 10 月 21～30 日 1,926 人（会期中延べ入館者数）
- ・第 19 回英国王立写真協会日本支部写真展
令和 4 年 11 月 23 日～12 月 1 日 1,462 人（会期中延べ入館者数）

イ 豊田文化財資料室

所在地 下関市豊田町大字矢田 153-1
構造等 鉄筋コンクリート造（床面積 255.60 m²）
豊田地域の貴重な文化財を展示保存するとともに、地域の歴史と民俗に関する調査研究施設として平成 7 年に豊田図書館内に設置し、市民に無料公開している。
※休館日 下関市立豊田図書館に準ずる。

(3) 調査・保存修理

ア 国指定天然記念物「川棚のクスの森」天然記念物再生事業

国指定天然記念物「川棚のクスの森」について、枯死幹枝の折損に伴う健全な幹枝への影響が懸念されるようになったため、文化庁の補助事業により計画剪定を実施した。併せて有識者・文化庁を招聘し、樹勢回復のための指導・助言を求めた。

イ 無形民俗文化財の調査

令和 4 年度は彦島八幡宮サイ上り神事について豊北歴史民俗資料館と連携して、記録作成を行ったほか、内日神社御田植え祭の現況確認など、指定・未指定の無形民俗文化財の情報収集や現況確認を行った。

ウ 指定文化財（天然記念物）樹勢診断調査指導

市内に所在する指定文化財の樹木等の天然記念物について、令和 3 年度に山口県樹木医会に委託し樹勢診断調査を実施した樹木のうち状況が不良なものを対象に、改めて有識者により指導・助言を求めた。

エ 特別天然記念物「オオサンショウウオ」関連調査

近年市内でも生息情報が寄せられている特別天然記念物「オオサンショウウオ」について、先進地である岩国市における保護状況等の事例を調査し、今後の保護対応の基礎情報を収集した。

(4) 市内の文化財（令和5年5月1日現在）

ア 国指定文化財

① 国宝（2件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
功山寺仏殿 1棟 桁行三間、梁間三間、一重裳階附、 入母屋造、檜皮葺	建造物	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 28. 11. 14
住吉神社本殿 1棟 九間社流造、正面五ヶ所千鳥破風附、 檜皮葺、附 玉殿5基・棟札4枚	建造物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 28. 11. 14

② 重要文化財（19件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
住吉神社拝殿 1棟 桁行三間、梁間一間、一重切妻造、 妻入、檜皮葺	建造物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 29. 9. 17
旧下関英国領事館 2棟 本館・附属屋 附 煉瓦塀1基・幣串1本	建造物	唐戸町〔下関市〕	平成 11. 5. 13
六連島灯台 1基 附 旧日時計 石垣 旧俎礁標	建造物	大字六連島〔海上保安庁〕 大字彦島金ノ弦岬 (公有水面上)〔下関市〕	令和 2. 12. 23
角島灯台 1基、2棟 灯台、旧官舎、旧倉庫 附 旧日時計 旧回転装置巻上機	建造物	豊北町大字角島〔海上保安庁 下関市、(公社) 燈光会〕	令和 2. 12. 23
絹本著色十二天曼荼羅図 1幅 (寺伝 安鎮曼荼羅)	絵画	南部町〔国分寺〕	昭和 25. 8. 29
木造不動明王立像 1軀	彫刻	南部町〔国分寺〕	昭和 25. 8. 29
木造薬師如来立像 1軀	彫刻	南部町〔専念寺〕	昭和 25. 8. 29
刀 無銘(伝則宗) 1口	工芸品	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 25. 8. 29
太刀 銘 備州長船盛光 1口	工芸品	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 25. 8. 29
銅鐘 1口	工芸品	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 25. 8. 29
金銅牡丹唐草透唐鞍 1具 鞍一背、銀面二面、轡二口、雲珠二箇、 杏葉一箇、鞍二箇、障泥一双、鞆一双、 鞍褥残片一枚、革鞞残片二条	工芸品	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 31. 6. 28
紙本墨書平家物語(長門本) 自一至廿 20冊	書跡	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和 25. 8. 29
紙本墨書豊浦宮法楽和歌 1巻 尊氏外三人筆	書跡	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 25. 8. 29
住吉社法楽百首和歌短冊 (明応四年十二月) 1帖 附 三条西実隆筆序文並相良正任・杉	書跡	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 28. 11. 14

武明連署添状 1 冊、新撰菟玖波集作者附 1 冊、宗祇署名短冊箱 1 合、毛利秀元奉納蒔絵短冊箱 1 合			
赤間神宮文書 10 巻 1 冊	古文書	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和 51.6.5
忌宮神社文書 28 巻 3 冊 (372 通) 附 忌宮神社記録 忌宮神社境内絵図	古文書	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 53.6.15
長門国鑄銭遺物 和同開珎銭范残欠 12 箇・坩堝残欠 3 箇・鞆口残欠 4 箇・和同開珎 1 枚	考古資料	長府川端二丁目 (歴史博物館) 〔下関市〕	昭和 39.1.28
絹本著色仁王経曼荼羅図	絵画	山口市春日町 (山口県立山口博物館寄託) 〔神上寺〕	昭和 53.6.15
木造阿弥陀如来坐像	彫刻	豊浦町大字厚母郷〔安養寺〕	昭和 4.4.6

③ 重要有形民俗文化財 (1 件)

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
蓋井島「山ノ神」の森 4カ所	有形民俗文化財	大字蓋井島〔個人〕	昭和 35.10.11

④ 史跡・名勝・天然記念物 (20 件)

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
長門鑄銭所跡	史跡	長府安養寺三丁目〔覚苑寺他〕	昭和 4.12.17
高杉晋作墓	史跡	大字吉田〔東行庵〕	昭和 9.5.1
中山忠光墓	史跡	綾羅木本町七丁目〔中山神社〕	昭和 16.8.1
綾羅木郷遺跡	史跡	大字綾羅木字若宮他〔下関市〕	昭和 44.3.11 (昭和 56.12.23 追加)
梶栗浜遺跡	史跡	梶栗町四丁目他〔下関市〕	昭和 55.3.14
仁馬山古墳	史跡	大字延行字神間他〔下関市〕	平成 3.5.15
長州藩下関前田台場跡	史跡	前田一丁目〔下関市〕	平成 22.8.5
勝山御殿跡	史跡	大字田倉〔下関市〕	平成 31.2.26
満珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字干珠〔忌宮神社〕	大正 15.10.20
干珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字満珠〔忌宮神社〕	大正 15.10.20
六連島の雲母玄武岩	天然記念物	大字六連島字辻〔総務省他〕	昭和 9.1.22
石柱溪	名勝及 天然記念物	豊田町大字今出〔下関市他〕	大正 15.10.20
狗留孫山	名勝	豊田町大字杵路子〔修禪寺〕	昭和 15.8.30
木屋川・音信川ゲンジボタル発生地	天然記念物	音信川、木屋川流域 〔国土交通省、山口県〕	昭和 32.10.16
川棚のクスの森	天然記念物	豊浦町大字川棚〔下関市〕	大正 11.10.12
大吼谷蝙蝠洞	天然記念物	豊浦町大字小串〔山口県漁業協同組合〕	昭和 3.3.24
小串エヒメアヤメ自生南限地帯	天然記念物	豊浦町大字小串〔下関市〕	昭和 5.11.19 (平成 3.2.7 追加)
壁島ウ渡来地	天然記念物	豊北町大字神田 (壁島)〔文部科学省〕	昭和 9.5.1
恩徳寺の結びイブキ	天然記念物	豊北町大字神田関領 〔山口県漁業協同組合〕	昭和 30.10.26
土井ヶ浜遺跡	史跡	豊北町大字神田上〔下関市〕	昭和 37.6.21

イ 山口県指定文化財（43件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
山口銀行旧本店 付 棟札	有形文化財 (建造物)	観音崎町〔山口銀行〕	平成 17. 10. 4
観察院五輪塔 付 自然石板碑	有形文化財 (建造物)	富任町八丁目〔観察院〕	平成 23. 12. 3 (平成 24. 4. 3 追加)
紙本金地着色安徳天皇絵	有形文化財 (絵画)	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和 41. 6. 10
板絵着色繫馬図	有形文化財 (絵画)	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	平成 2. 11. 6
狩野芳崖筆板絵着色絵馬	有形文化財 (絵画)	長府宮の内町〔忌宮神社〕 一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕 一の宮住吉一丁目(住吉神社寄託) 〔菅原神社〕 長府黒門東町(美術館寄託)〔東西山瀬〕	平成 6. 5. 2
絹本着色楊柳観音坐像	有形文化財 (絵画)	長府川端二丁目(歴史博物館寄託) 〔功山寺〕	平成 7. 12. 19
木造地藏菩薩半跏像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 41. 6. 10
木造聖観音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	大字有富〔竹生寺〕	昭和 41. 6. 10
手鑑「筆陳」	有形文化財 (書跡)	長府川端二丁目(歴史博物館) 〔下関市〕	平成 23. 2. 8
住吉神社文書	有形文化財 (古文書)	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 52. 11. 11
武久家文書 付 紙本着色武久季依像	有形文化財 (古文書)	長府川端二丁目(歴史博物館寄託) 〔個人〕	昭和 55. 12. 5
安尾家文書	有形文化財 (古文書)	長府川端二丁目(歴史博物館) 〔下関市〕	昭和 62. 3. 27
綾羅木郷遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	大字綾羅木字岡(考古博物館) 〔下関市〕	昭和 51. 3. 16
心光寺古墳出土品	有形文化財 (考古資料)	大字綾羅木字岡(考古博物館) 〔下関市〕	昭和 55. 4. 11
大内家壁書 下関市立長府博物館所蔵本	有形文化財 (歴史資料)	長府川端二丁目(歴史博物館) 〔下関市〕	平成 8. 12. 13
法林寺のソテツ	天然記念物	大字吉母〔法林寺〕	昭和 41. 6. 10
長門国一の宮住吉神社社叢	天然記念物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 41. 6. 10
長府正円寺の大イチョウ	天然記念物	長府中之町〔正円寺〕	昭和 44. 2. 4
蓋井島のヒゼンマユミ群落	天然記念物	大字蓋井島〔個人〕	昭和 57. 11. 5
忌宮神社の数方庭行事	無形民俗文化財	長府宮の内町〔数方庭保存会〕	昭和 59. 11. 2
赤間硯	無形文化財 (工芸技術)	保持者 堀尾信夫	平成 14. 3. 26
長府藩主毛利家墓所	史跡	長府川端一丁目〔功山寺〕	平成 26. 12. 2

		長府安養寺三丁目〔覺苑寺〕 長府川端二丁目〔笑山寺〕	
法輪寺本堂	有形文化財 (建造物)	菊川町大字七見〔七見部落〕	昭和 42. 7. 4
木造虚空蔵菩薩坐像	有形文化財 (彫刻)	菊川町大字七見〔七見部落〕	昭和 41. 6. 10
鰐口 天文元年壬辰十一月 二十八日	有形文化財 (工芸品)	長府川端二丁目(歴史博物館寄託) 〔美栄神社〕	平成元. 10. 24
明版一切経 付 八角輪藏	有形文化財 (典籍)	菊川町大字吉賀〔快友寺〕	平成 5. 1. 12
旧殿居郵便局局舎 付 棟札	有形文化財 (建造物)	豊田町大字殿居〔個人〕	昭和 52. 3. 29 (平成 5. 1. 12 追加)
絹本極彩色理界曼荼羅 絹本極彩色智界曼荼羅	有形文化財 (絵画)	長府川端二丁目(歴史博物館寄託) 〔神上寺〕	昭和 41. 6. 10
木造薬師如来坐像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 55. 12. 5
線刻菩薩形坐像懸仏	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字矢田(豊田文化財資料室寄託) 〔八鷹八幡宮〕	昭和 55. 12. 5
神上寺銅矛	有形文化財 (考古資料)	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 53. 3. 31
紙本墨画白衣観音図	有形文化財 (絵画)	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	平成 5. 5. 14
木造千手観音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 54. 12. 4
金銅薬師如来坐像懸仏	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	昭和 54. 12. 4
中ノ浜遺跡	史跡	豊浦町大字川棚〔下関市〕	昭和 50. 3. 22 (昭和 61. 10. 24 追加)
黒井一ノ瀬一里塚	史跡	豊浦町大字黒井〔個人〕	平成 15. 4. 4
川棚三恵寺のモッコク	天然記念物	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 44. 4. 25
旧滝部小学校本館	有形文化財 (建造物)	豊北町大字滝部(豊北歴史民俗資料館) 〔下関市〕	昭和 54. 3. 31 (平成 23. 4. 8 追加)
土井ヶ浜遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	豊北町大字神田上(土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム) 〔下関市〕	昭和 57. 4. 16 (昭和 61. 4. 8 追加)
滝部のシダレザクラ	天然記念物	豊北町大字滝部〔個人〕	昭和 52. 11. 11
滝部八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊北町大字滝部〔滝部八幡宮〕	昭和 52. 11. 11
阿川八幡宮のイヌマキ巨樹群	天然記念物	豊北町大字阿川〔阿川八幡宮〕	昭和 53. 3. 31
浜出祭	無形民俗文化財	豊北町〔浜出祭文化財保存会〕	昭和 51. 11. 24

ウ 下関市指定文化財 (146 件)

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
功山寺山門	有形文化財 (建造物)	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 45. 3. 4
高林寺山門	有形文化財 (建造物)	赤池町〔高林寺〕	昭和 49. 3. 25
笑山寺十三重塔	有形文化財 (建造物)	長府川端二丁目〔笑山寺〕	昭和 50. 2. 27
長府藩侍屋敷長屋	有形文化財 (建造物)	長府侍町一丁目〔下関市〕	昭和 51. 3. 16
菅家長屋門 付練堀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町〔個人〕	昭和 51. 3. 16

吉岡家長屋	有形文化財（建造物）	長府宮の内町〔吉岡家〕	昭和 52. 2. 16
功山寺輪蔵	有形文化財（建造物）	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 54. 3. 1
旧野々村家表門	有形文化財（建造物）	長府侍町一丁目〔下関市〕	昭和 54. 12. 7
妙音寺無縫塔	有形文化財（建造物）	大字永田郷〔妙音寺〕	昭和 55. 2. 5
清末内藤家表門 付練塀及び門前石段	有形文化財（建造物）	清末西町一丁目〔個人〕	昭和 56. 2. 18
岩元家・岡村家練塀	有形文化財（建造物）	長府惣社町〔個人〕	昭和 56. 3. 9
河村家練塀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 56. 3. 9
乃木神社練塀	有形文化財（建造物）	長府宮の内町〔乃木神社〕	昭和 56. 3. 9
旧梶山家練塀	有形文化財（建造物）	長府宮の内町〔下関市〕	昭和 56. 11. 27
旧今藤家練塀	有形文化財（建造物）	長府宮の内町〔乃木神社〕	昭和 56. 11. 27
益本家練塀	有形文化財（建造物）	長府宮の内町〔個人〕	昭和 56. 11. 27
長府藩的場跡練塀	有形文化財（建造物）	長府松原町〔アースコーポレーション(株)〕	昭和 57. 4. 15
大村家練塀	有形文化財（建造物）	長府侍町二丁目〔個人〕	昭和 57. 4. 15
磯谷家表門及び練塀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 58. 3. 30
引接寺三門	有形文化財（建造物）	中之町〔引接寺〕	昭和 58. 5. 26
佐藤家練塀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 59. 3. 30
西尾家練塀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 59. 3. 30
阿山家練塀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 59. 3. 30
沖田家練塀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 59. 3. 30
広江家練塀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 59. 3. 30
覚苑寺本堂	有形文化財（建造物）	長府安養寺三丁目〔覚苑寺〕	昭和 61. 5. 10
王司山田自然石板碑	有形文化財（建造物）	大字山田〔個人〕	平成 3. 5. 9
旧逋信省下関郵便局電話課 庁舎（下関市役所第一別館）	有形文化財（建造物）	田中町（近代先人顕彰館/田中 絹代ぶんか館）〔下関市〕	平成 14. 2. 15
旧内務省下関土木出張所 下関機械工場乾船渠	有形文化財（建造物）	阿弥陀寺町〔下関市〕	平成 27. 10. 27
旧秋田商会ビル	有形文化財（建造物）	南部町〔下関市〕	平成 27. 10. 27
絹本著色仏涅槃図	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄 託）〔功山寺〕	平成 9. 10. 15
絹本著色虚庵玄寂像	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄 託）〔日頼寺〕	令和 2. 2. 25
板絵著色潮音院住持等像	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄 託）〔日頼寺〕	令和 2. 2. 25
木造十一面観音座像	有形文化財（彫刻）	大字吉田地方〔蓮台寺〕	昭和 44. 6. 13
西楽寺木造阿弥陀如来坐像	有形文化財（彫刻）	彦島本村町五丁目〔西楽寺〕	昭和 60. 12. 20
竹生寺木造十一面千手観音 立像	有形文化財（彫刻）	大字有富〔竹生寺〕	昭和 60. 12. 20
功山寺千手観音菩薩坐像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
功山寺韋駄天立像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
功山寺二十八部衆立像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目・長府川端二丁 目（歴史博物館寄託）〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
海蔵寺木造聖観音菩薩立像	有形文化財（彫刻）	垢田町三丁目〔海蔵寺〕	昭和 63. 6. 15
法専寺銅造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	大字吉田地方〔法専寺〕	平成元. 11. 1

銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字吉田地方〔蓮台寺〕	昭和 44. 6. 13
太刀 銘 備州住正廣	有形文化財（工芸品）	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 45. 10. 26
萌葱絲威肩白胴丸 付筋兜、大袖、頬当、喉輪、 籠手、脛当	有形文化財（工芸品）	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 46. 7. 24
銅鐘	有形文化財（工芸品）	大字吉母〔若宮神社〕	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字吉母〔若宮神社〕	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字阿内〔専念寺〕	昭和 47. 11. 9
打刀銘 長州住頭国 応永四 年二月吉日	有形文化財（工芸品）	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	昭和 48. 3. 27
金山長福禅寺開山虚菴和尚 行録 景泰五年孟春 南浦如幻書	有形文化財（書跡）	長府川端二丁目（歴史博物館寄 託）〔功山寺〕	平成 12. 11. 17
白石家文書	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館寄 託）〔個人〕	昭和 44. 10. 1
亀屋伊藤家文書	有形文化財（古文書）	唐戸町〔個人〕	平成 8. 3. 21
日頼寺文書 附毛利元就遺品	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館寄 託）〔日頼寺〕	平成 26. 3. 26
彦島杉田岩刻画	有形文化財（考古資料）	彦島江の浦町五丁目〔三菱重工業 ㈱〕	平成 3. 5. 9
旧長府毛利家遺品	有形文化財（歴史資料）	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔歴史博物館〕	昭和 52. 2. 16
赤間関朝鮮通信使関係資料 朝鮮通信使壇ノ浦懐古詩 波田嵩山朝鮮通信使唱酬詩 並筆語	有形文化財（歴史資料）	長府川端二丁目（歴史博物館寄 託）〔赤間神宮・個人〕	平成 27. 4. 21
亀山八幡宮「亀山能」 付能面三面・能面筥一合	無形文化財	中之町〔亀山能楽会〕	昭和 44. 10. 1
蓋井島「山ノ神」神事記録	有形民俗文化財	大字蓋井島〔個人〕	昭和 47. 4. 1
能面・狂言面 付忌宮神社神事能規則書 旧長府藩能舞台棧敷割図	有形民俗文化財	長府宮の内町〔忌宮神社〕 長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	昭和 47. 5. 11
安養寺宝篋印塔	有形民俗文化財	大字吉見上〔安養寺〕	昭和 50. 2. 27
「内日五年神」の森	有形民俗文化財	大字内日上〔個人〕	昭和 56. 2. 18
能面 付面箱	有形民俗文化財	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 58. 12. 10
先帝祭	無形民俗文化財	阿弥陀寺町〔赤間神宮奉賛会〕	昭和 45. 3. 4
蓋井島「山ノ神」神事	無形民俗文化財	大字蓋井島〔蓋井島自治会〕	昭和 45. 10. 26
彦島八幡宮「サイ上り」神事	無形民俗文化財	彦島迫町五丁目〔彦島八幡宮〕	昭和 53. 10. 19
「内日五年神」神事	無形民俗文化財	大字内日上〔個人〕	昭和 56. 2. 18
小野一里塚	史跡	大字小野〔個人〕	昭和 48. 3. 27
功山寺旧境内地付 伝大内義長の墓	史跡	長府川端一丁目〔功山寺・下関 市〕	昭和 49. 3. 25
功山寺書院	史跡	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 54. 3. 1
宮山古墳	史跡	幡生宮の下町〔生野神社〕	昭和 54. 8. 7
有富古墳	史跡	大字有富〔専徳寺〕	昭和 54. 8. 7

秋根1号墳	史跡	秋根西町一丁目〔秋根八幡宮〕	昭和54.8.7
櫻山招魂場	史跡	上新地二丁目〔櫻山神社〕	平成27.4.21
吉母海岸植物群落	天然記念物	大字吉母 〔西光寺・山口県漁業協同組合〕	昭和44.10.1
彦島西山の化石層	天然記念物	大字彦島〔山口県〕	昭和46.7.24
紙本着色八幡大菩薩縁起 付納箱	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔吉賀八幡宮〕	平成12.6.12
巖島・浅間神社の梵鐘	有形文化財（工芸品）	菊川町大字響井〔響井自治会〕	平成11.3.18
西光寺文書	有形文化財（古文書）	菊川町大字下保木〔西光寺〕	平成12.6.12
上原遺跡出土品	有形文化財（考古資料）	菊川町大字下岡枝（菊川教育支所）〔下関市〕	平成13.4.25
ガラス製勾玉鎔范	有形文化財（考古資料）	菊川町大字下岡枝（菊川ふれあい会館）〔下関市〕	平成13.12.20
植松古墳群	史跡	菊川町大字吉賀 〔下関市・個人〕	平成16.3.12
河内神社の夫婦杉	天然記念物	菊川町大字道市 〔道市自治会〕	平成13.4.25
快友寺のイヌマキ巨樹群	天然記念物	菊川町大字吉賀〔快友寺〕	平成13.4.25
若宮石造宝塔	有形文化財（建造物）	豊田町大字中村〔下関市〕	昭和51.3.31
吉敷毛利氏の祖 毛利秀包 夫人引地の墓	有形文化財（建造物）	豊田町大字江良〔個人〕	昭和51.3.31
石造豊田種長供養板碑	有形文化財（建造物）	豊田町大字殿敷 〔一の瀬部落〕	昭和51.3.31
紙本着色涅槃像及八相図	有形文化財（絵画）	豊田町大字日野 〔日野自治会〕	昭和54.5.1
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和52.10.5
木造阿弥陀如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字鷹子 〔鷹子自治会〕	昭和54.5.1
木造薬師如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字字内〔字内薬師堂〕	昭和55.5.10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字浮石〔光明寺〕	昭和55.5.10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字浮石〔舜青寺〕	昭和56.5.11
木造不動明王立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字柰路子〔修禅寺〕	昭和57.4.8
木造聖観音立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字柰路子〔修禅寺〕	昭和57.4.8
木造愛染明王坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和59.4.10
木造神像及び本地仏像8軀 〔木造男神坐像2軀、 木造男女神坐像2軀、 木造十一面観音坐像1軀、 木造阿弥陀如来坐像1軀、 木造阿弥陀如来坐像1軀、 木造虚空蔵菩薩坐像1軀〕	有形文化財（彫刻）	豊田町大字殿居〔巖島神社〕	昭和61.7.10
懸仏残欠2軀 〔銅造阿弥陀如来坐像1軀 銅造如意輪観音半跏像1軀〕	有形文化財（工芸品）	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	昭和56.5.11
鱈口	有形文化財（工芸品）	豊田町大字字内〔字内薬師堂〕	昭和60.4.22

日幡神社棟札	有形文化財（歴史資料）	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	昭和 60. 4. 22
巖島神社棟札	有形文化財（歴史資料）	豊田町大字殿居〔巖島神社〕	昭和 62. 9. 25
浮石の赤崎神社楽踊	無形民俗文化財	豊田町大字浮石〔亀尾山神社〕	昭和 55. 5. 10
佐野の岩戸神楽舞	無形民俗文化財	豊田町大字佐野〔日幡神社〕	昭和 55. 5. 10
栄長院墓所	史跡	豊田町大字高山〔高山自治会〕	昭和 59. 4. 10
台の変花崗岩	天然記念物	豊田町大字今出〔個人〕	昭和 58. 4. 18
殿敷、トロニエム岩	天然記念物	豊田町大字殿敷〔個人〕	昭和 58. 4. 18
狗留孫山修禅寺の一本スギ	天然記念物	豊田町大字杓路子〔修禅寺〕	平成元. 1. 12
館ヶ浴のツバキ	天然記念物	豊田町大字殿敷〔個人〕	平成 3. 11. 1
日幡神社のナギノキ	天然記念物	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	平成 5. 2. 26
西八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊田町大字矢田〔西八幡宮〕	平成 5. 3. 2
華山のアセビ群生林	天然記念物	豊田町大字庭田〔下関市〕	平成 13. 12. 26
吉永八幡宮本殿	有形文化財（建造物）	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	平成 13. 3. 30
木造大日如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊浦町大字室津上〔観音院〕	昭和 54. 12. 1
木造隨身倚像	有形文化財（彫刻）	豊浦町大字黒井〔杜屋神社〕	昭和 62. 3. 26
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字室津上〔観音院〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字川棚〔妙青寺〕	昭和 54. 12. 1
杜屋神社文書	有形文化財（古文書）	豊浦町大字黒井〔杜屋神社〕	昭和 54. 12. 1
永富家文書	有形文化財（古文書）	豊浦町大字川棚〔個人〕	平成 4. 2. 17
古谷道庵日乗	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	平成 4. 2. 17
青井古墳群及び大迫古墳群 出土遺物	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支 所）〔下関市〕	昭和 62. 3. 26
磯上遺跡出土の水晶石器	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支 所）〔下関市〕	平成 4. 2. 17
鑄鉄製鋤先	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支 所）〔下関市〕	平成 4. 2. 17
大門古墳	史跡	豊浦町大字黒井 〔個人〕	昭和 51. 7. 9
涌田青井の台場	史跡	豊浦町大字涌田後地〔(株)ダ イナムビジネスサポート〕	昭和 51. 7. 9
泊ヶ鼻の台場	史跡	豊浦町大字室津下 〔山口県漁業協同組合〕	昭和 51. 10. 1
泊ヶ鼻祭祀場跡	史跡	豊浦町大字室津下 〔山口県漁業協同組合〕	昭和 51. 10. 1
青井古墳群	史跡	豊浦町大字涌田後地〔(株)ダ イナムビジネスサポート〕	昭和 62. 3. 26
妙青寺庭園	名勝	豊浦町大字川棚〔妙青寺〕	平成 13. 3. 30
川棚神社のチシャノキ	天然記念物	豊浦町大字川棚〔川棚神社〕	昭和 62. 3. 26
操り人形面一対 付納箱	有形文化財（彫刻）	豊北町大字滝部（豊北歴史民俗 資料館）〔下関市〕	平成 15. 3. 14
梵鐘	有形文化財（工芸品）	豊北町大字神田〔住吉神社〕	昭和 55. 2. 20

梵鐘	有形文化財（工芸品）	豊北町大字阿川上市〔海翁寺〕	昭和 56. 4. 22
江田家文書	有形文化財（古文書）	豊北町大字阿川〔阿川八幡宮〕	昭和 55. 2. 20
徳蓮寺文書	有形文化財（古文書）	豊北町大字滝部（豊北歴史民俗資料館）〔下関市〕	平成 17. 1. 26
滝部八幡宮の腰輪踊	無形民俗文化財	豊北町大字滝部〔滝部神田口腰輪踊保存会〕	昭和 53. 6. 16
附野薬師の流灌頂	無形民俗文化財	豊北町大字神田〔東山寺〕	昭和 55. 2. 20
阿川河内のカンコ踊り	無形民俗文化財	豊北町大字阿川河内〔阿川河内カンコサ保存会〕	昭和 56. 4. 22
神田大川のみかがみ祭り	無形民俗文化財	豊北町大字神田〔大川自治会〕	昭和 57. 4. 21
和久古墳	史跡	豊北町大字神田上〔下関市〕	昭和 56. 4. 22
肥中台場跡	史跡	豊北町大字神田〔個人〕	昭和 60. 2. 18
七神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田〔七神社〕	昭和 53. 12. 1
客神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田〔大川自治会〕	昭和 53. 12. 1
角島のハマオモト	天然記念物	豊北町大字角島夢崎〔下関市〕	昭和 53. 12. 1
寺畑のコジイ	天然記念物	豊北町大字北宇賀寺畑〔個人〕	昭和 56. 4. 22
観涛園の俵石	天然記念物	豊北町大字神田〔個人〕	昭和 60. 2. 18
平畑のスタジイ	天然記念物	豊北町大字阿川平畑〔個人〕	昭和 61. 4. 24

エ 登録有形文化財（建造物）・登録有形民俗文化財（建造物 35 件、民俗 1 件）

名称	種別	所在の場所等	登録年月日
下関市水道局内日第一貯水池取水塔	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日貯水池事務所	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場着水井	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場 4 号円形濾過池	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場 4 号円形濾過池付設調節井	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場配水池	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池取水塔	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池 溢水隧道入口	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局水道資料室 (旧日和山浄水場事務所)	建造物(生活関連)	長崎中央町	平成 10. 1. 16
下関市立長府博物館本館（旧長門尊攘堂）	建造物(文化福祉)	長府川端一丁目	平成 11. 6. 7
下関南部町郵便局庁舎（旧赤間関郵便電信局）	建造物(官公庁舎)	南部町	平成 13. 8. 28
護國寺本堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 15. 3. 18
護國寺清正公堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
護國寺納骨堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
護國寺門柱	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
日本基督教団下関丸山教会 (旧日本メソヂスト下関教会) 会堂	建造物(宗教)	丸山町四丁目	平成 16. 2. 17
功山寺総門	建造物(宗教)	長府川端一丁目	平成 16. 7. 23
歌野清流庵	建造物(住宅)	菊川町上岡枝 郷ヶ原	平成 17. 7. 12
藤原義江記念館（旧リンガー邸）	建造物(住宅)	阿弥陀寺町	平成 18. 11. 9

中野家住宅主屋	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 11. 29
中野家住宅納屋	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 11. 29
中野家住宅土蔵	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 11. 29
中野家住宅塀	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 11. 29
中野家住宅石垣	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 11. 29
めぐみ幼稚園第一園舎 (旧下関バプテスト教会)	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
めぐみ幼稚園第二園舎(旧宣教師住宅)	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
大乘寺山門	建造物(宗教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18
大乘寺鐘楼	建造物(宗教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18
日清講和記念館	建造物(文化福祉)	阿弥陀寺町	平成 23. 1. 26
蜂谷ビル(旧東洋捕鯨株式会社下関支店)	建造物(産業3次)	岬之町	平成 25. 3. 29
玉椿旅館	建造物(産業3次)	豊浦町大字川棚	平成 25. 3. 29
旧宮崎商館	建造物(産業3次)	田中町	平成 25. 12. 24
住吉神社楼門	建造物(宗教)	一の宮住吉一丁目	平成 29. 10. 27
住吉神社唐門及び透塀	建造物(宗教)	一の宮住吉一丁目	平成 29. 10. 27
赤間神宮水天門及び回廊	建造物(宗教)	阿弥陀寺町	平成 30. 11. 2
豊北の漁撈用具	有形民俗文化財 (生産・生業)	豊北町大字神田上	平成 24. 3. 8

オ 重要美術品(3件)

名称	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
紙本墨書後陽成天皇宸翰御懐紙	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 10. 12. 23
紙本墨書霊元天皇宸翰御懐紙	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 10. 12. 23
手鑑「筆陳」	長府川端二丁目(歴史博物館)〔下関市〕	昭和 18. 10. 1

カ 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として選択されたもの(2件)

名称	所在の場所等	選択年月日
蓋井島「山ノ神」神事	大字蓋井島	昭和 34. 3. 28
北浦地方のサバー送り	下関市及び長門市	令和 5. 3. 22

キ 下関市に所在する指定文化財等一覧(管内別)

文化財	有形文化財														無形文化財			民俗文化財			記念物					計		
	重要文化財														重要無形文化財			重要民俗文化財			記念物							
	国 宝				重要文化財										県/市無形文化財			県/市民俗文化財			記念物							
	種別	建造物	絵画	工芸品	書跡	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	典籍	古文書	考古資料	歴史資料	計	芸能	工芸	計	有形	無形	計	特別天然記念物	史跡	名勝	天然記念物		名勝及天然記念物	計
国	下関	2				3	1	2	4	3		2	1		18			0	1		1		8		3		11	30
	豊浦							1						1			0			0					3		3	4
	豊田						1							1			0			0				1	1	1	3	4
	豊北					1								1			0			0		1		2		3	4	
	菊川													0			0			0							0	0
	計	2	0	0	0	4	2	3	4	3	0	2	1	0	21	0	0	0	1	0	1	0	9	1	9	1	20	42

県	下関	-	-	-	-	2	4	2		1		3	2	1	15		1	1		1	1	-	1		4		5	22
	豊浦	-	-	-	-		1	1	1						3			0			0	-	2		1		3	6
	豊田	-	-	-	-	1	1	1	1				1		5			0			0	-					0	5
	豊北	-	-	-	-	1							1		2			0		1	1	-			3		3	6
	菊川	-	-	-	-	1		1	1		1				4			0			0	-					0	4
	計	0	0	0	0	5	6	5	3	1	1	3	4	1	29	0	1	1	0	2	2	0	3	0	8	0	11	43
市	下関	-	-	-	-	30	3	8	7	1		3	1	2	55	1		1	5	4	9	-	7		2		9	74
	豊浦	-	-	-	-	1		2	4			3	3		13			0			0	-	5	1	1		7	20
	豊田	-	-	-	-	3	1	9	2					2	17			0		2	2	-	1		7		8	27
	豊北	-	-	-	-			1	2			2			5			0		4	4	-	2		6		8	17
	菊川	-	-	-	-		1	0	1			1	2		5			0			0	-	1		2		3	8
	計	0	0	0	0	34	5	20	16	1	0	9	6	4	95	1	0	1	5	10	15	0	16	1	18	0	35	146
合計	2	0	0	0	43	13	28	23	5	1	14	11	5	145	1	1	2	6	12	18	0	28	2	35	1	66	231	

10 埋蔵文化財調査

(1) 令和4年度実施の埋蔵文化財調査実績

事業区分	本庁管内		菊川総合支所管内		豊田総合支所管内		豊浦総合支所管内		豊北総合支所管内		総合計		
	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	総件数
分布調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
試掘調査	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
確認調査	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
本発掘調査	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
工事立会	37	4	0	0	0	0	0	0	0	0	37	4	41
立会調査	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
資料整理	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
報告書作成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
総件数	42	10	0	0	0	0	0	0	0	0	42	10	52

凡例（調査の区分）

分布調査：遺跡の分布を予察するための地表面観察を含む踏査。**試掘調査**：遺跡の有無を確認するための部分的な試し掘り。

確認調査：遺跡の詳細を確認するための部分的な試し掘り。**本発掘調査**：記録・保存を目的とした発掘調査。

工事立会：土木工事中の立会による遺跡の保存を目的とした記録作業。

立会調査：土木工事の施工に合わせて実施する遺跡の有無を確認するための記録作業。

資料整理：出土遺物の洗浄、復元等の室内整理作業。

報告書作成：本発掘調査に伴う成果とりまとめ作業。

その他：上記以外の調査、作業。（自然科学調査、地質調査、構造物調査等）

(2) 周知の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）件数

令和5年5月1日現在

地域区分	合計	本庁管内	菊川総合支所管内	豊田総合支所管内	豊浦総合支所管内	豊北総合支所管内
周知の埋蔵文化財包蔵地件数	650	333	45	33	124	115

(3) 令和4年度実施の愛護・普及活動

活動名	日時	参加者	内 容
発掘速報展示 「掘ったほ！下関 2022」	令和4年9月10日～ 令和4年11月6日	2,364名	令和3年度に実施した下関市内遺跡の発掘調査成果などについて、下関市立考古博物館特別企画展示室にて出土した遺物を展示し、併せてパネルなどで遺跡の説明を行なった。

(4) 令和4年度実施の主な埋蔵文化財発掘調査成果概要

遺跡名	調査対象地	調査期間 (現地調査期間)	調査原因	調査の概要
八幡遺跡 工事立会	大字延行字神間	令和4年5月6日～ 令和4年6月1日	宅地造成	竪穴住居跡、土坑、溝状遺構、柱穴状遺構など、古墳時代から室町時代にかけての遺構が重層的に分布することを確認した。
長門国府跡 確認調査	長府宮の内町	令和4年6月22日～ 令和4年7月11日	宅地造成	試掘坑2ヶ所を設定して調査した結果、段丘崖の地形面に層厚約1mの室町時代後期以降と見られる造成層の堆積と、造成層上面で近現代の遺構面（遺構面A面）、造成層下層の基盤土上面で中世前期の遺構面（遺構面B面）の分布を確認した。造成層中には古代瓦が含まれ、周辺に古代の瓦葺き建物の存在が想定される。
(未周知)侍町遺跡 ・松原遺跡近接地 試掘調査	長府侍町二丁目	令和5年1月18日～ 令和5年2月9日	集合住宅 新築	試掘溝4ヶ所を設定して調査した結果、表土直下で近世後期から近代と見られる遺構面を確認した。近世後期以前は対象地は砂浜のような自然地形と見られ、対象地付近は近世後期以降に屋敷地として利用され始めたと思定される。調査成果からは絵図に示された土地の変遷と対応する状況が見られる。
安岡長久遺跡 発掘調査	富任町五丁目	令和5年1月23日～ 令和5年3月30日	安岡地区 複合施設 整備事業	調査地点は官林山西側の丘陵裾の南北方向に延びる段丘面に位置し、中世を中心とする時期の掘立柱建物2棟、柱列2列のほか柱穴、土坑、溝状遺構などを検出した。検出された遺構の大半は柱穴で、南北方向の建物が柵列を伴って建てられていたと思われる。その他、青白磁製の合子と滑石製石鍋が出土した土坑が特筆される。
官林山古墳 試掘調査	富任町五丁目	令和5年2月1日～ 令和5年3月30日	安岡地区 複合施設 整備事業	試掘溝5ヶ所を設定して調査を実施した結果、官林山東南側斜面を中心に対象地内は昭和の造成に伴い大規模に土地改変されている状況を確認した。東側斜面部分の土地改変の影響が少ない範囲においても、埋葬遺構の分布や遺物の分布は確認されなかった。
富任八幡宮遺跡 確認調査	富任町八丁目	令和5年2月14日～ 令和5年2月28日	宅地造成	試掘溝5ヶ所を設定して調査を実施した結果、対象地内では現況の平坦面造成に伴う切土の影響を免れ、自然地形面が残る範囲においても、明確な遺構分布が認められず、遺物分布が希薄な状況が確認された。

(5) 史跡等管理・保存活用

活動名	日時	内 容
令和4年度 長門鑄銭所跡 出土遺物保存活用	令和4年5月1日～ 令和5年3月31日	平成22年度に「長門鑄銭所跡」において出土した鑄銭関連遺物について、適切な保存と価値付けを目的として、平成27年度から平成30年度にかけて木簡・削り屑を対象に計195点について専門機関への委託により、保存処理等を実施した。令和4年度は鑄銭関係遺物の整理作業のほか、過去調査成果のとりまとめや、鑄銭関係遺物についての実測図作成、トレース等を行い、報告書掲載用図面の作成を実施した。銭范等の図化作業が難しい遺物についての写真測量(Sfm-mVS)を用いた三次元計測の実施検討や、鉍滓等の理化学分析についての分析手法検討など、報告書作成に向けての準備・検討作業を進めた。
史跡仁馬山古墳環境整備 (竹林伐採ほか)	令和4年12月5日～ 令和5年3月31日	令和4年度に引き続き、やまぐち森林づくり県民税を活用し農林整備部局主管による繁茂竹林整備事業として県費補助により実施。指定地内で古墳の周りに繁茂した竹林や樹木を再伐採し景観向上による修景を行った。
下関要塞司令部本部門柱 移設	令和4年7月	明治時代に下関市山の口に存在した旧陸軍下関要塞司令部本部に設置されていたレンガ造門柱について、これまで旧上田中庁舎に移設されていたものを、近隣の旧下関重砲兵連隊跡地に再移築した。

<p>国史跡綾羅木郷遺跡 史跡 指定記念日のイベント</p>	<p>令和5年3月11日</p>	<p>開発による遺跡破壊から緊急指定により保存が図られた史跡綾羅木郷遺跡について、3月11日の指定記念日に併設する下関市立考古博物館にてキャンドルを灯し、史跡の保存と愛護について広く市民に普及した。</p>
------------------------------------	------------------	---

八幡遺跡工事立会



長門国府跡確認調査



(未周知) 侍町遺跡・松原遺跡近接地試掘調査



安岡長久遺跡発掘調査



官林山古墳試掘調査



富任八幡宮遺跡確認調査





1 1 文化財総合調査（日本遺産）

日本遺産フェスティバル in 関門の開催

地域の特色ある有形・無形の文化財を活用した日本遺産ストーリーをPRする全国イベント、「日本遺産フェスティバル in 関門」を下記の日程で開催した。

下関市民会館のオープニングイベントは、タレント起用により幅広い世代に日本遺産をPRし好評を博した。海峡メッセ下関では、104団体中89団体が日本遺産PRブースに出展し大勢の来場者で賑わったほか、公開講座や分科会では全国の日本遺産ストーリーをより深く学ぶ機会となった。対岸の北九州市側サテライト会場は地元大学生が主体でPRブースを運営しイベントを盛り上げた。2日間とも好天に恵まれ、当初の目標だった海峡兩岸20,000人の動員を大きく上回る結果となった。



名 称	日本遺産フェスティバル in 関門	
日 時	10月29日(土)：10：00～17:00、10月30日(日)：10:00～16:00	
会 場	メイン会場	サテライト会場
	① 下関市民会館大ホール ② 海峡メッセ下関 1F 展示見本市会場 4F イベントホール ③ 海峡メッセ下関 8F 801 大会議室 10F 国際会議場	① 船場広場・クロスロード (北九州市小倉北区) ② 門司港駅前広場 (同 門司区) ③ 若松南海岸地区 (同 若松区) ④ 唐戸地区
プログラム概要	① オープニングイベント ② 日本遺産PRブース カモン！関門PRブース	① 魅力まるごと！九州・沖縄・山口の日本遺産 ② レトロ浪漫～関門“ノスタルジック”海峡～ ③ 日本遺産パネル展 “ノスタルジック”歴史さんぽ

	③ 日本遺産公開講座 (29 日) 日本遺産分科会 (30 日)	④ 着物×人力車関門“ノスタルジック”海峡を巡る小旅行 関門“ノスタルジック”海峡ちよこつと街歩き ⑤ エクスカーション
参加団体	① 89 団体出展／104 団体中 ② 日本遺産公開講座：25 団体講演 日本遺産分科会：12 団体討論	① 13 団体出展／九州・沖縄・山口 15 団体中
開催実績	延べ 13,800 人	延べ 22,646 人
	延べ 36,446 人	
主催	文化庁、日本遺産連盟、日本遺産フェスティバル in 関門実行委員会、 関門海峡日本遺産協議会、北九州市、下関市	
共催	観光庁	
後援	山口県、山口県教育委員会	
同時開催	しものせき海響グルメフェス 2022 (12,000 人)、北九州港開港記念イベント (26,000 人)	

IV その他資料

1 教育委員会

(1) 機構及び事務分掌

(令和5年4月1日現在)



(2) 職員配置

(単位：人)

	令和4年度	令和5年度	内 訳					
			事務	技術	校務技士	調理員	指導主事	教員
事務部局の職員	272	259	93	8	20	57	20	61
事務局	94	89	59	7	2	1	20	0
内 訳	教育部（教育長を含む）	5	3	3				
	教育政策課	8	8	7	1			
	学校教育課	16	16	5				11
	教育研修課	9	9	2				7
	学校支援課	12	11	5	4	2		
	学校保健給食課	10	10	7	2		1	
	生涯学習課	11	11	9				2
	文化財保護課	10	10	10				
	菊川教育支所	3	3	3				
	豊田教育支所	3	3	3				
	豊浦教育支所	4	3	3				
豊北教育支所	3	2	2					
学校	149	140	5	0	18	56	0	61
内 訳	幼稚園	25	21					21
	小学校	54	51			8	43	
	中学校	23	22			9	13	
	高等学校	47	46	5		1		40
学校以外の教育機関	29	30	29	1	0	0	0	0
内 訳	中央図書館	5	5	5				
	長府図書館	0	0					
	彦島図書館	0	0					
	菊川図書館	0	0					
	豊田図書館	0	0					
	豊浦図書館	0	0					
	豊北図書館	0	0					
	公民館	0	0					
	歴史博物館	7	7	7				
	考古博物館	2	2	2				
	豊田ホテルの里ミュージアム	1	1	1				
	美術館	6	6	6				
	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	5	5	5				
	南部調理場	1	1	1				
	中部調理場	1	1	1				
	豊田調理場	0	0					
豊浦調理場	1	1		1				
黒井調理場	0	0						
滝部調理場	0	1	1					

各年度4月1日現在。再任用短時間職員を除く。

(3) 教育費予算

(単位：千円、%)

款	項	目	令和5年度			令和4年度	
			当初予算額	構成比	対前年比	当初予算額	構成比
教育費			11,220,291	100.0	132.4	8,473,616	100.0
		教育総務費	1,036,712	9.2	95.3	1,087,542	12.8
		教育委員会費	21,055	0.2	99.5	21,171	0.2
		事務局費	1,015,657	9.1	95.2	1,066,371	12.6
		小学校費	1,433,191	12.8	114.9	1,247,424	14.7
		学校管理費	865,414	7.7	98.7	877,143	10.4
		教育振興費	266,189	2.4	96.7	275,309	3.2
		学校建設費	301,588	2.7	317.6	94,972	1.1
		中学校費	1,208,453	10.8	104.5	1,156,379	13.6
		学校管理費	453,628	4.0	109.7	413,466	4.9
		教育振興費	213,490	1.9	98.8	216,033	2.5
		学校建設費	541,335	4.8	102.7	526,880	6.2
		高等学校費	529,439	4.7	103.6	510,913	6.0
		高等学校総務費	442,868	3.9	97.4	454,589	5.4
		高等学校管理費	59,566	0.5	206.1	28,906	0.3
		教育振興費	27,005	0.2	98.5	27,418	0.3
		幼稚園費	0	0.0	—	0	0.0
		幼稚園費	0	0.0	—	0	0.0
		社会教育費	2,085,251	18.6	107.5	1,940,170	22.9
		社会教育総務費	678,852	6.1	102.0	665,779	7.9
		青少年対策費	45,218	0.4	102.3	44,183	0.5
		文化財保護費	107,467	1.0	92.4	116,312	1.4
		公民館費	199,503	1.8	109.1	182,848	2.2
		図書館費	324,528	2.9	104.5	310,543	3.7
		博物館費	252,265	2.2	115.6	218,170	2.6
		美術館費	143,289	1.3	92.9	154,247	1.8
		生涯学習施設費	334,129	3.0	134.7	248,088	2.9
		保健体育費	2,653,976	23.7	133.3	1,990,844	23.5
		保健体育総務費	1,187,978	10.6	142.8	832,149	9.8
		体育振興費	100,828	0.9	106.1	95,046	1.1
		体育施設費	636,429	5.7	170.2	373,860	4.4
		学校給食共同調理場費	728,741	6.5	105.6	689,789	8.1
		大学費	2,273,269	20.3	420.7	540,344	6.4
一般会計			122,520,000	100.0	102.9	119,040,000	100.0
教育費			11,220,291	9.2	132.4	8,473,616	7.1

(注) 四捨五入の関係で、構成比が合計の数字と一致しない場合がある。

2 教育年譜

明治	22年	1889年	4月	市制施行、赤間関市誕生
	32	1899	1	赤間関幼稚園（現市立第一幼）開園
	35	1902	6	下関市と改称、赤間関商業学校を市立下関商業学校と改称
	38	1905	5	市立下関高等女学校開校（現下関南高、昭和3年県移管）
	39	1906	8	英国領事館（現旧下関英国領事館）上棟
	42	1909	4	名池小学校開校、市立第二幼稚園開園
			8	豊浦（長府）図書館開館
			10	市立第三幼稚園開園
	43	1910	4	市立下関実業補修学校開校（現下関中央工高）
大正	2	1913	-	梶栗浜遺跡から多紐細文鏡と細形銅剣を発掘
	3	1914	6	梅光女学院開校
	4	1915	4	桜山小学校開校
	9	1920	4	市立下関中学校開校（現下関西高）
	11	1922	3	市立第四幼稚園開園
	15	1926	7	下関商業学校、現在地へ移転
昭和	3	1928	9	向山小学校開校
	8	1933	10	桂 弥一、長門尊攘堂創建（現長府博物館）
	10	1935	4	安岡町役場（現安岡考古資料室）新築
	12	1937	6	日清講和談判記念館（現日清講和記念館）開設
	15	1940	7	市立下関図書館開館
	20	1945	6	空襲罹災、桜山・菁莪・生野・蓋井国民学校、第一・第四幼稚園、下関女子商業学校、梅光女学院、阿部高等技芸女学院、下関盲啞学校
			8	太平洋戦争終結、名池国民学校全焼
	21	1946	5	農林省水産講習所下関分所開設（現水産大学校）
	22	1947	4	新学制、新制中学校発足、第一中学校（現日新中）、第二中学校（現文洋中）、彦島中学校、長府中学校、東部中学校、安岡中学校、吉見中学校、王喜中学校、吉田中学校、内日中学校、北部中学校
	23	1948	4	第三中学校（現名陵中）開校、小月幼稚園開園
				新制高等学校発足、下関高等学校（現下関西高）、下関女子高等学校（現下関南高）、豊浦高等学校、長府女子高等学校（現長府高）、下関工業高等学校、下関実業高等学校（現下関中央工高）、下関商業高等学校、梅光女学院高等学校、早鞆高等学校、河野学園高等学校（現下関女子短期大学附属高等学校）
			7	第1回下関美術展開催
	24	1949	4	北部中学校分離、川中中学校と勝山中学校となる
			6	新制大学発足、山口大学農学部開設
			10	下関球場完成
	25	1950	4	西山小学校開校
			11	市民館（現文化会館）、公民館（現中央公民館）完成
	26	1951	12	岡枝公民館内に山口県立山口図書館豊浦分館（現菊川図書館）開館
	27	1952	6	下関図書館彦島分館開館
			11	市教育委員会発足、委員長 浅尾逸司
	28	1953	11	国宝指定（功山寺仏殿・住吉神社本殿）
	30	1955	4	神田小学校・玄洋中学校開校
	31	1956	2	市史編修委員会発足
			4	下関商業短期大学開学、角倉小学校開校
	32	1957	4	山口県立山口図書館豊浦分館閉館、菊川町に移管され菊川町立菊川図書館開館

昭和	33年	1958年	7月	下関陸上競技場完成
			8	第11回全国高等学校陸上競技対抗選手権（インターハイ）開催
	33	1958	12	吉見公民館開館
	34	1959	4	向洋中学校開校
10			日独交歓陸上競技大会開催 自動車文庫「みちづれ」運行開始	
	35	1960	4	市宮庭球場設置
10			小月公民館開館	
	36	1961	5	下関商業高等学校と鹿児島商業高等学校が姉妹校となる
6			市民学級講座開講	
	37	1962	4	下関市立大学開学、市立下関第一高等学校（現県立下関中等教育学校）開校
	38	1963	4	第35回選抜高校野球大会で下関商業高等学校優勝
8			第45回全国高校野球選手権大会で下関商業高等学校準優勝	
9			下関市体育館開設	
10			第18回山口国体秋季大会開催	
			12	長府公民館開館
	39	1964	6	下関電子工業高等学校開校（現下関国際高校）
	40	1965	4	江浦幼稚園開園
7			弥生遺跡綾羅木郷台地の発掘調査開始、川中公民館開館（現川中公民館分館）	
10			安岡公民館開館	
	41	1966	4	山の田小学校、木屋川中学校（王喜・吉田両中の統廃合）開校
8			第1回日韓親善関釜両市高校生交歓事業発足	
	42	1967	9	長府図書館全面改築
	43	1968	8	全日本高校ハンドボール選手権大会で下関中央工業高校優勝 （以後44年、51年、52年優勝）
44			1969	3
			4	山の田中学校、川中西小学校開校、生野・清末幼稚園開園
				下関市文化会館開館
			6	市指定文化財第1号の指定（蓮台寺木造十一面観音坐像）
			10	下関図書館移転改築完成
			12	自動車文庫「みちづれ」に代わり、個人貸出可能な移動図書館「ともしび号」運行開始
	45	1970	5	下関考古館開館、王司公民館開館
	46	1971	4	向山幼稚園開園、彦島公民館開館
8			第1回関釜親善陸上競技大会開催	
			11	下関市と豊浦郡4町による下関地区広域行政事務組合が発足し移動図書館「くさぶえ号」の運行開始
	47	1972	4	南部学校給食共同調理場完成、清末・内日公民館開館
6			下関市武道館設置	
	48	1973	3	市立青年の家完成
4			川中西幼稚園開園、王喜・勝山公民館開館	
			菊川町立菊川図書館が現在地に移転	
	49	1974	1	彦島中学校火災
3			全国子ども音楽コンクールで玄洋中学校全国1位（以後53年1位）	
4			桜山・第五幼稚園開園	
7			長府運動場完成、北部公民館開館	
10			桜山小学校六連分校廃校、彦島武道館開館	

昭和	50年	1975年	12月	毎日音楽コンクールで安岡小学校全国1位
	51	1976	3	小月武道館完成
			7	市民プール完成
			10	下関市・韓国釜山直轄市姉妹都市盟約締結
			11	吉田公民館開館
	52	1977	1	全国合奏コンクールで下関西高校全国1位
			3	吉見武道館設置
			4	彦島運動場設置
			5	下関市民会館完成
			7	吉見公民館移転改築
	53	1978	3	長府武道館設置
			4	川中幼稚園開園、吉母公民館開館
				教育委員会が庁舎第一別館（旧逓信省下関電信局電話課庁舎）に移転
	54	1979	4	長府小学校開校、西部公民館開館
			8	第9回全国中学校バスケットボール選抜大会で彦島中学校優勝
			10	下関市・中国山東省青島市友好都市締結
	55	1980	4	玄洋・吉見中学校移転改築、長府博物館市移管（財団法人より）
			10	下関・青島市不定期航路就航（日中友好の船「ユートピア号」）
			12	川中武道館開館
	57	1982	4	向井・垢田小学校開校、西山・垢田幼稚園開園、下関市弓道場開設
			9	蓋井小学校水泳プール完成（市内全小学校に設置完了）
	58	1983	4	下関市長府体育館開館
			6	玄洋公民館開館
			11	下関市立美術館開館
	59	1984	4	下関商業高等学校校舎全面改築完了
			6	長州砲が120年ぶりにフランスから里帰り（博物館展示）
			10	下関商業高等学校創立100周年記念
			11	川中西小学校と中国山東省青島市上清路小学校が友好校締結
				日新中学校と中国山東省青島市第17中学校が友好校締結
				下関商業高等学校と中国山東省青島市第一職業高級中学校が友好校締結
	60	1985	4	垢田中学校開校
			5	北運動公園に下関第二球場開設
			10	中国青島市教育考察団来関
			11	下関市青少年健全育成市民会議発足
	61	1986	4	一の宮小学校開校
			8	全国高校総体開催（バトミントン・ウエイトリフティング・弓道）
			10	下関商業高等学校と韓国釜山直轄市釜山商業高等学校（現 開成高等学校）が姉妹校調印
	62	1987	8	下関相撲場開設
	63	1988	3	豊浦幼稚園舎全面改築完了
			7	北運動公園に新下関球場開設
			11	内日中学校水泳プール完成（市内全中学校に設置完了）
平成	元	1989	3	下関地区広域行政事務組合廃止
			4	下関市制施行100周年記念、彦島体育館開館、森の家下関オープン、移動図書館が下関図書館に編入し「ともしび号」のみで運行開始
			8	下関市彦島庭球場開設
			12	“あるかぼ〜と下関”起工
	2	1990	1	下関市立大学と韓国釜山直轄市東義大学が姉妹校調印

平成	2年	1990年	4月	熊野小学校開校 長成中学校開校 下関市立大学学術センター完成 中部学校給食共同調理場完成 川棚公民館内の図書室が独立し、豊浦町立図書館開館
			7	彦島図書館開館
	3	1991	3	教育委員会が庁舎第一別館から教育委員会棟（旧水道局庁舎）に移転
			4	下関アーチェリー場開設 下関市垢田体育館開設
			5	仁馬山古墳が国指定史跡となる
			7	第1回下関市中学校海外派遣研修（韓国）
			9	台風17、19号により学校諸施設に多数の被災を受ける
			10	下関図書館コンピュータ化に着手
	4	1992	3	史跡綾羅木郷遺跡の西地区を古墳の森として整備 豊田町学校給食共同調理場改築 向洋町スポーツセンターテニスコート全天候型に改修完了
			6	川中公民館移転改築
			9	学校週5日制スタート
	5	1993	4	不登校対策事業「サークル・一里山」を市立青年の家に開設 豊浦町学校給食共同調理場完成
			8	第41回日本海洋少年団全国大会開催 （常陸宮殿下、同妃殿下来関）
			10	吉見体育館開設
	6	1994	3	下関商業高等学校図書館改築
			4	下関市立下関・長府・彦島各図書館コンピューター処理開始 北運動公園庭球場設置
	7	1995	1	生涯学習推進本部設置
			5	下関市立考古博物館開館 （三笠宮殿下・同妃殿下来関）
			7	豊田町立図書館開館
	8	1996	10	一の宮児童クラブ（別棟教室）開設
	9	1997	1	黒井学校給食共同調理場開設
			4	下関市体育館リニューアルオープン
			5	長府東公民館開館
			8	「下関市生涯学習まちづくり推進基本構想」策定
			10	熊野児童クラブ（別棟教室）開設
	10	1998	4	下関市民会館リニューアルオープン 財団法人下関市文化振興財団発足 適応指導教室「さくらやま」を休園中の市立桜山幼稚園舎内に開設し、不登校対策事業「サークル・一里山」を移転
			10	下関陸上競技場リニューアルオープン
	11	1999	5	旧下関英国領事館が重要文化財に指定
	12	2000	3	勝山児童クラブ（別棟教室）改築
			5	小月公民館リニューアルオープン
			10	旧豊浦町商工会事務所に豊浦図書館移転
			12	「下関市生涯学習まちづくり推進プラン」策定
	13	2001	4	児童・ふれあいクラブが保健福祉部こども課に移管 火の山ユースホステルが産業経済部観光施設課に移管

平成	13年	2001年	4月	下関市立しものせき水族館「海響館」オープン 「唐戸市場」リニューアルオープン
			10	移動図書館車「ともしび号」にかわり、新車「ブックル」で運行開始
	14	2002	4	社会教育課同和教育係の事務を人権啓発課に移管 青少年課の係を廃止
				第54回国際捕鯨委員会（IWC）年次会合開催
	15	2003	4	北九州市との図書館広域利用開始
			10	第18回世界宇宙飛行士会議・コミュニティデーin下関開催
			11	下関市フットサル場完成
	16	2004	6	文化課の係を廃止し、文化課を文化財保護課に改める
	17	2005	2	下関市と豊浦郡4町が合併し、新しい下関市が誕生する 菊川、豊田、豊浦、豊北の各教育支所を設置する
			4	豊浦中学校と宇賀中学校を統合し、夢が丘中学校を開校
			10	図書館のコンピュータシステム統合
	18	2006	4	小野ふれあいセンター開館 豊北第一中学校・豊北第二中学校・豊北第三中学校・角島中学校を統合し、豊北中学校を開校 豊北中学校内に豊北図書室を開設 滝部学校給食共同調理場完成
			9	下関球場スコアボード電光掲示板供用開始
	19	2007	10	第28回国際・全日本マスターズ陸上競技選手権山口（下関）大会開催
	20	2008	3	「下関市子どもの読書活動推進計画」策定
			4	教育委員会機構改革 総務課を教育政策課と学校支援課へ分割 学校教育課を学校教育課と学校安全課に分割 指導課を廃止し学校教育課内に教育研修室を設置 社会教育課と青少年課を生涯学習課として統合 教育支所の課を廃止
	21	2009	4	幼保一体化施設「西市こども園」、「豊北こども園」開園
			5	彦島公民館リニューアルオープン
			11	下関図書館閉館
	22	2010	1	鳥山民俗資料館が下関市川棚温泉交流センター内に移転、開館 下関図書館を廃止し、図書館政策課を設置
			3	生涯学習プラザ開館 中央図書館開館
			4	川中中学校が伊倉新町の新校舎に移転
			6	東行記念館開館
			8	長州藩下関前田台場跡（前田砲台）が国指定史跡となる
	23	2011	2	教育委員会が教育委員会棟から上田中町庁舎（旧下関図書館）に移転
			4	教育委員会機構改革 教育部を設置 体育課の事務（学校体育を除く）を観光交流部スポーツ振興課に移管し、体育課を廃止 長府博物館、東行記念館を文化財保護課に移管 鳥山民俗資料館及び豊北歴史民俗資料館を人類学ミュージアムに移管 学校安全課内に生徒指導推進室を設置 適応指導教室「さくらやま」を教育支援教室「さくらやま」に改称

平成	23年	2011年	11月	豊北歴史民俗資料館リニューアルオープン		
	24	2012	4	豊田西中学校と豊田東中学校を統合し、豊田中学校を開校		
	25	2013	4	下関商業高等学校の新講堂が竣工		
	26	2014	2	勝山公民館リニューアルオープン		
			3	神田公民館廃止		
			4	第二、第四、桜山、檜崎幼稚園を廃園		
				教育支援教室「さくらやま」の分室を、川棚地区及び小月地区に開設		
			8	全国コミュニティ・スクール研究大会 in 下関開催		
			12	豊浦図書館が豊浦総合支所2階にリニューアルオープン		
			27	2015	3	「下関市子どもの読書活動推進計画（第二次）」策定
						三豊、二見、田耕小学校を閉校
					4	西市公民館開設
						中学生の不登校対策「文洋中学校分教室」を旧桜山幼稚園舎に開設
	28	2016	5	第1回下関市総合教育会議開催		
				「下関市教育振興基本計画（下関市教育大綱）」策定		
			7	第23回世界スカウトジャンボリー下関市地域プログラム開催		
			3	下関市教育センターオープン		
				教育委員会が上田中町庁舎から下関市教育センターに移転		
			29	2017	4	殿居小学校を閉校
					4	教育委員会機構改革
						教育研修室を廃止し、教育研修課を設置
						生徒指導推進室を学校安全課内から学校教育課内に移管
						歴史博物館を設置、学校安全課を組織改正し、学校保健給食課の設置
		教育支援教室「さくらやま」及び「文洋中学校分教室」を市立関西小学校に移転し、教育支援教室「さくらやま」を教育支援教室「かんせい」に改称				
	5	下関市立図書館のコンピュータシステム更新				
	10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞				
	30	2018	11	下関市立歴史博物館開館		
3			神田小学校（西神田町）を閉校			
4			関門海峡が「関門”ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～」として日本遺産に認定			
10			教育支援教室「かんせい」の分室を、長府地区に開設			
31	2019	10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞（2年連続）			
			「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記録」に登録			
		3	「下関市立図書館基本計画」策定			
令和	元	2019	4	旧菊川体育館を菊川中学校体育館として学校支援課に移管		
			2	勝山御殿跡が国指定史跡となる		
	2	2020	3	神玉、神田小学校（豊北町）を閉校		
			10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞		
			3	角島、阿川、栗野、滝部小学校を閉校		
			4	豊北小学校を開校		
				教育支援教室「かんせい」の分室を、山の田地区に開設		
				図書館政策課を廃止し、中央図書館と統合		
			5	新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、3月3日から臨時休業をしていた市内の小・中学校を5月14日に再開した		
			6	「下関市子どもの読書活動推進計画（第三次）」策定		
12	角島灯台、六連島灯台が国の重要文化財となる					

令和	3	2021	3	豊田中小学校を閉校
			4	下関市立図書館のコンピュータシステム更新
			7	教育支援教室「あきね」を、旧勝山老人憩の家に開設
令和	4	2022	3	移動図書館車「ブックル」を更新し、新しい車両で運行開始 王江、名池小学校を閉校 名陵中学校を閉校 下関商業高等学校 定時制課程閉課程
			4	名陵小学校が開校し、名陵小学校と名陵中学校による小中一貫教育校である名陵学園が開校
			7	下関市立図書館の設置等に関する条例を改正し、豊北図書室を図書館法に基づく「豊北図書館」として整備し開館
			10	日本遺産フェスティバル in 関門の開催
			11	「第2次下関市立図書館基本計画」策定
			4	蓋井中学校が開校し、蓋井小学校と蓋井中学校による小中一貫教育校である蓋井小中学校が開校
令和	5	2023	4	

教 育 要 覧

令和 5 年度

発行：下 関 市 教 育 委 員 会

〒751-0830

山口県下関市幡生新町 1-1 下関市教育センター

編集：下関市教育委員会 教育部 教育政策課

T E L 0 8 3 - 2 3 1 - 1 5 6 0